

科目	決算額等 決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
7款 商 工 費	2,651,375,139	5,869,500	0	1,456,630,850	1,188,874,789
1項 商 工 費	2,651,375,139	5,869,500	0	1,456,630,850	1,188,874,789
2目 中小企業振興費 < 中小企業の振興 >	146,280,305	0	0	0	146,280,305

1 中小企業振興対策事業費 143,030,010円 (商工業振興課)

[総括]

ものづくり・夢づくり支援事業においては、制度周知に努め、知的財産権取得事業への助成など経営強化の支援を行った。今後とも地域のニーズや戦略を踏まえた新たな制度の構築・検討を行っていく。

[実績及び成果]

(1) 中小企業等国際規格等認証取得推進事業費補助金 2,579,000円

補 助 金	平成23年度		平成24年度	
		11件	2,964,000円	7件

(2) 中小企業振興助成金 130,344,010円

助 成 金	平成23年度		平成24年度	
		196件	138,573,540円	199件

(3) ものづくり・夢づくり支援事業費 10,107,000円

(ア) 知的財産権取得事業費補助金 1,161,000円

補 助 金	平成23年度		平成24年度	
		11件	1,404,000円	8件

(イ) 産学共同研究等支援事業費補助金 499,000円

補 助 金	平成23年度		平成24年度	
		4件	949,000円	2件

(ウ) 販路開拓支援事業費補助金 4,497,000円

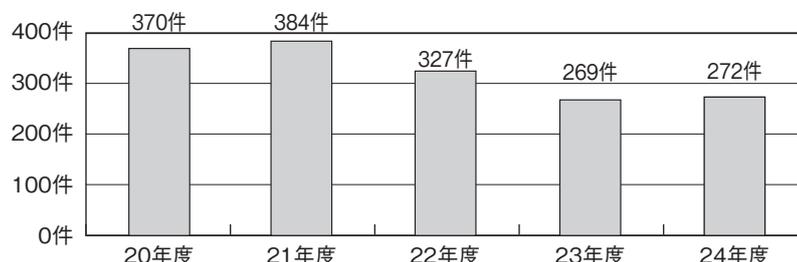
補 助 金	平成23年度		平成24年度	
		27件	3,420,000円	38件

(エ) 創業者支援事業費補助金 3,950,000円

補 助 金	平成23年度		平成24年度	
		20件	3,827,000円	18件

[指 標]

指 標 名：中小企業振興助成金等交付件数
 指標説明：振興助成金件数＋国際規格等取得補助金件数＋知的財産取得補助金件数
 ＋産学共同研究補助金件数＋販路開拓補助金件数＋創業者支援補助金件数



2 人材育成事業費

3,189,592 円（商工業振興課）

[総 括]

「とよはしの匠」顕彰事業においては、優れた技能者を顕彰し、「東三河職業訓練展」などへの作品出展や、小・中学生を対象とした体験講座「匠の技術を学ぼう」を開催した。また、「高校生技術アイデア賞」事業においては、学校や生徒の協力により応募作品の各種イベントでの活用を図った。今後とも次世代の技能人材の育成のため、地域の優れた技能者の活用を推進していく。

[実績及び成果]

- (1) 「とよはしの匠」顕彰事業費 896,434円

被 顕 彰 者 数	平成 2 3 年度	平成 2 4 年度
	2名	1名

- (2) 「高校生技術アイデア賞」事業費 673,158円

応 募 件 数	平成 2 3 年度		平成 2 4 年度	
	作品部門	18件	作品部門	25件
	アイデア部門	417	アイデア部門	595

- (3) 地域技能者活用事業費 420,000円

参 加 者 数	平成 2 3 年度	平成 2 4 年度
	9名	10名

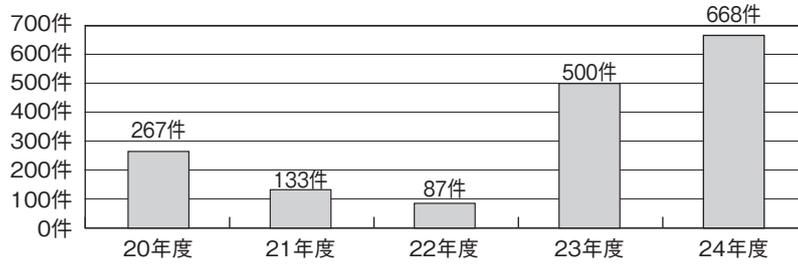
- (4) エコカーチャンピオンシップ事業費補助金 1,200,000円

補 助 金	平成 2 3 年度	平成 2 4 年度
	1,056,796円	1,200,000円

[指 標]

指 標 名：人材育成事業参加件数

指標説明：「とよはしの匠」応募者数+「高校生技術アイデア賞」応募件数(H23～アイデア部門含む)+地域技能者活用事業参加者数+高校生環境技術研究活動事業参加者数(H22～23)+エコカーチャンピオンシップ参加チーム数



科目	決算額等 決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
3目 産 業 創 出 費 <産業の高度化と新規産業の創出>	96,645,528	0	0	1,188,000	95,457,528

1 サイエンス・クリエイト21計画推進事業費 96,645,528円 (産業政策課・商工業振興課)

[総括]

中小企業技術者研修事業においては、新たに「海外進出のための製品安全国際認証入門講座」を開催するなど講座内容の見直しを図った。また、新たな産業創出に向けた研究会形成や研究費助成のほか、産業支援機能の強化に取り組むとともに、ものづくり技術の育成・創出を目的とした「ものづくり博 2012 in 東三河」の開催に対する助成を行った。今後も地域産業育成に向け、時代のニーズに沿った事業を検討・推進していく。

[実績及び成果]

(1) 中小企業技術者研修事業費 38,998,050円

区 分	平成23年度	平成24年度
内 容	エコアクション21認証取得支援講座、金属系材料基礎講座、新規ビジネス開拓講座始め18講座	エコアクション21認証取得支援講座、金属系材料基礎講座、海外進出のための製品安全国際認証入門講座始め18講座
受 講 者 数	延 198人	延 126人

(2) イノベーション創出等支援事業費補助金 32,354,478円

補 助 金	平成23年度	平成24年度
	-	32,354,478円

(3) 地域産業活性化東三河協議会補助金 400,000円

補 助 金	平成23年度	平成24年度
	400,000円	400,000円

(4) 地域産業支援機能強化補助金 22,393,000円

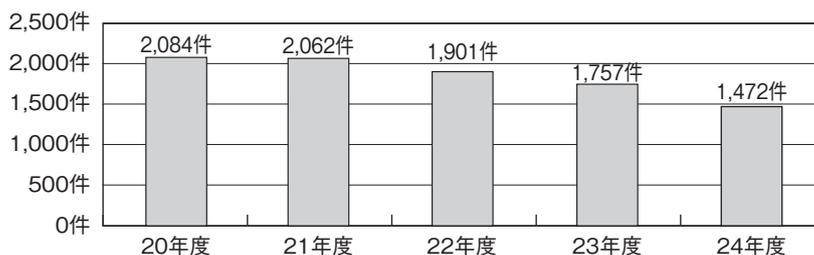
補 助 金	平成23年度	平成24年度
	-	22,393,000円

(5) 「ものづくり博2012in東三河」開催費補助金 2,500,000円

補 助 金	平成23年度	平成24年度
	-	2,500,000円

[指 標]

指 標 名：豊橋サイエンスコア利用件数
 指標説明：技術相談件数＋貸室利用件数＋中小企業技術者研修受講者数



科目	決算額等 決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
4目 企業誘致費 〈円滑な企業活動の促進と企業誘致の推進〉	393,208,846	0	0	0	393,208,846

1 企業誘致推進事業費 393,208,846 円 (産業政策課)

[総括]

関西、関東及び近隣市の優良企業に対し誘致活動を行い進出を促進するとともに、ワンストップサービスの強化を図り市内企業のニーズに対応している。さらに広域的な産業集積を活かした企業誘致を展開するため、東三河5市連携により戦略的に企業誘致に取り組む必要がある。

[実績及び成果]

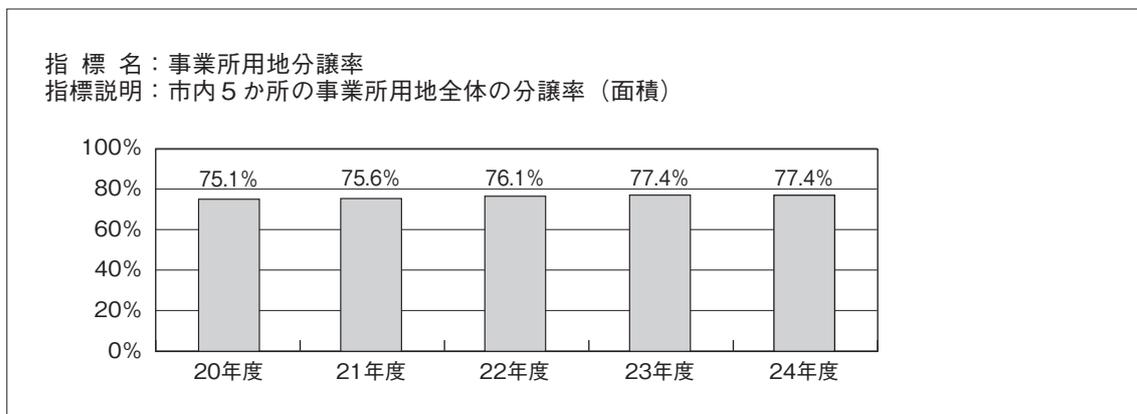
(1) 企業誘致活動事業費 5,320,846円

内 容		平成23年度		平成24年度	
企業誘致説明会	開催日	23.8.2		24.7.24	
	場 所	大阪市		大阪市	
	出席企業数	33社		32社	
立地企業情報交換会	開催日	23.12.16	24.2.22	24.9.26	25.1.30
	場 所	若松地区	県境地域	石巻地区	リサーチパーク
	出席企業数	14社	9社	8社	18社
東三河5市企業誘致推進連絡会議	事業実績	<ul style="list-style-type: none"> ・産業展への出展 23.10.5~7 インテックス大阪 ・メッセナゴヤ出展 23.11.9~12 ポートメッセ名古屋 		<ul style="list-style-type: none"> ・産業展への出展 24.10.3~5 インテックス大阪 ・メッセナゴヤ出展 24.11.7~10 ポートメッセ名古屋 ・ものづくり博出展 24.11.30、12.1 豊橋市総合体育館 	

(2) 企業立地促進奨励金 387,888,000円

奨 励 金	平成23年度		平成24年度	
	62件	423,103,000円	62件	387,888,000円

[指 標]



科目	決算額等 決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
5目 商業振興費 <魅力ある商業集積の形成>	39,624,910	0	0	0	39,624,910

1 商業振興対策事業費 6,999,520円 (商工業振興課)

[総括]

魅力ある商業地形成のため、商店街等が維持管理を行う街路灯等の電灯料に対して助成したほか、開業支援セミナーを開催した。また、商業団体が実施する各種イベントや市内大学の学生が中心となって店舗を運営するサマーレッジチャレンジショップに対する支援などを行った。今後も各種事業を実施することにより、商業等の活性化を促進していく。

[実績及び成果]

(1) 商業団体街路灯等電灯料補助金 4,933,220円

補 助 金	平成23年度		平成24年度	
		19団体	5,232,610円	21団体

(2) 開業支援事業費 90,300円

セ ミ ナ ー 受 講 者 数	平成23年度		平成24年度	
		延 85人		延 82人

(3) 商業団体共同事業補助金 1,531,000円

補 助 金	平成23年度		平成24年度	
		5団体	1,206,000円	6団体

(4) 商学連携促進事業補助金 211,000円

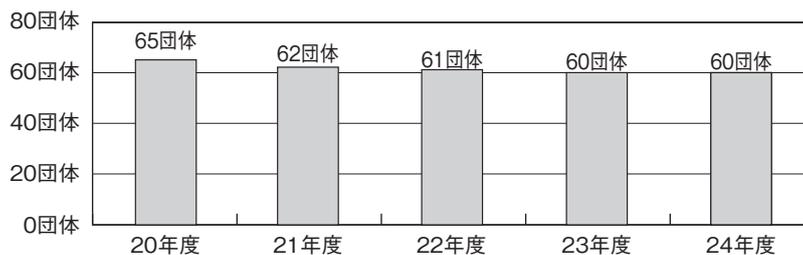
補 助 金	平成23年度		平成24年度	
		1団体	270,000円	1団体

(5) 商店街環境向上事業補助金 234,000円

補 助 金	平成23年度		平成24年度	
		2団体	1,717,000円	1団体

[指 標]

指 標 名：商店街、発展会等数
 指標説明：法組織（商店街振興組合、商店街事業協同組合）数＋任意組織（発展会等）数



2 まちなかにぎわい創出事業費

24,378,390円（まちなか活性課）

[総括]

中心市街地活性化のため、歩行者天国などの様々な取り組みを実施し、にぎわい創出にはどの施策が効果的な取り組みであるのか検証を行った。また、豊橋駅南口駅前広場でのまちなかマルシェの定期的な開催や商業団体等が中心市街地で実施する各種イベントに対しての支援を行った。今後も商業者等様々な団体と連携・協力しながらまちなかにぎわいを創出し、魅力ある中心市街地の形成に取り組んでいく。

[実績及び成果]

(1) まちなかにぎわい創出活動費 20,908,390円

(ア) 中心市街地活性化社会実験の実施

内 容	平成23年度	平成24年度
歩行者天国の実施	-	実施回数 7回 来場者数 延 117,000人

(イ) 特産市の開催等

内 容	平成23年度	平成24年度
まちなかマルシェの実施	-	実施回数 12回 来場者数 延 41,200人

(2) まちなか活性化推進協議会負担金 800,000円

負 担 金	平成23年度	平成24年度
	1,800,000円	800,000円

(3) まちなかフェスティバル補助金 1,800,000円

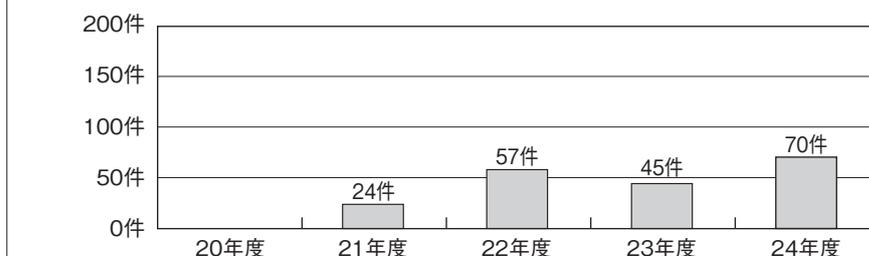
補 助 金	平成23年度	平成24年度
	1件 1,565,000円	1件 1,800,000円

(4) イルミネーションフェスティバル補助金 870,000円

補 助 金	平成23年度	平成24年度
	1件 854,000円	1件 870,000円

[指 標]

指 標 名：豊橋駅南口駅前広場利用件数
 指標説明：南口広場を利用した催事等の件数



3 TMO 支援事業費

8,247,000 円（まちなか活性課）

[総括]

中心市街地の活性化を図るため、株式会社豊橋まちなか活性化センター（TMO）が実施する空き店舗活用事業や共通駐車券事業等への支援を行った。また、公共交通機関の利用による来街を促進するため、おかえり切符事業の拡充を行った。今後もまちなかのにぎわいを創出し、魅力ある商業地を形成するための取組みを支援していく。

[実績及び成果]

- (1) 商業団体共同事業補助金 146,000円

補助金	平成23年度		平成24年度	
		2件	95,000円	2件

- (2) 空き店舗活用事業補助金 6,598,000円

補助金	平成23年度		平成24年度	
		8件	4,271,000円	9件

- (3) 共通駐車券事業補助金 1,129,000円

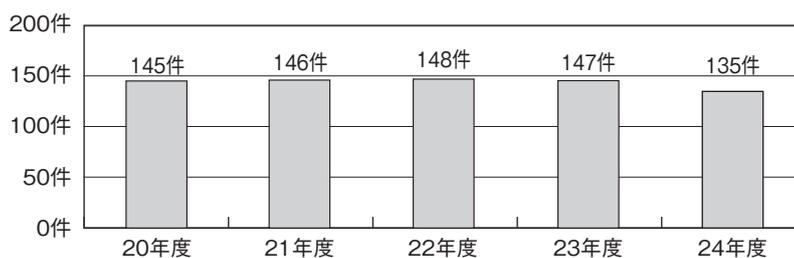
補助金	平成23年度		平成24年度	
		1件	1,178,000円	1件

- (4) おかえり切符事業補助金 374,000円

補助金	平成23年度		平成24年度	
		-		1件

[指標]

指標名：共通駐車券取扱加盟店数
 指標説明：〃



科目	決算額等 決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
6目 中小企業支援費 <意欲ある事業者への支援>	1,550,302,686	0	0	1,455,000,000	95,302,686

1 制度融資事業費 1,457,590,921 円 (商工業振興課)

[総括]

中小事業者に対する金融機関からの融資が停滞することを防ぎ、中小事業者が経営基盤を安定・強化できるように、小口事業資金融資や経営安定資金融資などの原資として預託を行った。今後も融資制度の利用促進を図っていく。

[実績及び成果]

(預託金合計 (商工組合中央金庫預託金を除く))

区 分	平成23年度	平成24年度	比 較	
預 託 額	1,343,000,000円	1,305,000,000円	△2.8%	
融 資 目 標 額	5,709,000,000円以上	5,511,000,000円以上	-	
融 資 実 績	件 数	1,238件	1,058件	△14.5
	金 額	4,890,340,000円	4,615,730,000円	△5.6
融 資 実 績 率	85.7%	83.8%	△1.9ポイント	

(1) 小口事業資金預託金 673,000,000円

区 分	平成23年度	平成24年度	比 較	
預 託 先	三菱東京UFJ銀行ほか14金融機関	三菱東京UFJ銀行ほか14金融機関	-	
預 託 額	620,000,000円	673,000,000円	8.5%	
融 資 目 標 額	1,860,000,000円以上	2,019,000,000円以上	-	
融 資 実 績	件 数	278件	305件	9.7
	金 額	1,864,370,000円	2,071,040,000円	11.1
融 資 実 績 率	100.2%	102.6%	2.4ポイント	

(2) 経営安定資金預託金 134,000,000円

区 分	平成23年度	平成24年度	比 較	
預 託 先	三菱東京UFJ銀行ほか14金融機関	三菱東京UFJ銀行ほか14金融機関	-	
預 託 額	207,000,000円	134,000,000円	△35.3%	
融 資 目 標 額	621,000,000円以上	402,000,000円以上	-	
融 資 実 績	件 数	46件	33件	△28.3
	金 額	331,800,000円	260,900,000円	△21.4
融 資 実 績 率	53.4%	64.9%	11.5ポイント	

(3) 小規模企業等振興資金預託金 380,000,000円

区 分	平成23年度	平成24年度	比 較	
預 託 先	三菱東京UFJ銀行ほか15金融機関	三菱東京UFJ銀行ほか15金融機関	-	
預 託 額	400,000,000円	380,000,000円	△5.0%	
融 資 目 標 額	2,880,000,000円以上	2,736,000,000円以上	-	
融 資 実 績	件 数	834件	667件	△20.0
	金 額	2,443,070,000円	2,030,310,000円	△16.9
融 資 実 績 率	84.8%	74.2%	△10.6ポイント	

(4) 中心市街地商業活性化資金預託金 13,000,000円

区 分		平成23年度	平成24年度	比 較
預 託 先		三菱東京UFJ銀行ほか12金融機関	三菱東京UFJ銀行ほか12金融機関	-
預 託 額		13,000,000円	13,000,000円	0.0%
融 資 目 標 額		39,000,000円以上	39,000,000円以上	-
融 資 実 績	件 数	4件	9件	2.3倍
	金 額	19,000,000円	80,100,000円	4.2
融 資 実 績 率		48.7%	205.4%	156.7ポイント

(5) 創業支援資金預託金 70,000,000円

区 分		平成23年度	平成24年度	比 較
預 託 先		豊橋信用金庫ほか5金融機関	豊橋信用金庫ほか5金融機関	-
預 託 額		70,000,000円	70,000,000円	0.0%
融 資 目 標 額		210,000,000円以上	210,000,000円以上	-
融 資 実 績	件 数	46件	35件	△23.9
	金 額	135,900,000円	136,030,000円	0.1
融 資 実 績 率		64.7%	64.8%	0.1ポイント

(6) 中小企業団体共同事業資金預託金 20,000,000円

区 分		平成23年度	平成24年度	比 較
預 託 先		十六銀行ほか6金融機関	十六銀行ほか6金融機関	-
預 託 額		18,000,000円	20,000,000円	11.1%
融 資 目 標 額		54,000,000円以上	60,000,000円以上	-
融 資 実 績	件 数	5件	5件	0.0
	金 額	30,900,000円	28,600,000円	△7.4
融 資 実 績 率		57.2%	47.7%	△9.5ポイント

(7) 小規模事業資金預託金 15,000,000円

区 分		平成23年度	平成24年度	比 較
預 託 先		三菱東京UFJ銀行ほか14金融機関	三菱東京UFJ銀行ほか14金融機関	-
預 託 額		15,000,000円	15,000,000円	0.0%
融 資 目 標 額		45,000,000円以上	45,000,000円以上	-
融 資 実 績	件 数	25件	4件	△84.0
	金 額	65,300,000円	8,750,000円	△86.6
融 資 実 績 率		145.1%	19.4%	△125.7ポイント

(8) 商工組合中央金庫預託金 150,000,000円

区 分		平成23年度	平成24年度	比 較
預 託 先		商工組合中央金庫豊橋支店	商工組合中央金庫豊橋支店	-
預 託 額		200,000,000円	150,000,000円	△25.0%
融 資 目 標 額		制限なし	制限なし	-
融 資 実 績	件 数	1,605件	1,342件	△16.4
	金 額	58,925,426,000円	47,305,195,000円	△19.7

(9) 愛知県信用保証協会損失補償金

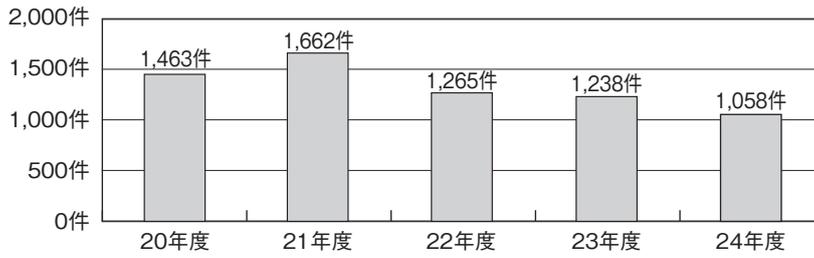
2,590,921円

補 償 金	平成 2 3 年度		平成 2 4 年度	
		7 件	3,976,016円	6 件

[指 標]

指 標 名：融資件数

指標説明：全制度融資（商工組合中央金庫預託金分を除く）の融資件数



科目	決算額等 決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
7目 観 光 費 <観光資源の魅力づくり>	83,467,024	0	0	2,850	83,464,174

1 まつり・イベント支援事業費 72,458,900円 (観光振興課)

[総括]

多くの人々を集めるとともに、交流人口の拡大によって観光振興や地域の活性化を図るため、豊橋まつり、春まつり、花しょうぶまつりなどの各種まつり・イベントの開催を支援した。今後もイベント等の魅力向上に努めながら、地域の活性化につながるよう一層の充実を図っていく。

[実績及び成果]

(1) まつり開催費補助金 9,458,900円

行 事 内 容			平成23年度	平成24年度
春まつり	さくらまつり	期 間	23.4.1～4.10 (15日間) 24.3.27～3.31	24.4.1～4.10 (13日間) 25.3.29～3.31
		場 所	向山緑地ほか	向山緑地ほか
		来場者数	約30,500人	約43,000人
	つつじまつり	期 間	23.4.18～5.6 (19日間)	24.4.20～5.6 (17日間)
		場 所	向山緑地内向山大池周辺	向山緑地内向山大池周辺
		来場者数	約2,500人	約2,500人
	うめまつり	期 間	23.1.28～3.18 (50日間)	25.2.2～3.17 (44日間)
		場 所	向山緑地内梅林園	向山緑地内梅林園
		来場者数	約42,000人	約42,000人
		補 助 金	4,539,869円	5,758,900円
花しょうぶまつり	期 間	23.5.25～6.15 (22日間)	24.5.23～6.13 (22日間)	
	場 所	賀茂しょうぶ園	賀茂しょうぶ園	
	来場者数	約193,000人	約194,000人	
	補 助 金	3,700,000円	3,700,000円	

(2) 豊橋まつり開催費補助金 48,000,000円

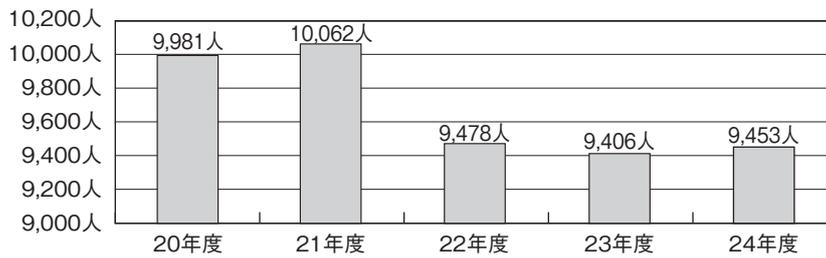
区 分	平成23年度	平成24年度
開 催 日	23.10.15～16	24.10.20～21
会 場 数	まちなかエリア・豊橋公園エリア 10会場	まちなかエリア・豊橋公園エリア 10会場
行 事 数	31行事	33行事
総 人 出 数	約495,000人	約550,000人
総 参 加 団 体 数	約550団体	約550団体
補 助 金	48,000,000円	48,000,000円

(3) 炎の祭典開催費補助金 15,000,000円

区 分	平成23年度	平成24年度
開 催 日	23.9.10	24.9.8
場 所	豊橋球場及びその周辺	豊橋球場及びその周辺
来 場 者 数	約55,000人	約55,000人
補 助 金	15,000,000円	15,000,000円

[指 標]

指 標 名：豊橋まつり総おどり参加者数
指標説明：
〃



科目	決算額等 決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
8目 観光情報発信費 <情報の発信>	63,314,341	5,869,500	0	440,000	57,004,841

1 産業プロモーション推進事業費 12,991,152円 (産業政策課・観光振興課)

[総括]

本市の特産品や観光資源を活用したプロモーションを首都圏で実施することにより、認知度及びイメージの向上を図っている。今後も定期的・定点的に実施するとともに、イベント特性を踏まえ、プロモーション要件を絞りながら実施していく必要がある。

[実績及び成果]

(1) 産業プロモーション推進事業費 12,991,152円

(ア) 推進活動費 11,966,270円

区 分	平成23年度	平成24年度
産業プロモーション 実 施 回 数	・物産展等開催	・物産展等開催
	東京交通会館 6回	東京交通会館 15回
	有明コロシアム 1	有明コロシアム 1
	日本橋プラザビル 1	日本橋プラザビル 1
	大山商店街 1	大山商店街 1
	愛・地球博記念公園 1	愛・地球博記念公園 1
	・物産展等開催及び手筒花火放揚	・物産展等開催及び手筒花火放揚
	ららぽーと豊洲 1	ららぽーと豊洲 1
		・その他 7

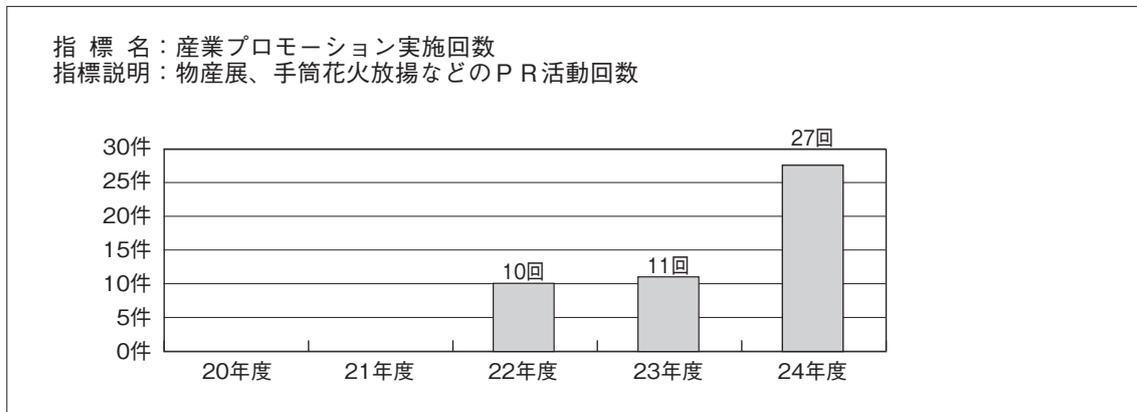
(イ) ご当地グルメ普及促進事業補助金 1,000,000円

内 容	平成23年度	平成24年度
	「豊橋カレーうどん」を普及啓発するPR活動の実施	「豊橋カレーうどん」を普及啓発するPR活動の実施

(ウ) 豊橋産農産物首都圏販売事業補助金 24,882円

補 助 金	平成23年度	平成24年度
	-	24,882円

[指 標]



2 観光宣伝事業費

24,423,189 円（観光振興課）

[総括]

本市の魅力ある観光資源・施設への集客を促すため、雑誌・新聞などによる情報発信や情報プラザを利用したPR活動を行った。今後も国内外の人々が豊橋に興味を持ち、訪れたいくなるような効果的な情報発信・PR活動に努めていく。

[実績及び成果]

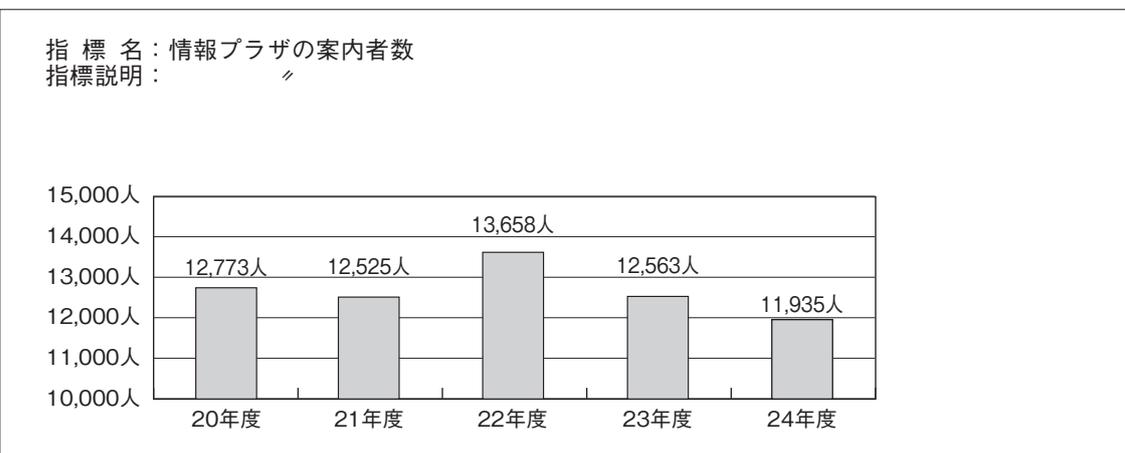
- (1) 観光PR活動推進事業費 16,832,496円

豊橋市への来訪者数	平成23年度	平成24年度	比較
	延 2,536,459人	延 2,112,744人	△16.7%

- (2) 情報プラザ運営事業費 7,590,693円

案内者数	平成23年度	平成24年度	比較
	延 12,563人	延 11,935人	△5.0%

[指標]



科目	決算額等 決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
8 款 土 木 費	15,209,786,395	1,949,203,985	2,340,200,000	789,345,107	10,131,037,303
1 項 道 路 橋 梁 費	4,302,937,400	865,044,045	847,800,000	264,127,557	2,325,965,798
1 目 道 路 橋 梁 総 務 費	902,910,423	0	0	163,520,261	739,390,162

1 道水路地理情報システム開発事業費 169,500,000 円 (土木管理課)

[総括]

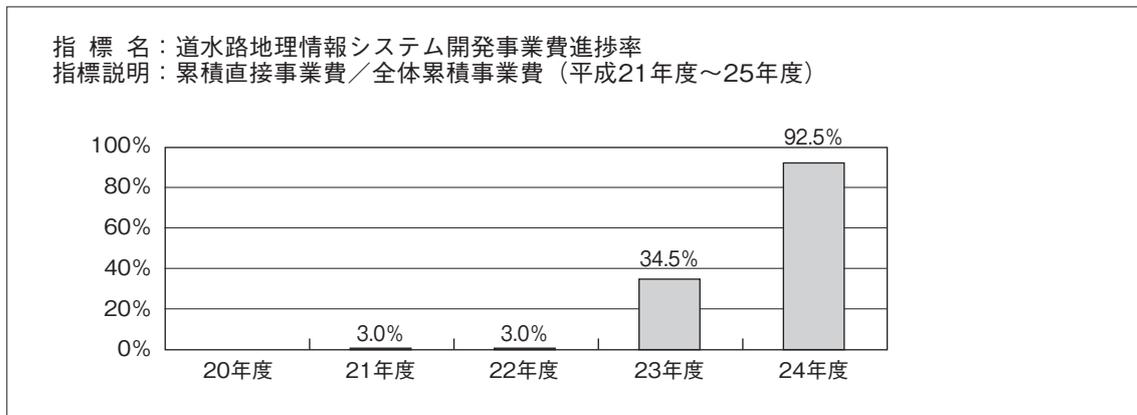
建設部における道路・水路に関する情報をデジタル図面で共有し、必要な情報を正確かつ迅速に提供できる「道水路地理情報システム」を平成26年度本稼働に向け開発中である。24年度は実施計画に基づき認定及び認定外路線図、道路台帳現況平面図、道路台帳図のデータ、施設台帳、GIS主題データを作成した。今後は作成データの検討を充分に行い、精度を高めるとともに、画面遷移など操作性に優れたシステムの確立をめざす。

[実績及び成果]

(1) 道水路地理情報システム開発事業費 169,500,000円

内 容	平成23年度	平成24年度
		データ作成 認定及び認定外路線図 道路台帳現況平面図 道路台帳図 施設台帳作成

[指 標]



科目	決算額等 決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
2目 広域幹線道路整備費 <広域幹線道路の整備>	5,045,608	0	0	276,325	4,769,283

1 幹線道路建設促進対策事業費 5,045,608円 (道路建設課)

[総括]

広域幹線道路の整備を促進するため、東三河縦貫道路建設促進期成同盟会をはじめとする各種協議会を運営するとともに、本市が加盟する他の協議会においても、国・県に対する要望活動等を積極的に行った。今後も関係自治体や経済界との連携をより一層強化して、地域と一体となって事業の円滑な推進を図る。また、道路利用者の休憩機能と地域振興・情報発信機能を備えた道の駅を整備することを目的とした調査検討を行った。

[実績及び成果]

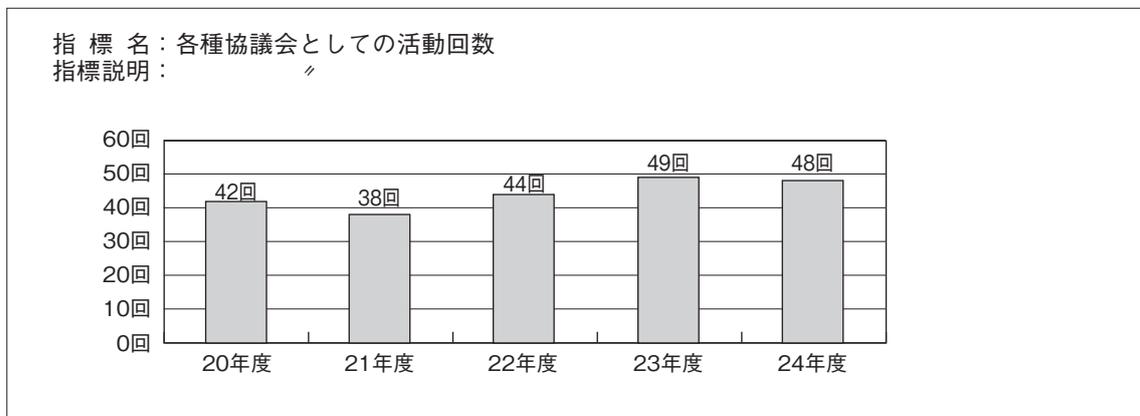
(1) 幹線道路建設促進対策事務費 1,950,650円

区 分	平成23年度	平成24年度
東三河縦貫道路建設促進期成同盟会	総会・要望活動・研修会の実施	総会・要望活動・研修会の実施
名豊道路建設推進協議会	総会・要望活動の実施	総会・要望活動の実施
中部国道協会	総会・意見交換会・要望活動の実施	総会・意見交換会・要望活動の実施

(2) 国道23号豊橋・豊橋東バイパス建設促進協議会補助金 270,458円

区 分	平成23年度	平成24年度
補 助 金	599,298円	270,458円

[指 標]

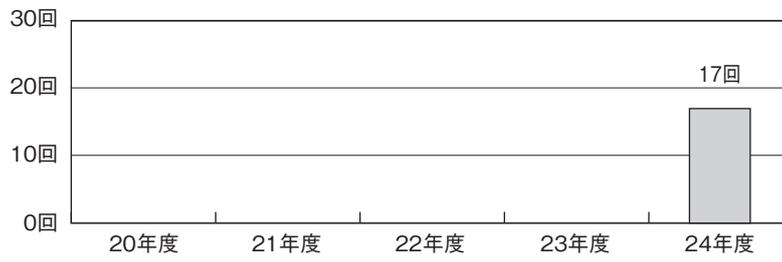


(3) 名豊道路道の駅立地検討調査事業費 2,824,500円

内 容	平成23年度	平成24年度
		-

[指 標]

指 標 名：検討会議の活動回数
指標説明： //



科目	決算額等 決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
3目 幹線道路整備費 < 幹線道路の整備 >	944,144,395	441,229,000	324,600,000	4,566,281	173,749,114

1 幹線市道整備事業費 943,250,511円 (道路建設課)

[総括]

明海町・老津町21号線の整備が完了する一方で、西幸町・高田町10号線や大岩町・小松原町55号線については事業進捗を図り、道路交通の円滑化や交通安全確保のため、国庫補助事業等を活用して幹線道路の整備を進めた。今後も国庫補助金等の財源確保に努め、事業を推進していく。

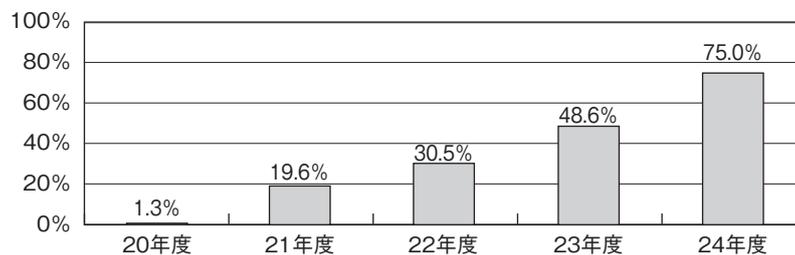
[実績及び成果]

- (1) 西幸町・高田町10号線整備事業費 268,997,950円
 (国庫補助事業 253,775,000円 市単独事業 15,222,950円)

区 分	平成23年度	平成24年度
道 路 改 良 (第 2 工 区)	延 長 172m 用 地 510.73㎡ 補 償 建物等	延 長 133m 用 地 1,978.93㎡ 補 償 建物等

[指標]

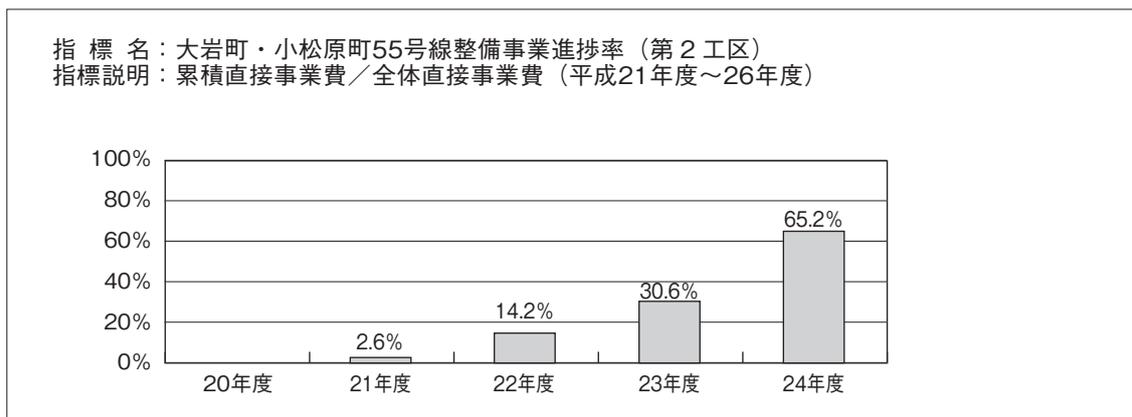
指標名：西幸町・高田町10号線整備事業進捗率 (第2工区)
 指標説明：累積直接事業費 / 全体直接事業費 (平成20年度～25年度)



- (2) 大岩町・小松原町55号線整備事業費 347,624,011円
 (国庫補助事業 244,260,000円 市単独事業 103,364,011円)

区 分	平成23年度	平成24年度
道 路 改 良 (第 2 工 区)	延 長 56m 用 地 3,515.62㎡ 補 償 建物等	延 長 35m 用 地 2,950.88㎡ 補 償 建物等

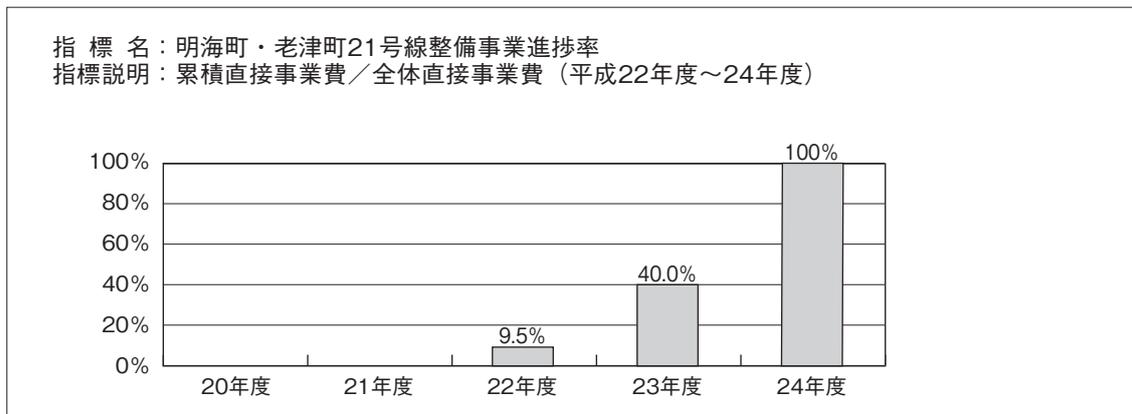
[指標]



- (3) 明海町・老津町21号線整備事業費 311,207,200円
 （国庫補助事業 304,200,000円 市単独事業 7,007,200円）

区 分	平成23年度	平成24年度
道 路 改 良	延 長 128m 用 地 3,286.55㎡ 補 償 工作物等	延 長 522m 用 地 446.45㎡ 補 償 工作物等

[指標]



2 都市計画道路整備事業費 473,685円（道路建設課）

[総括]

都市における交通環境の向上と景観形成や防災効果向上のため、平成24年度は弥生町線の用地取得を概ね完了し、都市計画道路網の整備を推進した。今後も関係機関との協議や調整を図りながら事業を推進していく。

[実績及び成果]

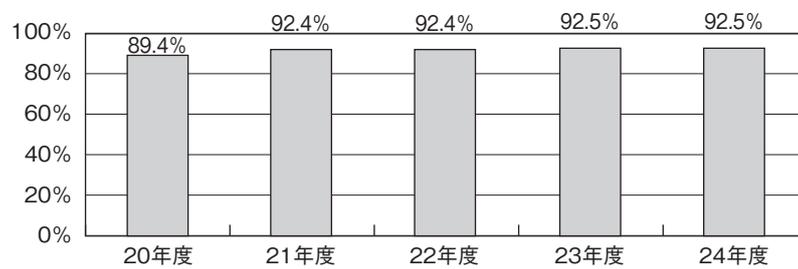
- (1) 弥生町線整備事業費 473,685円
 （市単独事業 473,685円）

内 容	平成23年度	平成24年度
	裁決申請図書及び明渡裁決申立図書作成	取得用地登記業務等

[指 標]

指 標 名：弥生町線整備事業進捗率

指標説明：累積直接事業費／全体直接事業費（平成4年度～25年度）



科目	決算額等 決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
4目 交通環境保全費 <安全で快適な交通環境の保全>	1,981,509,564	389,525,570	504,700,000	94,553,910	992,730,084

1 自由連絡通路等管理事業費 168,412,774円 (土木管理課)

[総括]

豊橋駅・二川駅及びその駅周辺施設の利用者が安全・快適に利用できるよう、自由連絡通路等を維持管理した。今後も施設の適正な維持管理を行い、快適な環境づくりに努める。

[実績及び成果]

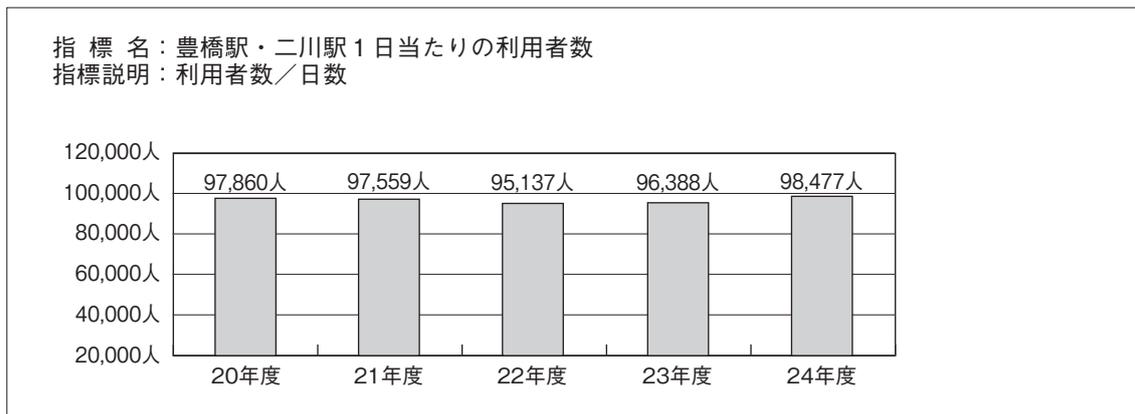
(1) 豊橋駅東西自由連絡通路等管理事業費 150,537,452円

1日当たりの利用者数	平成23年度	平成24年度	比較
		91,342人	93,244人

(2) 二川駅南北自由連絡通路等管理事業費 17,875,322円

1日当たりの利用者数	平成23年度	平成24年度	比較
		5,046人	5,233人

[指標]



2 自転車等駐車場管理運営事業費 95,382,993円 (土木管理課)

[総括]

豊橋駅及び二川駅周辺において、安心して自転車等を預けられる施設として自転車等駐車場の運営及び維持管理を指定管理者制度により行った。また、豊橋駅東口及び西口自転車等駐車場では、歩行者天国開催日に併せ無料開放の社会実験を行い、まちなかの賑わいの創出に寄与するとともに自転車等駐車場の利用促進を図った。

[実績及び成果]

(1) 豊橋駅東口自転車等駐車場管理運営事業費 収容台数 4,200台 62,331,045円

区 分		平成23年度	平成24年度	比較
1日平均利用台数		2,834台	2,827台	△0.2%
自 転 車	定 期	2,251	2,235	△0.7
	一 時	295	303	2.7
ミニバイク	定 期	237	239	0.8
	一 時	51	50	△2.0

(2) 豊橋駅西口自転車等駐車場管理運営事業費 収容台数 1,300台 23,195,814円

区 分		平成23年度	平成24年度	比 較
1日平均利用台数		996台	1,016台	2.0%
自 転 車	定 期	749	772	3.1
	一 時	147	145	△1.4
ミニバイク	定 期	89	86	△3.4
	一 時	11	13	18.2

(3) 二川駅南口自転車等駐車場管理運営事業費 9,856,134円

(ア) 自転車・ミニバイク 収容台数 370台

区 分		平成23年度	平成24年度	比 較
1日平均利用台数		449台	480台	6.9%
自 転 車	定 期	315	318	1.0
	一 時	73	80	9.6
ミニバイク	定 期	46	54	17.4
	一 時	15	28	86.7

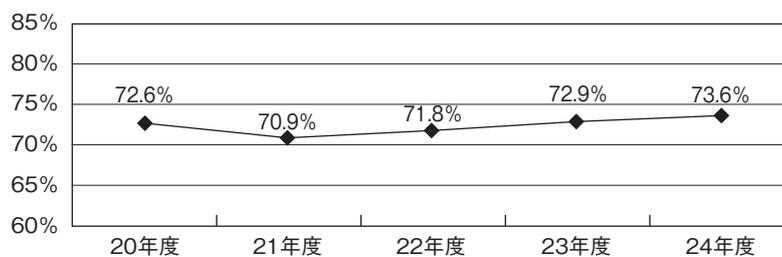
(イ) 自 動 車 収容台数 10台

区 分	平成23年度	平成24年度	比 較
1日平均利用台数	12台	12台	0.0%

[指 標]

指 標 名：自転車等駐車場稼働率

指標説明：豊橋駅東口、西口及び二川駅南口の1日平均利用台数／収容台数



3 道路施設等維持管理事業費 357,172,412 円（道路維持課）

[総括]

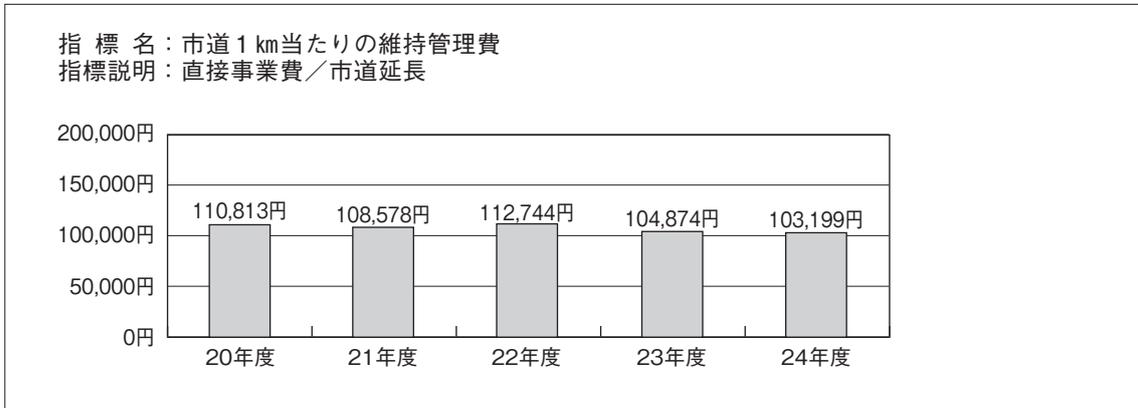
道路及び道路付属物の修繕・清掃・舗装等の維持管理を行い、生活道路を通行に支障のない状態に保った。今後も修繕等の迅速な対応に努め、道路の適正な維持管理を行う。

[実績及び成果]

(1) 道路施設等維持管理事業費 357,172,412円

区 分	平成23年度	平成24年度
道 路 清 掃	141路線 延長 848.1km	138路線 延長 554.5km
道 路 側 溝 清 掃	90か所 〃 12,982m	83か所 〃 10,080m
舗 装 道 路 補 修	くぼみ補修工・舗装復旧工等	くぼみ補修工・舗装復旧工等
道 路 修 繕	市内一円、側溝修繕等	市内一円、側溝修繕等

[指 標]



4 道路等維持改良事業費 255,543,750 円（道路維持課）

[総括]

道路側溝を計画的に整備することにより排水不良の軽減を図り、また、道路改良を実施して安全で快適な通行環境を確保した。今後も地域住民の要望を把握し必要性等を考慮しながら、事業効果を高めていく。

[実績及び成果]

(1) 路面排水整備工事費 245,028,000円
 (国庫補助事業 7,882,350円 市単独事業 237,145,650円)

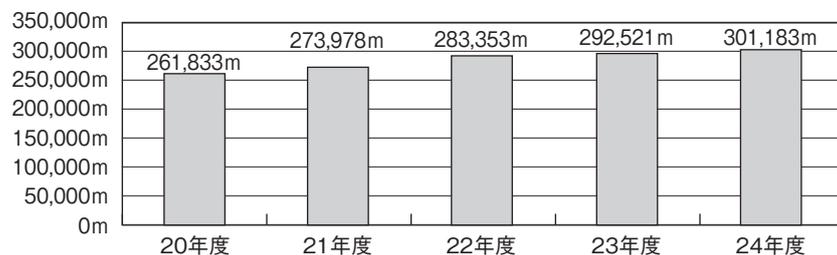
区 分	平成23年度	平成24年度
路 面 排 水	市内一円 延長 8,780m	市内一円 延長 8,238m
	市街地 〃 272 雨水浸透型側溝等設置	市街地 〃 292 雨水浸透型側溝等設置

(2) 道路維持改良工事費 10,515,750円

区 分	平成23年度	平成24年度
道 路 維 持 改 良	1件 延長 116m	1件 延長 132m

[指 標]

指 標 名：道路等維持改良工事完了総延長
 指標説明：路面排水工事＋道路維持改良工事完了総延長



5 道路舗装事業費 450,993,837 円 (道路維持課)

[総 括]

未舗装区間の解消を図るとともに、既設の舗装道路についても、老朽化の程度、交通安全対策上の観点などから現場調査を実施し、順次改良・修繕を行った。今後も安全性や緊急性などを精査し、安全で快適な生活道路を整備していく。

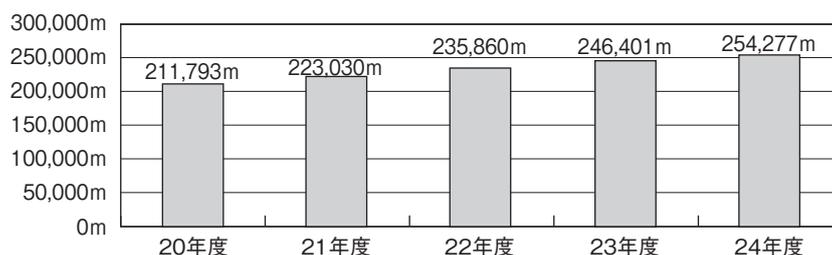
[実績及び成果]

(1) 道路舗装事業費 450,993,837円

内 容	平成 2 3 年度		平成 2 4 年度	
	延長	面積	延長	面積
舗 装 新 設	2,353m	5,890㎡	1,341m	3,030㎡
舗 装 改 良	10,541	57,991	7,876	46,690
舗 装 修 繕		31,300		26,840

[指 標]

指 標 名：舗装改良工事総延長 (平成13年度以降)
 指標説明：〃



6 橋梁整備事業費 374,170,850 円（道路建設課）

[総括]

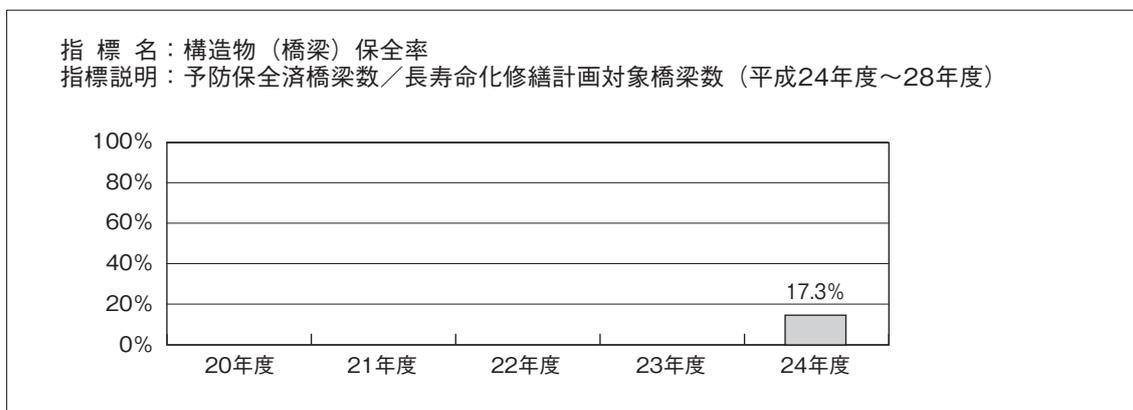
橋梁長寿命化事業については、平成23年度に策定した長寿命化修繕計画に基づき、従来の対症的修繕から予防的修繕に切り替え計画的に修繕を行った。また、単独橋梁整備事業は予定通り事業が進捗できた。今後も事業推進に向けて国庫補助金等の財源確保に努め、事業を推進していく。橋梁耐震補強事業については17年度より実施してきたが整備が完了した。

[実績及び成果]

(1) 橋梁長寿命化事業費 319,595,850円
 (国庫補助事業 318,459,000円 市単独事業 1,136,850円)

内 容	平成23年度	平成24年度
改 築	-	新川橋、下狹間橋
補 修	-	東橋始め41橋

[指 標]



(2) 単独橋梁整備事業費 40,190,850円

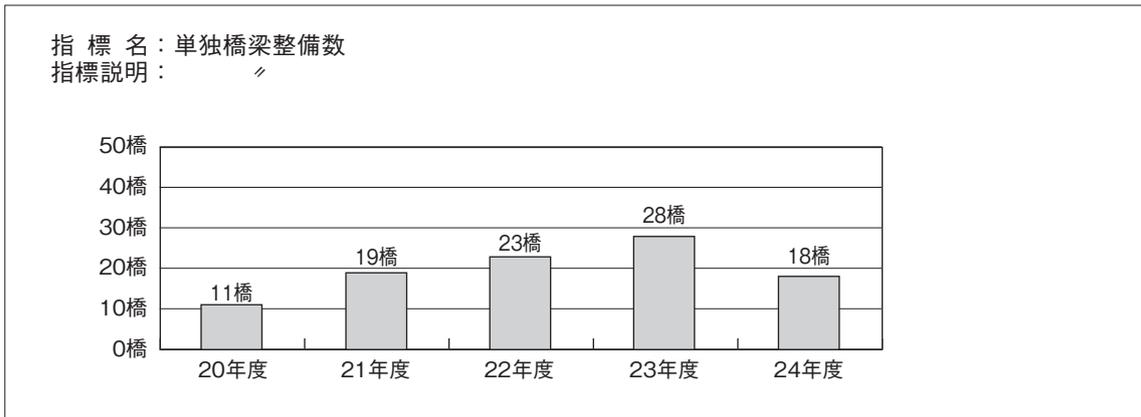
(ア)点検調査費

内 容	平成23年度	平成24年度
橋 梁 点 検 調 査 等	栗八名橋始め143橋	-
橋 梁 設 計 調 査 等	新川橋、下狹間橋	上市南橋始め14橋

(イ)工事費

内 容	平成23年度	平成24年度
修 繕	断面修復工、塗装工等	断面修復工、橋面補修工等
改 築	橋梁改築工等	-

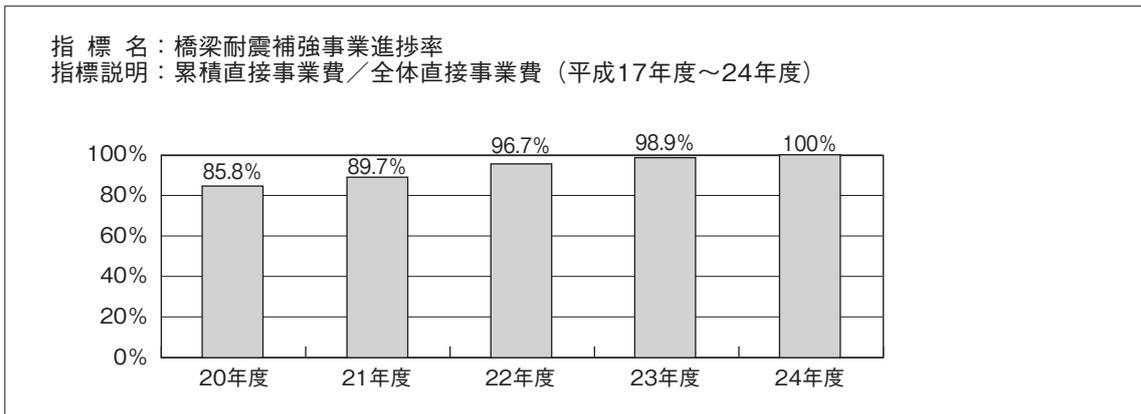
[指 標]



- (3) 橋梁耐震補強事業費 14,384,150円
 (国庫補助事業 13,540,000円 市単独事業 844,150円)

内 容	平成23年度	平成24年度
耐 震 補 強	橋脚補強工 1橋	橋脚補強工 1橋

[指 標]



7 道路環境整備事業費

14,441,700 円（道路維持課）

[総括]

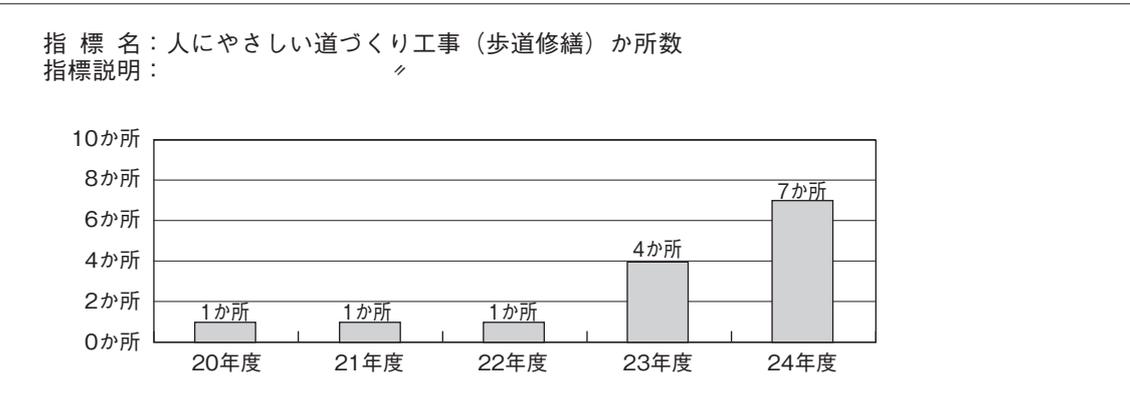
歩道修繕を行い、街路樹の根上がりによる段差の解消を図った。今後も歩きにくい歩道の改善に努める。

[実績及び成果]

(1) 人にやさしい道づくり事業費 14,441,700円

内 容	平成23年度	平成24年度
	4か所	7か所

[指標]



科目	決算額等 決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
5目 交通安全施設等整備費 <交通安全施設などの整備>	469,327,410	34,289,475	18,500,000	1,210,780	415,327,155

1 交通安全施設整備事業費 99,737,093 円 (道路建設課)

[総括]

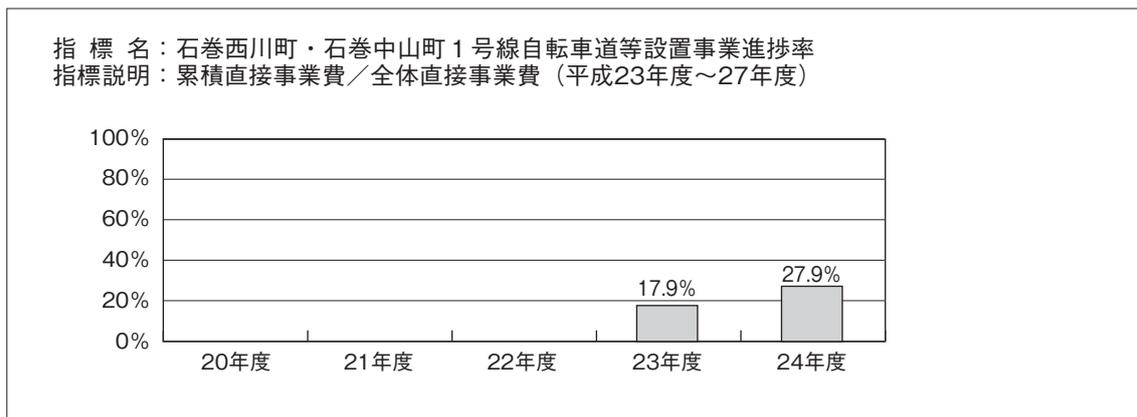
自転車道等設置事業については、石巻西川町・石巻中山町1号線の事業進捗を図り、適切な道路の安全確保に努めた。また、単独交通安全施設整備事業については2路線の整備を行った。今後も道路状況や地元要望等を検討し、国庫補助金等の財源確保に努め、事業を推進していく。

[実績及び成果]

- (1) 石巻西川町・石巻中山町1号線自転車道等設置事業費 43,765,170円
(国庫補助事業 40,780,000円 市単独事業 2,985,170円)

内 容	平成23年度	平成24年度
自転車道等設置	用地 1,935.47㎡ 補償 建物等	延長 52m 用地 167.18㎡ 補償 建物等

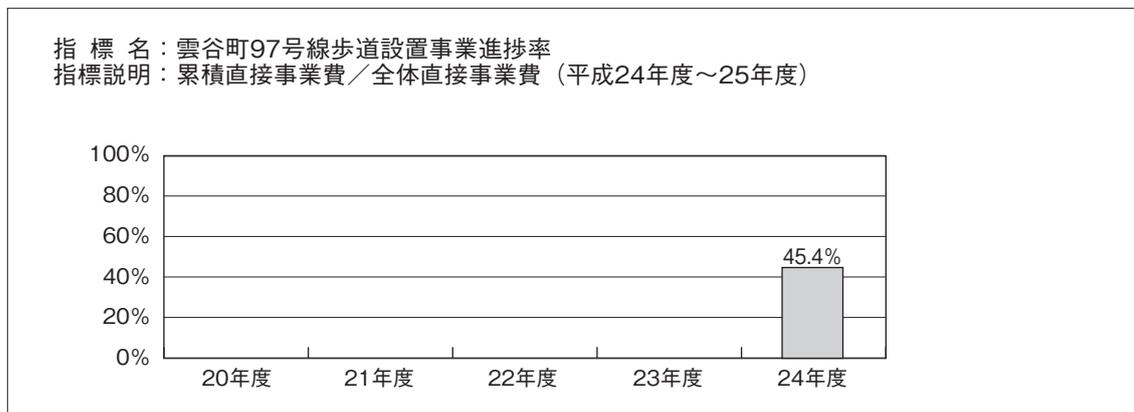
[指標]



- (2) 雲谷町97号線歩道設置事業費 19,638,150円
(県費補助事業 18,000,000円 市単独事業 1,638,150円)

内 容	平成23年度	平成24年度
歩道設置	-	延長 90m

[指標]



(3) 単独交通安全施設整備事業費 36,333,773円

(ア) 測量調査費

内 容	平成23年度	平成24年度
	路線測量調査設計等 二川町・大岩町37号線ほか	路線測量調査設計等 植田町・大清水町103号線ほか

(イ) 工事費

内 容	平成23年度	平成24年度
自転車道等設置	延長 245m	延長 170m
歩道設置	〃 102	-
交差点改良	1か所	1か所

(ウ) 用地費

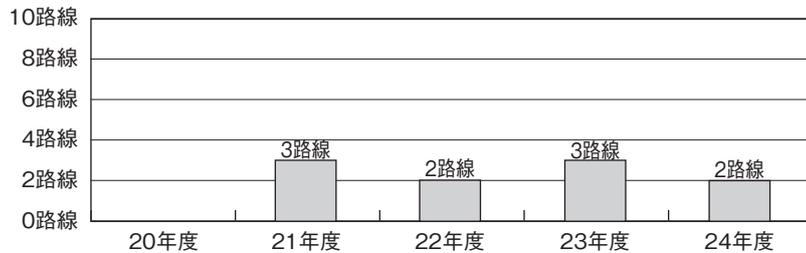
内 容	平成23年度	平成24年度
	面積 107.51㎡	面積 43.96㎡

(エ) 補償費

内 容	平成23年度	平成24年度
	工作物	

[指 標]

指 標 名：単独交通安全施設整備路線数
 指標説明：〃



2 交通安全施設維持改良事業費 369,590,317 円（道路維持課）

[総括]

道路状況や地元要望等を検討し、道路照明灯、防護柵、道路反射鏡の設置など安全で快適な交通環境の確保に努めた。今後も交通安全施設が適正に機能するよう維持管理を行う。

[実績及び成果]

- (1) 交通安全施設改良事業費 198,287,250円
 (国庫補助事業 6,000,750円 市単独事業 192,286,500円)

内 容	平成23年度	平成24年度
道路照明灯設置	40~180W 170基	40~180W 160基
交差点等安全カラー標示	28か所	24か所
交差点等安全対策	17	20
防護柵設置	延長 2,500m	延長 1,927m
道路反射鏡設置	150基	161基
交通安全施設改良修繕	歩車道境界ブロック等	歩車道境界ブロック等
区画線設置	延長 81,260m	延長 76,307m
横断歩道橋修繕	塗装修繕等	塗装修繕等
路肩安全カラー標示	-	1か所
生活環境改善	照明灯・反射鏡	照明灯・反射鏡

- (2) 交通安全施設維持事業費 171,303,067円

内 容	平成23年度	平成24年度
道路照明灯塗装修繕	19基	40基

[指標]

指標名：交通安全施設（道路反射鏡）の総設置基数
 指標説明：



科目	決算額等 決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
2項 河 川 費	1,075,113,734	146,759,094	94,100,000	32,772,119	801,482,521
2目 水辺づくり費 <親しまれる水辺づくり>	269,124,175	0	0	0	269,124,175

1 河川水路等維持管理事業費 269,124,175円 (河川課)

[総括]

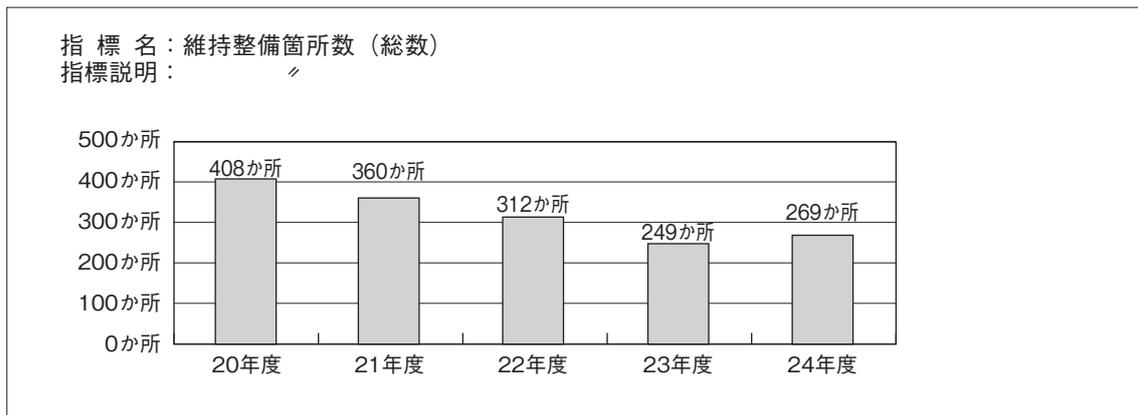
河川を市民の憩う場とし、河川環境を保全するための維持管理を行った。今後も市民や団体による河川愛護活動など、地域市民との協働により親しまれる水辺環境の整備に努めるとともに、適正な河川環境の保全のため維持管理に努める。

[実績及び成果]

(1) 維持整備事業費 269,124,175円

内 容		平成23年度		平成24年度	
補	修	117か所		116か所	
除	草	66	80,477㎡	71	87,464㎡
浚	渫	66	2,826㎡	82	4,942㎡

[指 標]



科目	決算額等 決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
3目 土砂災害対策費 <土砂災害対策の推進>	2,492,670	0	0	0	2,492,670

1 土砂災害対策事業費 2,492,670円 (河川課)

[総括]

がけ崩れなどの土砂災害から市民の生命と財産を守るため、県の行う急傾斜地崩壊防止工事に対し負担金を支出した。また、土砂災害防止法に基づく土砂災害(特別)警戒区域においてハザードマップを作成し、周辺住民に配布した。今後も地元住民の要望に基づき、工事の進捗を県に働きかけるとともに、土砂災害に関する情報提供に努める。

[実績及び成果]

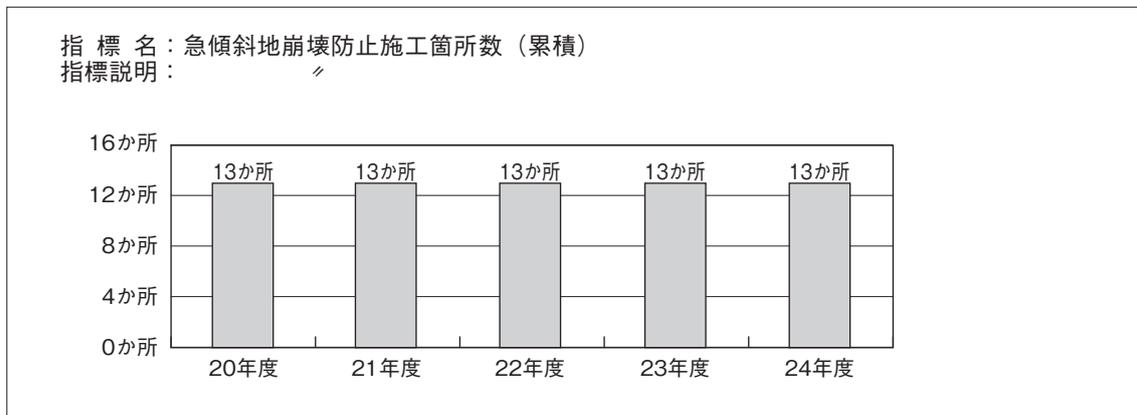
(1) 急傾斜地崩壊対策事業負担金 1,148,070円

事業主体	区 分	平成23年度	平成24年度
愛 知 県	地 区 名	杉山町屋敷	杉山町屋敷
	事 業 費	19,124,700円	11,480,700円
	市 負 担 分	1,912,470	1,148,070

(2) 土砂災害ハザードマップ作成事業費 1,344,600円

内 容	平成23年度	平成24年度
土砂災害ハザードマップ作成箇所数	-	15か所

[指標]



科目	決算額等 決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
4目 浸水対策費 < 浸水対策の推進 >	640,833,945	146,759,094	94,100,000	25,033,574	374,941,277

1 河川施設等維持管理事業費 112,763,826 円 (河川課)

[総括]

浸水被害の防止や軽減、正常な流水の維持のため排水機場、樋門・樋管、除塵機等の河川付属施設の維持管理を行った。今後も河川付属施設が正常に機能するように維持管理に努める。

[実績及び成果]

- (1) 排水機場維持管理適正化事業費 24,771,600円
- (2) 排水機場維持管理事業費 64,985,553円
- (3) 樋門等操作委託事業費 1,300,687円
- (4) 河川付属施設維持管理事業費 19,195,069円
- (5) 河川測量登記委託事業費 2,510,917円

2 河川水路等改良事業費 300,355,969 円 (河川課)

[総括]

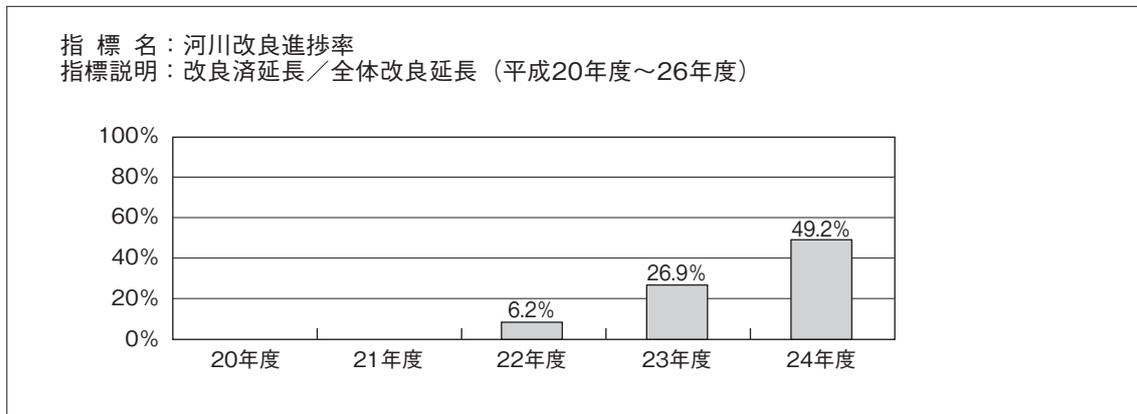
河川・水路等の氾濫による被害から市民の生命・財産を保全するため、流下能力を高める改良工事を行った。また、県補助事業を活用し、境松川の改良工事や用地取得を行った。今後も氾濫による被害の防止や軽減を図っていく。

[実績及び成果]

- (1) 境松川改良事業費 152,700,000円
(県費補助事業 152,700,000円)

内 容	平成 2 3 年度			平成 2 4 年度		
河 川 改 良	工 事	延長	174m	工 事	延長	187m
	用地取得	面積	34.69㎡	用地取得	面積	99.00㎡

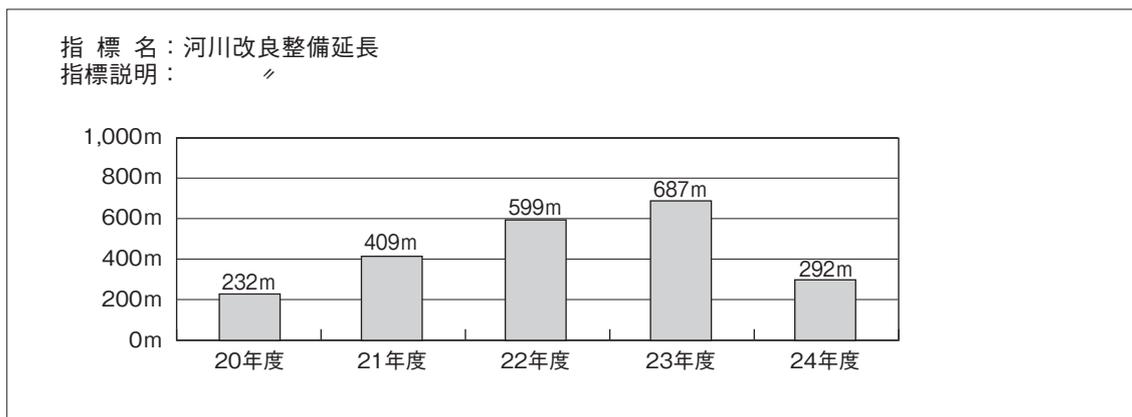
[指 標]



- (2) 河川改良事業費 46,104,312円

内 容	平成 2 3 年度			平成 2 4 年度		
河 川 改 良	工 事	延長	687m	工 事	延長	292m

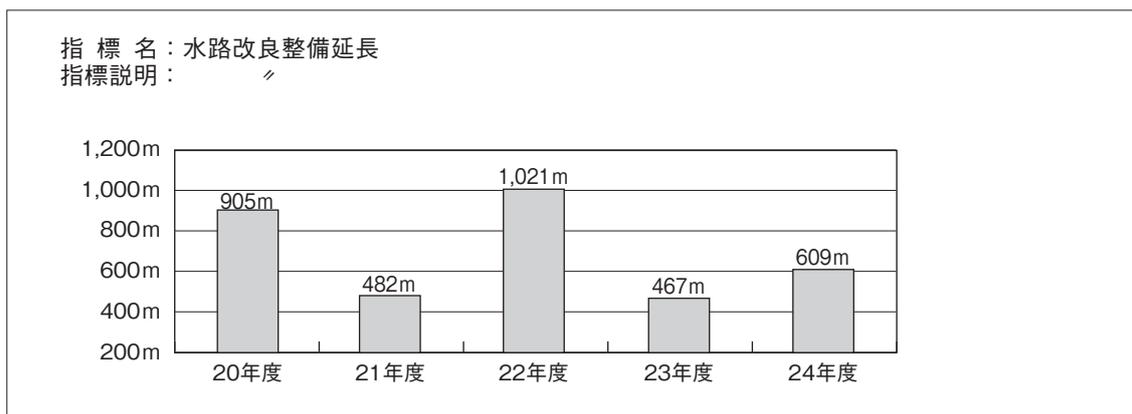
[指 標]



(3) 水路改良事業費 100,427,250円

内 容	平成23年度	平成24年度
水路改良	工事 延長 467m	工事 延長 609m
樋門・樋管改良	-	工事 2か所

[指 標]



(4) 水路改良受託事業費 1,124,407円

内 容	平成23年度	平成24年度
用地取得	面積 93.09㎡	面積 52.22㎡

3 大雨浸水対策事業費 54,172,600円 (河川課)

[総 括]

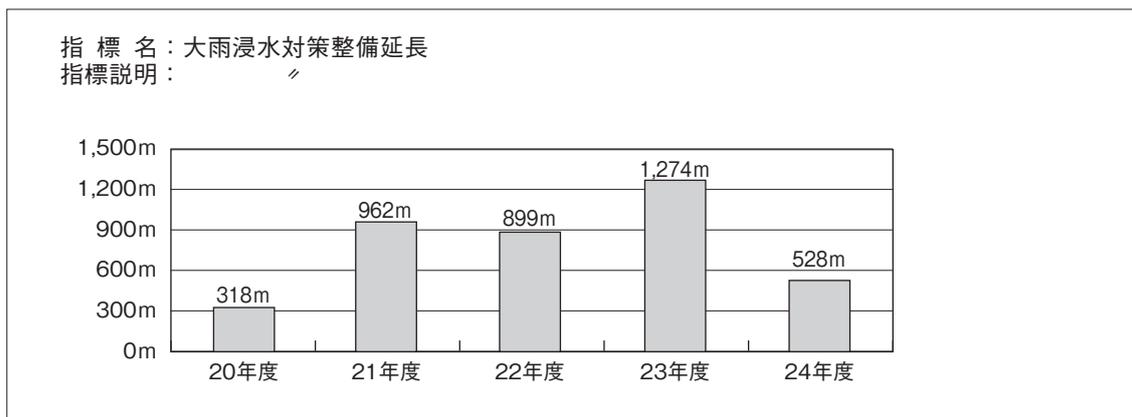
都市化の進展に伴う流域環境の変化による浸水被害に対処するため、水路改良を行った。今後も関連部局との連携により浸水被害の解消を図る。

[実績及び成果]

(1) 大雨浸水対策事業費 54,172,600円

内 容	平成23年度	平成24年度
水路改良	工事 延長 1,274m 補償 水道管	工事 延長 528m 補償 水道管、ガス管

[指 標]



4 流域貯留浸透事業費 173,541,550 円 (河川課)

[総 括]

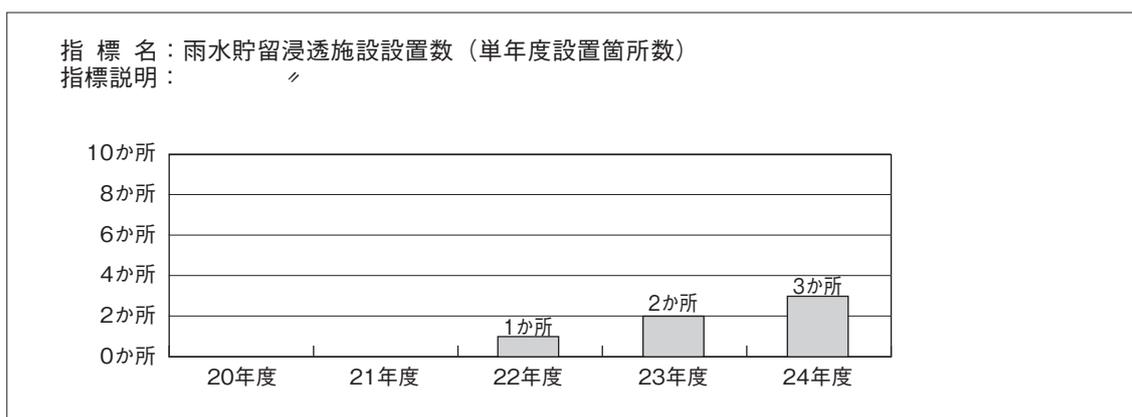
集中豪雨による浸水被害の軽減を図るため、二級河川柳生川流域のつつじが丘小学校及び岩西小学校、二級河川内張川流域のアイプラザ豊橋において、雨水流出抑制対策を行った。今後も国庫補助金の確保により事業の進捗を図る。

[実績及び成果]

- (1) 流域貯留浸透事業費 173,541,550円
 (国庫補助事業 173,425,000円 市単独事業 116,550円)

内 容	平成 2 3 年度		平成 2 4 年度	
貯 留 施 設 整 備	貯留施設工	2か所	貯留施設工	3か所
	調査測量設計	3か所	調査測量設計	2か所

[指 標]



科目	決算額等 決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
3項 建 築 費	1,251,249,905	218,387,925	297,900,000	372,643,092	362,318,888
2目 人にやさしいまちづくり費 <人にやさしいまちづくりの推進>	944,519	0	0	0	944,519

1 人にやさしいまちづくり推進事業費 904,519円 (建築指導課)

[総括]

人にやさしいまちづくりを推進するため、アドバイザーグループの協力を得て「人にやさしいまちづくり塾」を市内の小学校、高等学校、企業で開催した。今後も誰もが暮らしやすいまちをめざし、バリアフリーの必要性等の普及啓発を進めていく。

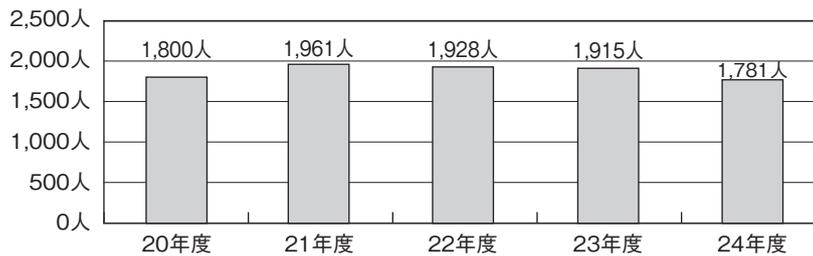
[実績及び成果]

(1) 人にやさしいまちづくり推進事業費 904,519円

区 分	平成23年度	平成24年度	比 較
啓発事業開催回数	32回	33回	3.1%

[指標]

指標名：人にやさしいまちづくり塾参加者数
 指標説明：〃



科目	決算額等 決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
3目 居住確保費 < 居住の安定確保 >	14,875,826	7,266,000	0	0	7,609,826

1 地域優良賃貸住宅供給促進事業補助金 14,493,000円 (住宅課)

[総括]

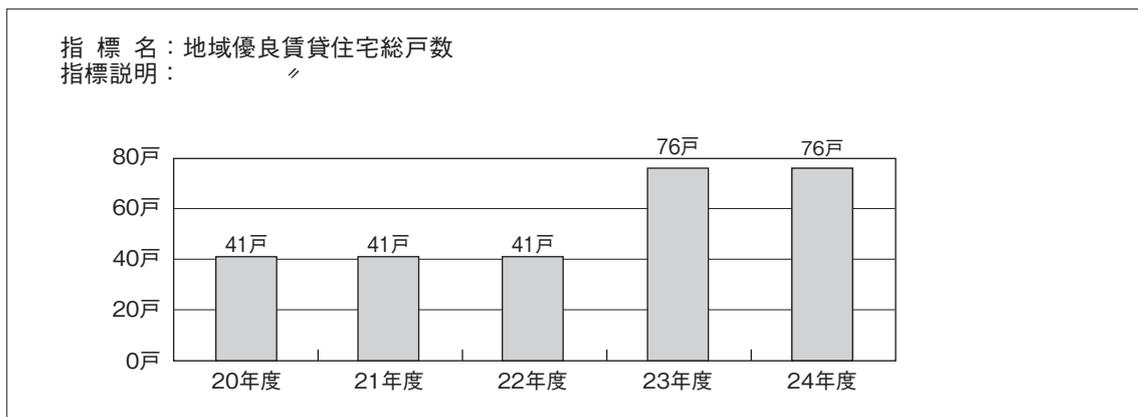
高齢者の居住の安定確保を図るため、地域優良賃貸住宅（高齢者型）の整備を行った事業者に対して、家賃補助及び整備事業費の利子補給を実施した。今後もこの制度を活用した民間事業者による地域優良賃貸住宅の拡充を進める。

[実績及び成果]

(1) 地域優良賃貸住宅供給促進事業補助金 14,493,000円

内 容	平成23年度	平成24年度
家賃対策補助金	7,547,000円	13,949,000円
利子補給補助金	1,675,000	544,000

[指標]



科目	決算額等 決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
4目 公 営 住 宅 費 <公営住宅の住宅環境向上>	844,784,840	210,953,000	297,900,000	276,826,799	59,105,041

1 住宅維持管理事業費 364,069,550円 (住宅課)

[総括]

市営住宅の効率かつ効果的な維持管理を行うため計画的な工事、修繕を行った。今後も修繕コストの縮減に努めながら住宅の環境整備を進める。

[実績及び成果]

(1) 住宅管理事業費 73,593,115円

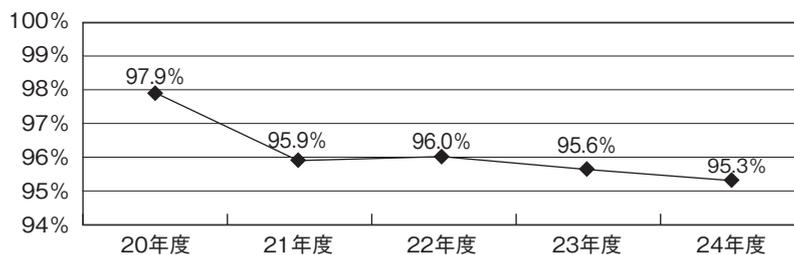
内 容	平成23年度	平成24年度
住 宅 管 理 戸 数	4,139戸	4,152戸

(2) 住宅維持補修事業費 290,476,435円

工 事 内 容	平成23年度	平成24年度
屋 上 防 水	才ノ神	才ノ神
受 水 槽 改 修	柳原	柳原
水 道 メ ー タ ー 取 替	西口始め8住宅	西部始め8住宅
手 す り 改 修	柳原	柳原
駐 車 場 整 備	-	空池始め2住宅
手 す り 設 置	新多米始め2住宅	-
電 波 障 害 設 備 撤 去	才ノ神	-
駐 車 場 改 修	東山始め10住宅	-
自 転 車 置 場 設 置	柳原	-

[指 標]

指 標 名：市営住宅入居率
 指標説明：延入居戸数 / (延管理戸数 - 延入居停止戸数)



2 公営住宅建設事業費

467,712,766 円（住宅課）

[総括]

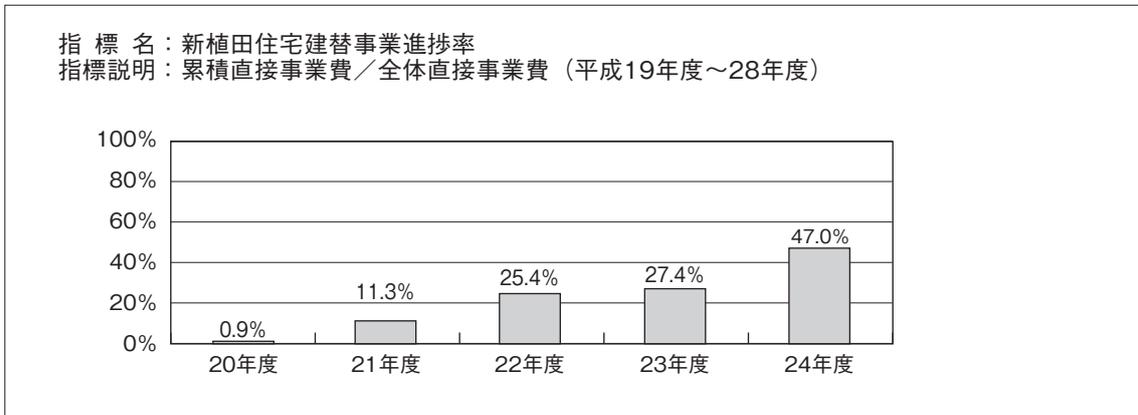
平成24年度は、26年2月のしゅん工をめざして新植田住宅建替工事（第2期）に着手した。また、25年度に南栄住宅建替工事（第2期）に着手するため、解体工事及び実施設計を行った。今後も建替事業の円滑な実施をめざす。

[実績及び成果]

(1) 新植田住宅建替事業費 385,307,700円

内 容	平成23年度	平成24年度	
	解体工事 実施設計（第2期）		建設工事（第2期） 高層耐火構造 7階建 建設年度 平成24～25年度

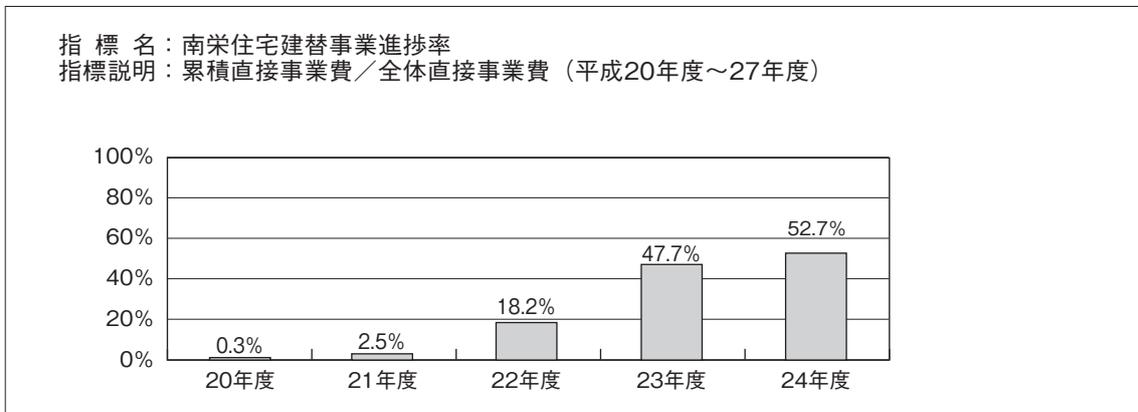
[指標]



(2) 南栄住宅建替事業費 82,405,066円

内 容	平成23年度	平成24年度
	建設工事（第1期） 中層耐火構造 5階建 建設年度 平成22～23年度	延床面積 4,136.53㎡ 建設戸数 70戸

[指標]



科目	決算額等 決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
5目 建築指導費 <土地、建物に関する許可等>	6,083,398	0	0	806,000	5,277,398

1 建築指導事務費 6,083,398円 (建築指導課)

[総括]

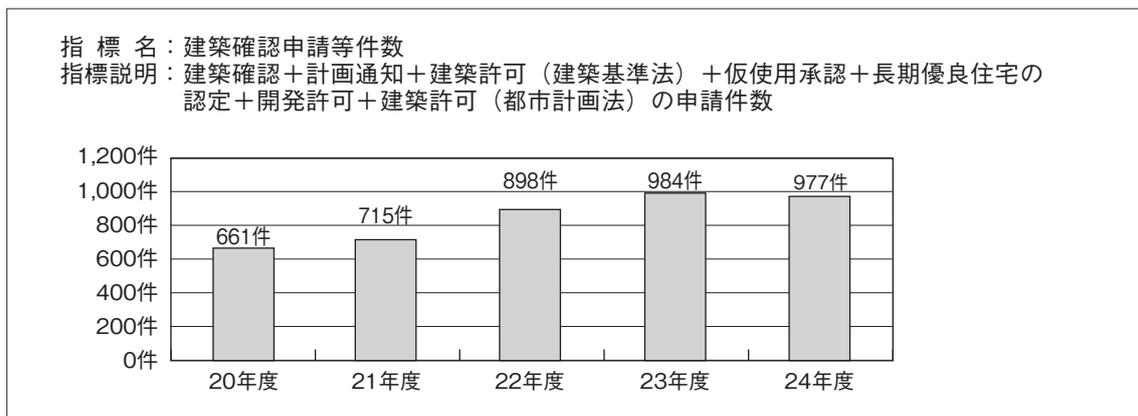
建築基準法による「確認申請」は、民間確認検査機関への申請が定着したことにより、減少傾向が鈍化した。また、長期優良住宅の普及の促進に関する法律に基づく「認定申請」は制度普及により増加した。今後も各申請に対し適切な処理をすることにより、住環境の整備並びに都市の健全な発展と秩序ある市街地の形成に努める。

[実績及び成果]

(1) 建築指導事務費 6,083,398円

種 別	区 分	件 数		比 較
		平成23年度	平成24年度	
建築確認申請等	確認申請	36件	34件	△5.6%
	計画通知	19	28	47.4
建築基準法による許可申請等	建築許可申請	31	14	△54.8
	仮使用承認申請	4	5	25.0
長期優良住宅の普及の促進に関する法律	認定申請	613	637	3.9
都市計画法による許可申請等	開発許可申請	28	25	△10.7
	建築許可申請	253	234	△7.5

[指標]



科目	決算額等 決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
4項 都市開発費	150,708,942	140,000	0	813,917	149,755,025
2目 総合物流費 <総合物流機能の充実>	43,413,109	140,000	0	0	43,273,109

1 港湾関連対策事業費 43,413,109 円 (港湾活性課)

[総括]

三河港の国際拠点港湾への昇格をめざし、三河港振興会が主体となり、インフラ整備やコンテナターミナルの利用促進活動を行うとともに、物流セミナーの開催などにより三河港の情報を全国に向け発信した。三河港を利用する企業に対し助成金制度の実施や積極的なポートセールスを展開し、コンテナ及び完成自動車取扱量の維持・増加を図った。その結果、ロシア航路の開設もあり、平成24年度のコンテナ貨物取扱量は過去最高を記録した。また、三河港統合50周年記念イベントとして三河港振興会主催で三河港クルーズを実施した。今後も国際的な総合物流港湾として発展するために、物流基盤の整備促進活動と集荷活動を積極的に行っていく。

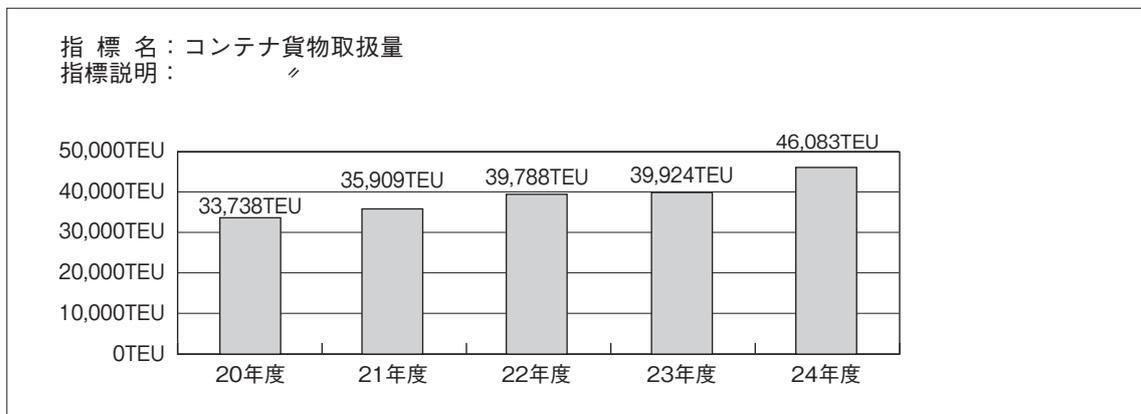
[実績及び成果]

- (1) 港湾関連調整事務費 4,860,109円
- (2) 三河港振興会負担金 18,750,000円
 - (ア)コンテナ委員会負担金 6,700,000円

負 担 金	平成23年度	平成24年度
		6,700,000円

- (3) コンテナターミナル利用促進事業補助金 19,803,000円

[指 標]



※TEU：twenty-foot equivalent unit (20フィートコンテナ換算)

科目	決算額等 決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
3目 港 湾 費 <親しみのあるみなとの形成>	18,830,463	0	0	806,352	18,024,111

1 親しまれるみなとづくり推進事業費 413,952円 (港湾活性課)

[総括]

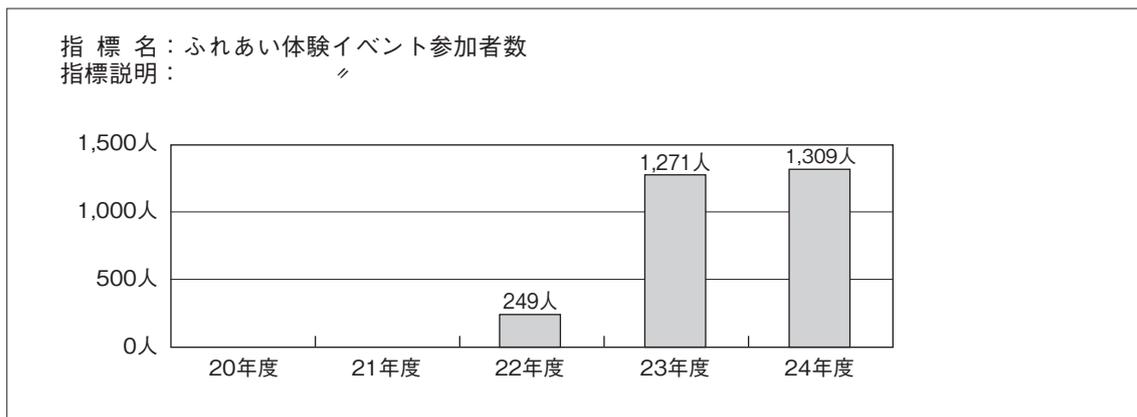
臨海部周辺の企業などと連携したイベントやポートインフォメーションセンターで開催する講座などを通じて、港にふれあう機会を創出するため、平成22年度より実施した。三河港を船上より見学したり、明海地区や田原地区などの臨海部の工場見学などを行った。今後も三河港の特徴をPRしつつ、親しまれるみなとづくりを推進していく。

[実績及び成果]

(1) 親しまれるみなとづくり推進事業費 413,952円

内 容	平成23年度	平成24年度
イ ベ ン ト 開 催 数	11回	10回
イ ベ ン ト 参 加 者 数	1,271人	1,309人

[指 標]



2 ポートインフォメーションセンター管理運営費 12,916,511円 (港湾活性課)

[総括]

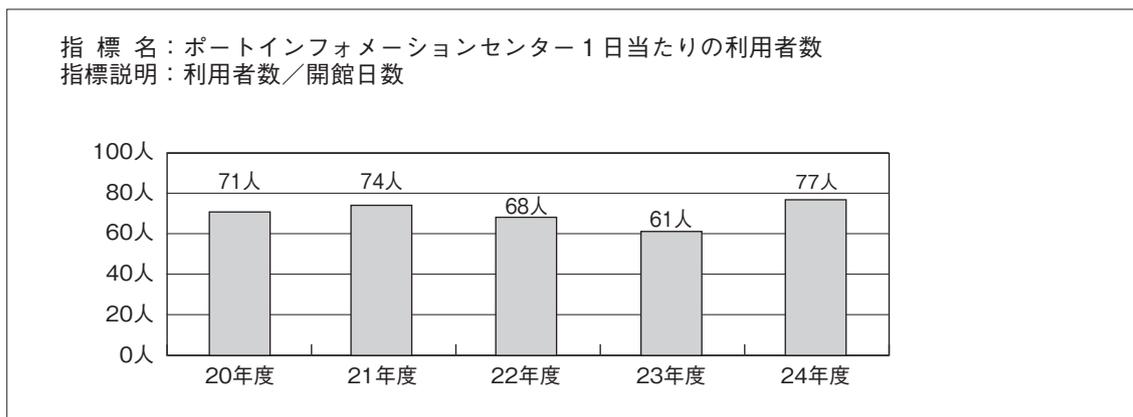
この地域における三河港の重要性や必要性への理解を地域住民に深めてもらうとともに、港を気軽に訪れ、身近に感じてもらうために、ポートインフォメーションセンターの適正な維持、管理に努め運営した。平成24年度は、市内外への施設の周知により、小学校の施設見学が増加した。今後も適切なサービスの提供や施設のリニューアルを図り、利用者に親しまれる施設にしていく。

[実績及び成果]

(1) ポートインフォメーションセンター管理運営費 12,916,511円

区 分	平成23年度	平成24年度	比 較
開 館 日 数	360日	359日	△0.3%
利 用 者 数	延 21,766人	延 27,589人	26.8

[指 標]



3 港イベント事業費 5,500,000 円（港湾活性課）

[総 括]

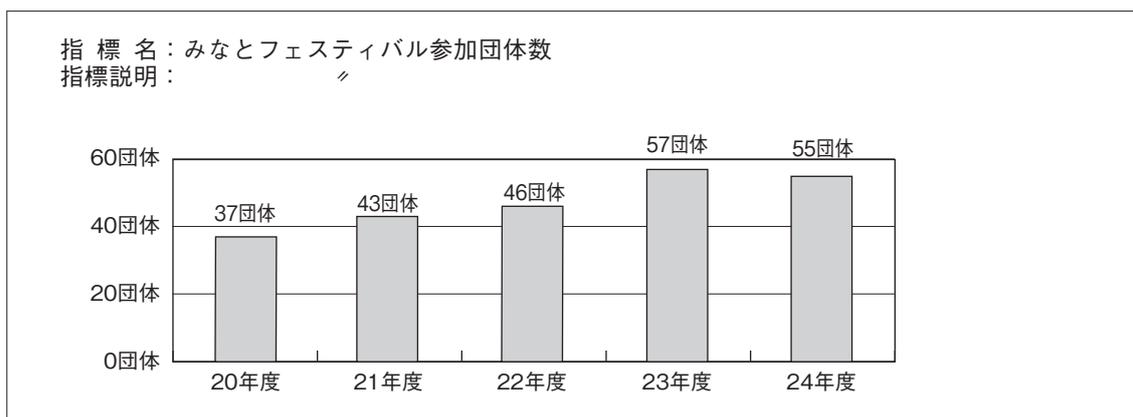
地域や日本において三河港が大切な港であることを地域住民に広く理解してもらい、港への関心と親しみを高めるため、港を中心にフェスティバルを開催する豊橋みなとフェスティバル実行委員会へ助成した。平成24年度は天候にも恵まれ、オープニングには愛知県知事が初めて出席したほか、自動車組立工場の見学ツアーや三河港クルーズなどを開催し、1日中、市民が海や港で楽しめるイベントを実施することができた。今後もイベント支援を行い、親しまれるみなとづくりを推進していく。

[実績及び成果]

(1) みなとフェスティバル補助金 5,500,000円

補 助 金	平成23年度	平成24年度
	5,500,000円	5,500,000円

[指 標]



科目	決算額等 決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
5項 都市計画費	2,792,167,233	214,664,396	135,900,000	18,365,505	2,423,237,332
1目 都市計画費	1,360,082,270	76,000	0	5,674,758	1,354,331,512

1 都市計画推進事業費 6,612,551 円 (都市計画課)

[総括]

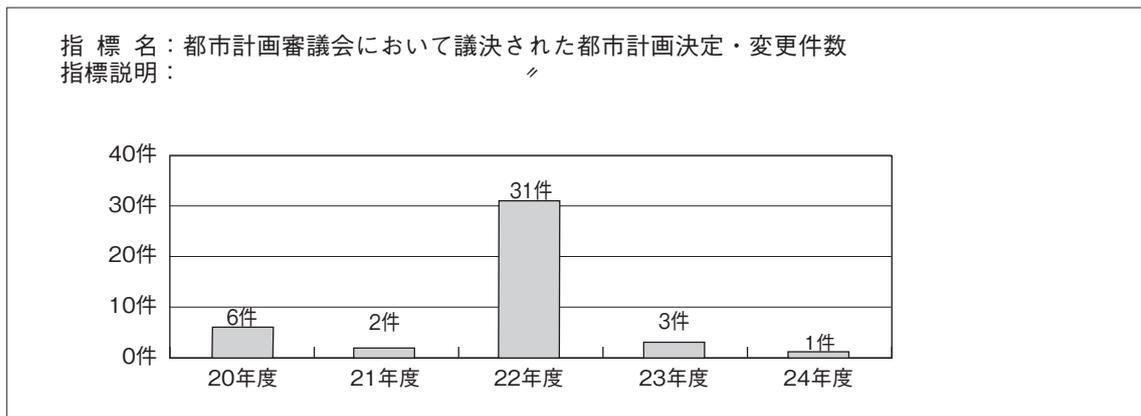
都市の健全な発展と秩序ある整備を図るため、都市計画法に基づき建物利用現況を中心に調査を行い、都市計画行政の基礎的なデータ整備を行った。引き続き、都市の実態や現状の的確な把握に努めていく。

[実績及び成果]

(1) 都市計画事務費 6,612,551円

内 容	平成23年度	平成24年度
		都市計画基礎調査委託

[指標]



科目	決算額等 決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
2目 公園緑地費 <公園・緑地の充実>	976,245,534	129,356,396	135,900,000	4,035,174	706,953,964

1 公園施設維持管理事業費 604,692,016円 (公園緑地課)

[総括]

安全で、潤いのある都市空間を創造するため、市内532箇所の公園・緑地・遊園・ちびっこ広場等を適正に管理するとともに、公園施設の安全点検や照明灯・遊具の更新等を行った。今後も公園施設の維持管理を計画的・効率的に行うことによりコストの低減を図るとともに、市民、NPO、事業者、行政の協働によって維持管理を推進する。

[実績及び成果]

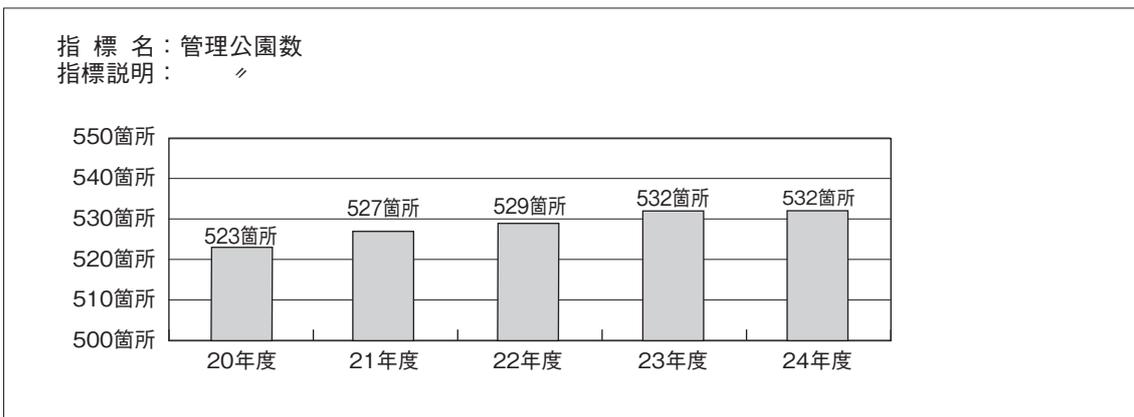
- (1) 公園維持管理事業費 483,068,071円
 (国庫補助事業 10,920,000円 県費補助事業 1,933,575円 市単独事業 470,214,496円)

内 容	平成23年度	平成24年度
		除草清掃・施設管理委託等 高師緑地始め532箇所

- (2) 公園修繕事業費 121,623,945円
 (国庫補助事業 49,157,800円 市単独事業 72,466,145円)

内 容	平成23年度	平成24年度
照 明 灯 修 繕	高師緑地ほか	三ツ相公園ほか
遊 具 補 修	万場緑地ほか	万場緑地ほか
諸施設及び塗裝修繕等	豊橋公園ほか	岩屋緑地ほか
外 柵 修 繕	川西公園ほか	二川公園ほか
照 明 灯 更 新	岩屋緑地ほか	東田仲の町公園ほか
遊 具 更 新	曙公園ほか	弥六公園ほか

[指 標]



2 公園緑地整備事業費

190,044,950 円（公園緑地課）

[総括]

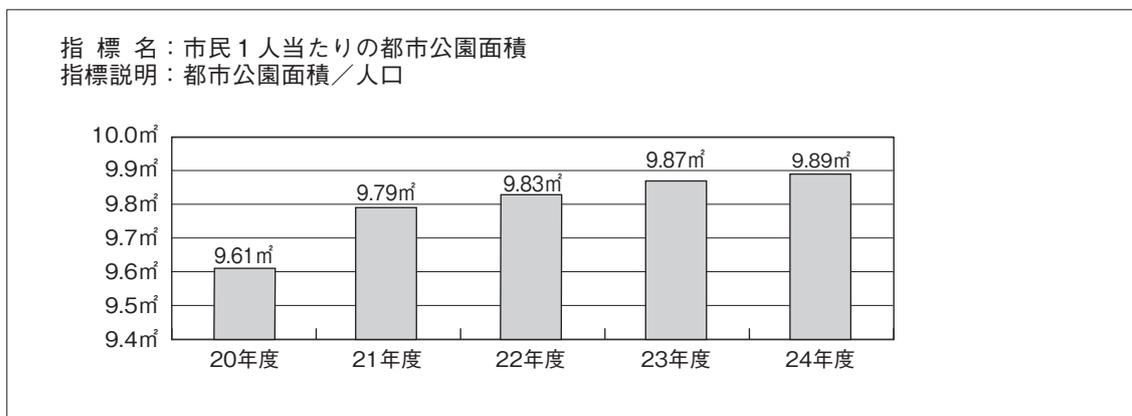
公園における災害への対応強化のため、広域避難場所に位置づけられている2公園に非常用便所を設置した。また、土地区画整理事業による坂津公園及び汐田公園の公共施設管理者負担金を支出した。今後も標準配置に則した公園等の整備を推進する。

[実績及び成果]

- (1) 街区公園等整備事業費 28,584,950円
 (国庫補助事業 26,842,200円 市単独事業 1,742,750円)

公園名	平成23年度	平成24年度
岩田運動公園ほか	-	非常用便所
吉田方公園	トイレ、遊具等	-

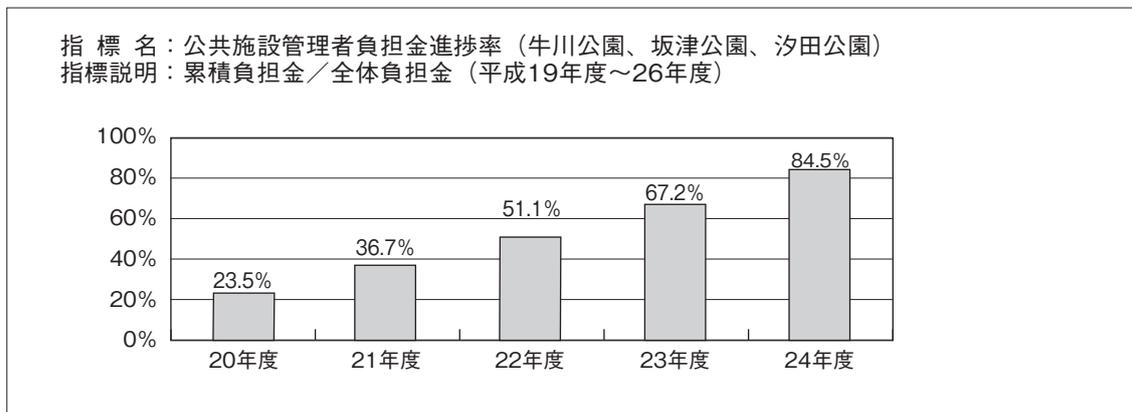
[指標]



- (2) 公共施設管理者負担金 161,460,000円
 (国庫補助事業 161,460,000円)

公園名	平成23年度	平成24年度
坂津公園	用地 341.94m²	用地 115.93m²
汐田公園	用地 1,380.79	用地 477.84
牛川公園	用地 1,053.05	-

[指標]



3 総合スポーツ公園整備事業費

69,478,807 円（公園緑地課）

[総括]

潤いのある安全で快適な都市空間を提供するため、基幹的な運動公園として豊橋総合スポーツ公園の整備を行った。今後も災害時の広域防災活動拠点としての機能とスポーツ施設の充実を図る。

[実績及び成果]

(1) 総合スポーツ公園整備事業費

69,478,807円

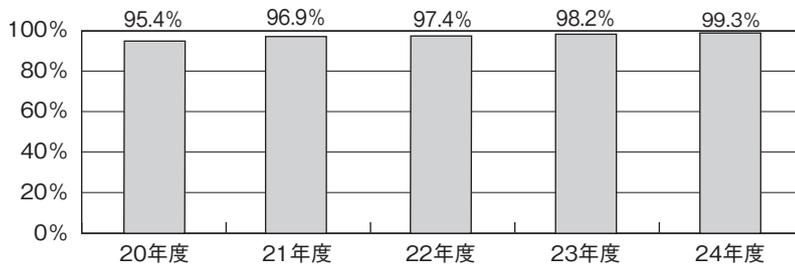
(国庫補助事業 60,300,000円 市単独事業 9,178,807円)

内 容	平成23年度	平成24年度
	トイレ、植栽等	舗装、ベンチ、植栽等

[指標]

指標名：総合スポーツ公園整備事業進捗率

指標説明：累積直接事業費／全体直接事業費（平成10年度～25年度）



科目	決算額等 決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
3目 緑化推進費 < 緑化の推進 >	307,107,163	51,012,000	0	376,800	255,718,363

1 緑化維持管理事業費 245,908,722円 (公園緑地課)

[総括]

緑に囲まれた良好なオープンスペースを確保するとともに、地域の景観の維持を図るため、街路樹及び公園樹の剪定、刈り込み、施肥等を行った。今後も薬剤の使用を控えるなど環境に配慮した維持管理を推進する。

[実績及び成果]

(1) 街路樹等維持管理事業費 160,990,200円

内 容	平成23年度	平成24年度
		菰口町・旭町1号線始め275路線

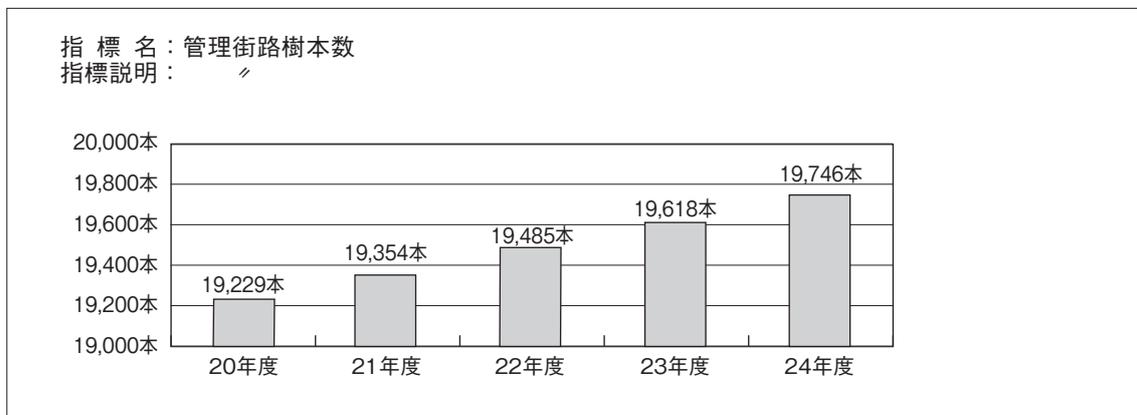
(2) 公園樹等維持管理事業費 82,444,722円

内 容	平成23年度	平成24年度
		牛川遊歩公園始め110公園

(3) 街路樹支柱補修等事業費 2,473,800円

路 線 名	平成23年度	平成24年度
		西岩田・飯村町1号線ほか

[指 標]



2 緑化推進事業費

59,217,740 円（公園緑地課）

[総括]

市民参加型の緑化活動を推進するため公園ガーデニング事業や花交流フェアを実施するとともに、都市景観の向上を図るため優良な民有地緑化に対し助成をした。今後も緑豊かな景観の創出、都市活動に伴う環境負荷の低減を図るための緑化を推進する。

[実績及び成果]

- (1) 街路樹等緑化推進事業費 33,580,050円
 (県費補助事業 28,012,950円 市単独事業 5,567,100円)

内 容	平成23年度		平成24年度	
		飯村町・多米中町5号線ほか 高木植栽 クロガネモチほか 144本 中低木植栽 ヒラドツツジほか 1,145		飯村町・多米中町5号線ほか 高木植栽 クロガネモチほか 155本 中低木植栽 ヒラドツツジほか 1,372

- (2) 公園樹等緑化推進事業費 5,362,957円
 (県費補助事業 1,759,715円 市単独事業 3,603,242円)

内 容	平成23年度		平成24年度	
	植栽及び更新工事	向山緑地ほか 高木植栽 ソメイヨシノ 10本 中低木植栽 ヒラドツツジほか 191		向山緑地ほか 高木植栽 サクラ 2本 中低木植栽 ヒラドツツジほか 417

- (3) 苗ほ管理事業費 1,150,800円

内 容	平成23年度		平成24年度	
	苗ほ管理委託	三ツ口池苗ほ、東細谷苗ほ 11,410㎡		三ツ口池苗ほ、東細谷苗ほ 11,410㎡

- (4) 公園ガーデニング事業費 1,820,240円
 (国庫補助事業 1,764,000円 市単独事業 56,240円)

内 容	平成23年度		平成24年度	
		北裏東公園始め 4公園		旭中町公園始め 4公園

- (5) 花交流フェア開催事業費 559,265円

区 分	平成23年度		平成24年度	
	花壇等出展者数	75個人・団体	76個人・団体	
	来場者数	20,000人	19,500人	

- (6) 民有地緑化推進事業補助金 8,571,000円
 (県費補助事業 8,571,000円)

内 容	平成23年度		平成24年度	
		3件 463㎡	5件 1,208㎡	

- (7) とよはし緑の日事業費 2,189,710円
 (県費補助事業 2,189,710円)

区 分	平成23年度		平成24年度	
	来場者数	1,000人	700人	

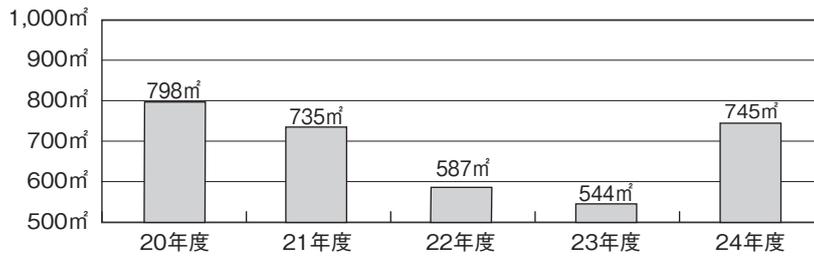
(8) 軌道緑化実証実験事業費

5,983,718円

内 容	平成23年度	平成24年度
	-	芝刈・かん水等

[指 標]

指 標 名：街路・公園に植栽した緑被及び花壇の面積
指標説明：
〃



科目	決算額等 決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
4目 中心市街地再開発費 <中心市街地での再開発の促進>	53,277,459	34,220,000	0	468,510	18,588,949

1 再開発推進事業費 828,149円 (まちなか活性課)

[総括]

都心居住の推進や集客施設の整備を図り、中心市街地の活性化に繋げるため、地元主体のまちづくり意識を持ち、自らが事業実施に向けた検討を深められるよう、豊橋駅前大通二丁目地区再開発準備組合の活動費に対し助成を行った。また、事業化を検討している地区には、引き続き権利者調整を継続した。さらに、新たな検討地区についても事業化に向けた対応を行っていく。

[実績及び成果]

(1) 再開発推進事務費 328,149円

事業費	平成23年度	平成24年度
		6,149,773円

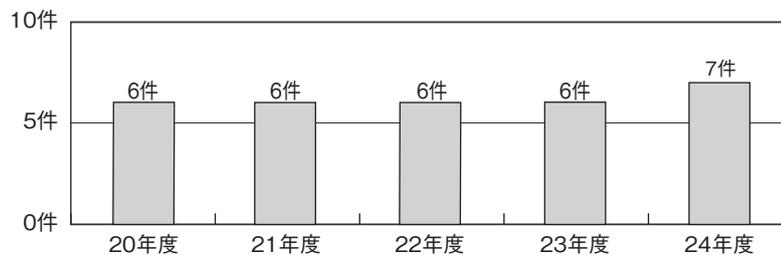
(2) 再開発推進団体等補助金 500,000円

(ア) 駅前大通二丁目地区補助金

補助金	平成23年度	平成24年度
		500,000円

[指標]

指標名：再開発事業化実施数
指標説明：再開発事業着手の累計地区数



2 市街地再開発事業等補助金

46,352,000 円（まちなか活性課）

[総括]

都心居住の推進や集客施設の整備を図り、中心市街地の活性化に繋げるため、広小路三丁目A-2地区優良建築物等整備事業の調査設計、実施設計等に対し助成を行った。また、豊橋駅前大通二丁目地区再開発準備組合が作成した推進計画に対し助成を行った。

[実績及び成果]

- (1) 広小路三丁目A-2地区優良建築物等整備事業補助金 42,000,000円

補助金	平成23年度	平成24年度
	-	42,000,000円

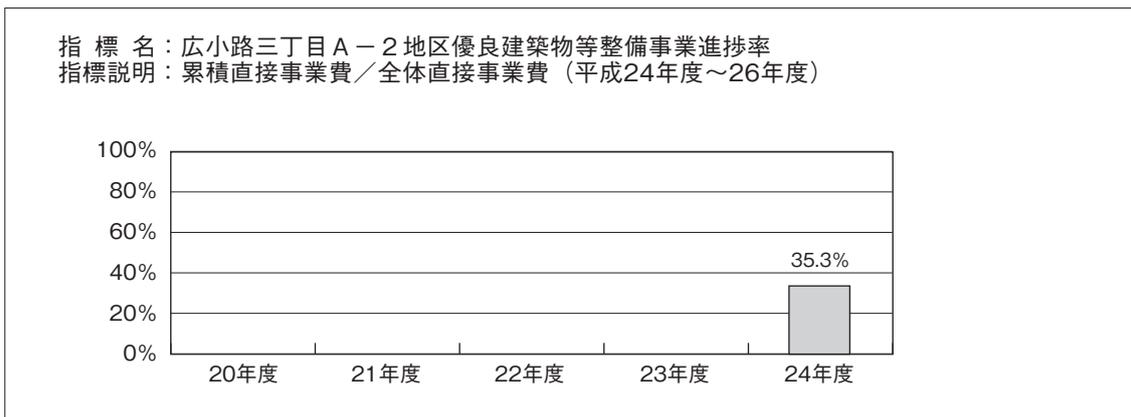
- (2) 市街地再開発推進事業補助金 4,352,000円

(ア) 駅前大通二丁目地区再開発推進計画の作成

補助金	平成23年度	平成24年度
	-	4,352,000円

[指標]

指標名：広小路三丁目A-2地区優良建築物等整備事業進捗率
 指標説明：累積直接事業費／全体直接事業費（平成24年度～26年度）



科目	決算額等 決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
5目 まちづくり景観形成費 <調和のとれた景観の形成>	3,649,882	0	0	697,974	2,951,908

1 まちづくり景観推進事業費 3,649,882円 (都市計画課)

[総括]

歴史的なまち並み景観形成を図るため、二川宿景観形成地区内のまちづくり団体及びまち並み景観の向上に寄与する建築行為に対し助成を行った。今後も継続して、調和のとれた景観形成をめざしていく。

[実績及び成果]

(1) 都市景観推進事業費 711,908円

助 成 金	平成23年度		平成24年度	
		1件	240,000円	1件

(2) まちづくり景観形成助成金 2,240,000円

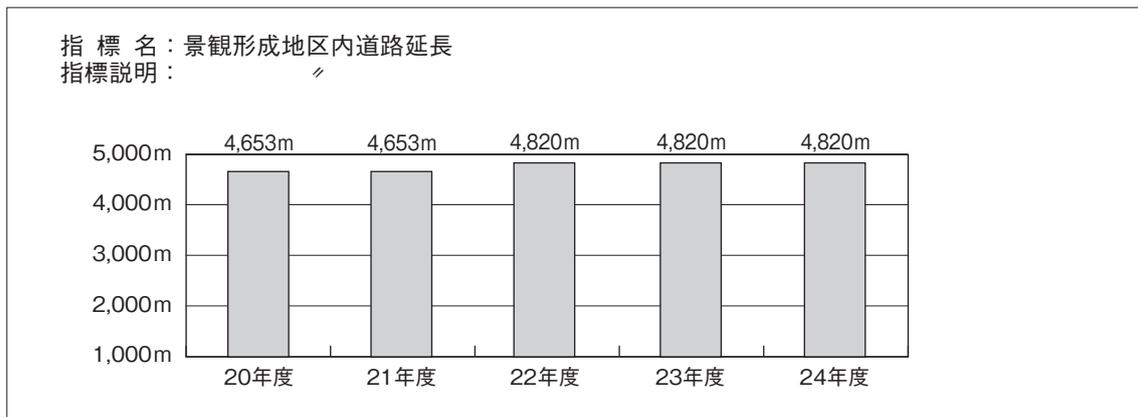
(ア)まちづくり景観形成整備事業助成金 2,240,000円

助 成 金	平成23年度		平成24年度	
		6件	2,958,000円	5件

(3) 屋外広告物対策事業費 697,974円

区 分	平成23年度	平成24年度
許 可 件 数	586件	516件
違反屋外広告物撤去件数	217	156

[指 標]



科目	決算額等 決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
6目 公共交通利用促進費 <公共交通の利用促進>	63,545,184	0	0	149,386	63,395,798

1 都市交通計画推進事業費 5,498,415 円 (都市交通課)

[総括]

都市交通ビジョンの基本理念である「過度に自動車交通に依存しない都市交通体系の構築」をめざすため、都市交通推進に関する会議等を開催した。今後も市民等の交通に対する意識改革を促すとともに、公共交通等の利便性の向上を図る。

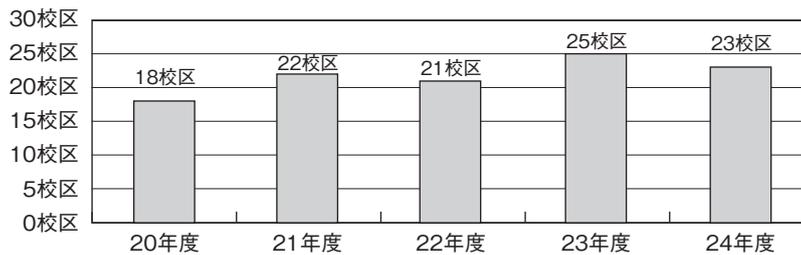
[実績及び成果]

(1) 都市交通計画推進事業費 5,498,415円

内 容	平成23年度	平成24年度
都市交通計画推進に関する会議等開催回数	79回	70回

[指標]

指標名：「公共交通の利用のしやすさ」に関する満足度評価
 指標説明：市民意識調査による「公共交通の利用のしやすさ」に関する満足度評価で満足と評価した校区数



2 路線バス対策事業費

54,189,000 円（都市交通課）

[総括]

バス路線を維持し、市民の交通手段を確保するため、赤字路線に対して助成を行った。今後も交通事業者とともに、市民生活に欠くことのできない公共交通であるバス路線の維持を図る。

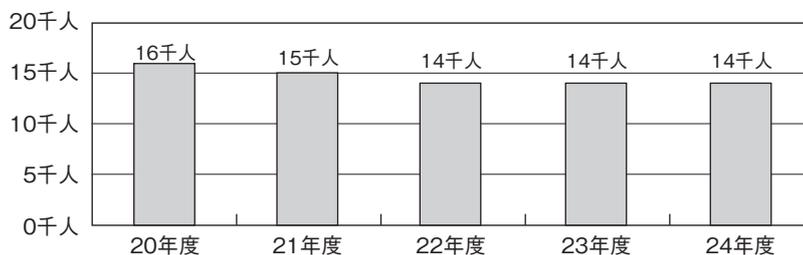
[実績及び成果]

(1) バス運行対策費補助金 54,189,000円

内 容	平成23年度	平成24年度
補助路線数	12路線	13路線

[指標]

指標名：路線バスの1日当たりの輸送人員数
 指標説明：輸送人員数／運行日数



科目	決算額等 決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
7目 地域公共交通対策費 <地域公共交通の確保>	18,843,208	0	0	6,962,903	11,880,305

1 地域公共交通活性化推進事業費 18,843,208 円 (都市交通課)

[総括]

地域公共交通の維持及び活性化に向けて公共交通利用促進イベント等を実施した。公共交通空白地域においては、日常の移動手段を確保するため、地域住民が主体となり「地域生活」バス・タクシーの実証運行事業を継続して行うとともに、東部地区における本格運行を継続実施した。今後も地域住民とともに、「地域生活」バス・タクシー運行事業を推進していく。

[実績及び成果]

(1) 地域公共交通利用促進事業費 18,843,208円

(ア)「地域生活」バス・タクシー実証運行事業等 13,165,000円

内 容	平成23年度	平成24年度
		北部地区

(イ)「地域生活」バス・タクシー運行事業補助金 4,988,215円

内 容	平成23年度	平成24年度
		東部地区

(ウ)「地域生活」バス・タクシー運営経費補助金 524,581円

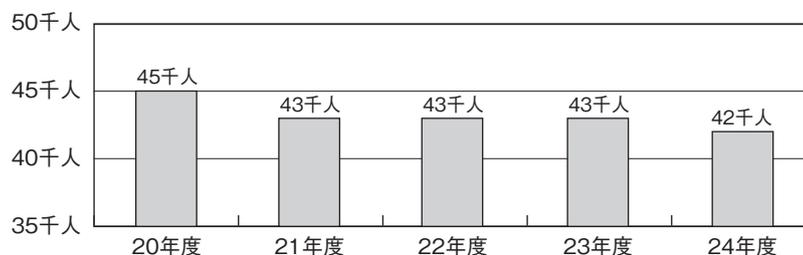
内 容	平成23年度	平成24年度
補助団体数	3団体	3団体

(エ)利用促進イベント等の実施 165,412円

内 容	平成23年度	平成24年度
参加人数	208人	244人

[指 標]

指 標 名：地域公共交通の1日当たりの利用者数
 指標説明：渥美線、路面電車、路線バス、「地域生活」バス・タクシーの利用者数／運行日数



科目	決算額等 決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
8目 自転車利用促進費 <自転車利用の促進>	9,416,533	0	0	0	9,416,533

1 自転車利用推進事業費 9,416,533円 (都市交通課)

[総括]

安全で快適な自転車環境を構築するため、豊橋市自転車活用推進委員会を設置し、自転車活用の基本方針及び実施施策などに関する総合的な計画の骨子を策定した。今後も豊橋市自転車活用推進計画の策定作業を進めるとともに、市民、企業、学校、各種関係団体、国、県等との連携・協働のもと、各施策を効率的かつ効果的に実施しながら、自転車利用の推進に努めていく。

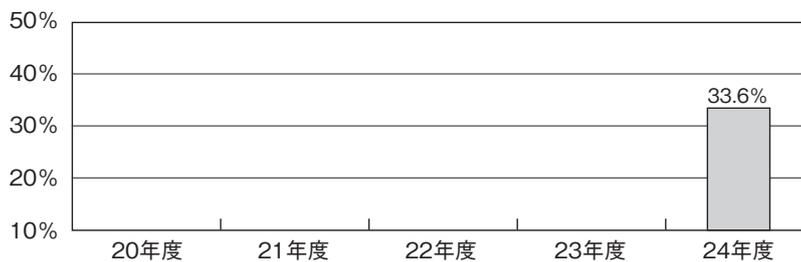
[実績及び成果]

(1) 自転車利用推進事業費 9,416,533円

内 容	平成23年度	平成24年度
		-

[指標]

指標名: 「自転車の利用のしやすさ」に関する満足度評価
 指標説明: 市民意識調査による「自転車の利用のしやすさ」に関する満足度評価で満足と評価した割合



科目	決算額等 決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国庫支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
6項 区 画 整 理 費	2,154,984,463	504,208,525	964,500,000	100,622,917	585,653,021
2目 市 街 地 整 備 費 <良好な市街地の形成>	1,985,947,308	504,208,525	964,500,000	100,583,027	416,655,756

1 牟呂坂津土地区画整理事業費 542,897,308円 (区画整理課)

[総括]

道路築造工事及び宅地造成工事を施工するとともに、建物、工作物、電柱、水道管等の移転・移設補償を行った。今後も地権者の理解を得ながら、事業の早期終了に向けて、建物等移転補償、道路築造、宅地造成等を計画的に進め、事業推進を図る。

[実績及び成果]

(1) 牟呂坂津土地区画整理事業費 542,897,308円
(国庫補助事業 387,180,420円 市単独事業 155,716,888円)

(ア)道路築造費 12,921,300円

内 容	平成23年度	平成24年度
		延長 296m

(イ)宅地造成費 7,089,600円

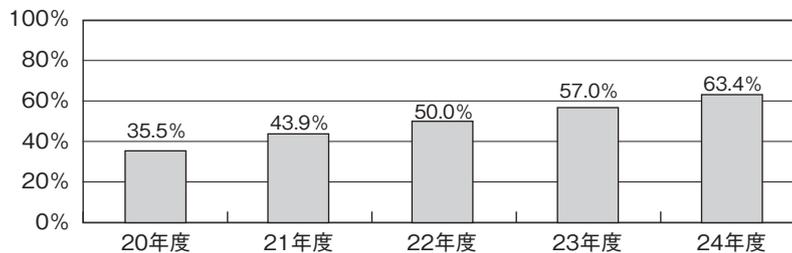
内 容	平成23年度	平成24年度
		面積 4,237㎡

(ウ)補償費 457,424,192円

内 容	平成23年度	平成24年度
	建物 19戸 工作物、電柱 水道管移設 410m	建物 19戸 工作物、電柱 水道管移設 184m

[指標]

指標名：牟呂坂津土地区画整理事業進捗率
指標説明：累積直接事業費／全体直接事業費 (平成13年度～27年度)



2 組合土地区画整理推進事業費 1,440,050,000 円 (区画整理課)

[総括]

土地区画整理事業の円滑な推進を図るため、牛川西部及び柳生川南部の各土地区画整理組合に対し指導・監督をするとともに、助成を行った。また、牛川西部及び柳生川南部の各土地区画整理組合が行った事業に対し負担金を支出した。今後も各組合に対する指導を行い、早期に事業が完了するよう努める。

[実績及び成果]

(1) 牛川西部土地区画整理推進事業費 441,750,000円

(ア)土地区画整理事業補助金 363,000,000円

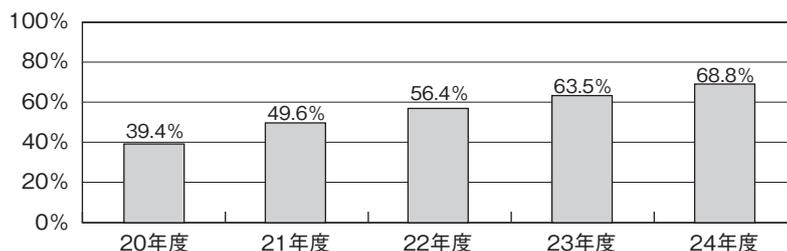
補 助 金	平成23年度	平成24年度
	556,200,000円	363,000,000円

(イ)土地区画整理事業負担金 78,750,000円

負 担 金	平成23年度	平成24年度
	45,000,000円	78,750,000円

[指 標]

指 標 名：牛川西部土地区画整理事業進捗率
 指標説明：累積事業費／全体事業費（平成7年度～30年度）



(2) 柳生川南部土地区画整理推進事業費 998,300,000円

(ア)土地区画整理事業補助金 930,800,000円

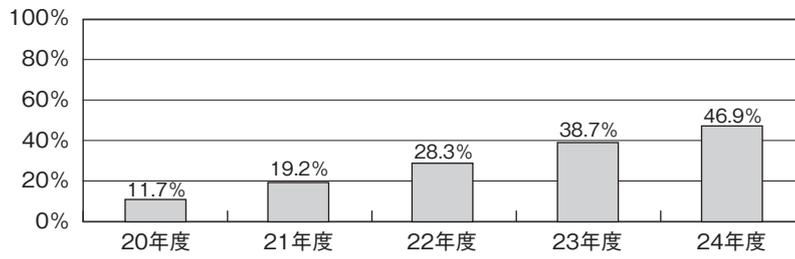
補 助 金	平成23年度	平成24年度
	814,900,000円	930,800,000円

(イ)土地区画整理事業負担金 67,500,000円

負 担 金	平成23年度	平成24年度
	180,000,000円	67,500,000円

[指 標]

指 標 名：柳生川南部土地区画整理事業進捗率
指 標 説 明：累積事業費／全体事業費（平成14年度～28年度）



科目	決算額等 決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
9 款 消 防 費	5,691,721,137	170,801,000	666,900,000	1,828,004,970	3,026,015,167
1 項 消 防 費	5,691,721,137	170,801,000	666,900,000	1,828,004,970	3,026,015,167
2 目 消 防 費 < 消防体制の充実 >	3,022,681,058	170,801,000	648,300,000	1,811,579,074	392,000,984

1 通信指令事業費 2,546,411,142 円 (通信指令課)

[総括]

119番緊急通報を受信し、現場到着までの一連の通信指令業務を迅速かつ的確に行った。また、東三河消防通信指令事務協議会による広域化した管轄区域に対応するため、東三河全域の地理の把握や聞き取り技術の向上に努め、「迅速」「確実」「丁寧」をモットーとして119番通報の対応に取り組んだ。消防救急無線のデジタル化整備については、東三河5消防本部で、国の補助事業を活用し共同で整備を行った。

[実績及び成果]

(1) 通信指令事業費 134,561,142円

[受信内訳]

内 容	平成23年度	平成24年度	比 較
119 番 通 報 件 数	20,885件	20,232件	△3.1%
固 定 電 話	9,285	8,941	△3.7
携 帯 電 話	7,873	7,801	△0.9
I P 電 話	3,727	3,490	△6.4

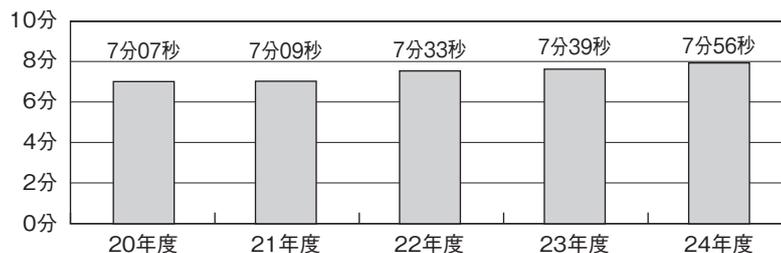
(2) 消防救急デジタル無線整備事業費 2,411,850,000円

[無線デジタル化整備]

項 目	平成23年度	平成24年度
内 容	電波伝搬調査及び基本設計	整備 ・ 基地局 (東三河8か所) ・ 各移動局無線機器 ・ 指令システムのデジタル無線対応 改修ほか

[指 標]

指 標 名：119番受信から現場到着時間 (災害：火災・救急・救助等)
 指標説明：
 〃



2 警防活動費

9,296,629 円（消防救急課）

[総括]

市民の生命、身体及び財産を火災から守り、被害を最小限に抑えるため、消防機械器具の整備や消防隊員の知識、技術の向上に努めた。発生が心配される地震等の大規模災害や複雑多様化する災害に対応するため、今後も各種災害想定訓練を実施するなど消防活動の充実強化を図る。

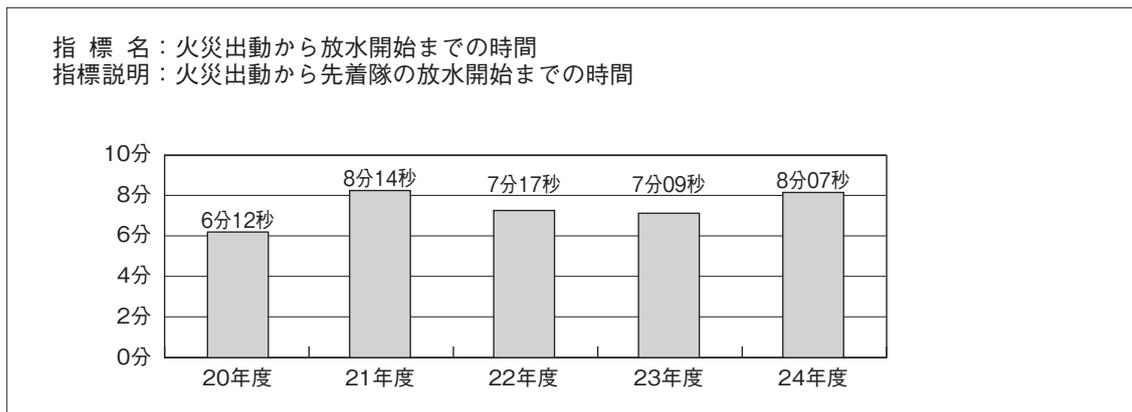
[実績及び成果]

(1) 警防活動費 9,296,629円

[火災発生状況]

区 分	平成23年度	平成24年度	比 較
出 火 件 数	118件	129件	9.3%
り 災 棟 数	81棟	92棟	13.6
り 災 世 帯	58世帯	72世帯	24.1
り 災 人 員	129人	159人	23.3
焼 損 面 積（建物）	3,643㎡	2,798㎡	△23.2
損 害 額	365,039千円	237,046千円	△35.1

[指標]



3 消防団活動事業費

142,473,571 円（（消）総務課）

[総括]

消防団組織等改善協議会からの意見を踏まえ、魅力ある消防団作りの一環として、平成24年度から「ええじゃないか消防団・消防団応援事業所」を開始し、消防団員に対する福利厚生の実施を図った。また、東日本大震災の教訓を踏まえ、津波災害を含む大震災時における、消防団員の安全かつ的確な活動の実施のため、豊橋市消防団地震対応マニュアルを作成するとともに、災害図上訓練を実施した。今後は、応援事業所の拡充を図るとともに、より実践的な訓練を実施し組織の充実強化を図る。

[実績及び成果]

(1) 消防団員管理事業費 133,799,371円

[災害・公務出動人数]

区 分	平成23年度	平成24年度	比 較
災 害 出 動	5,783人	5,738人	△0.8%
公 務 出 動	10,869	10,999	1.2

(2) 消防団交付金

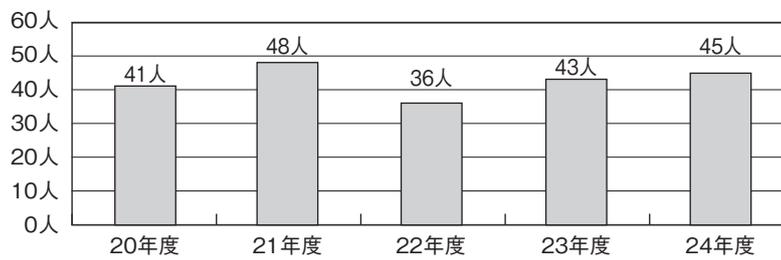
8,674,200円

[交付金内訳]

区 分	平成23年度	平成24年度
消防団交付金	800,000円	800,000円
方面隊交付金	688,000	688,000
分団交付金	6,912,400	6,886,200
消防はしご登り保存会交付金	300,000	300,000
計	8,700,400	8,674,200

[指 標]

指 標 名：災害1件あたりの出動消防団員数
指標説明：出動人員／災害件数（火災、風水害等）



科目	決算額等 決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
3目 救 急 救 命 費 <救急救命体制の充実>	42,249,129	0	18,600,000	0	23,649,129

1 救急事業費 39,618,173円 (消防救急課)

[総括]

救命率の向上を図るため、救急救命士の養成や応急処置拡大への対応、また、医療機関との連携強化など救急救命体制の充実に努めるとともに、市民や事業所と協働した救命講習を実施し応急手当の普及啓発に努めた。今後も救急に対する市民ニーズに応えるため、救急の高度化と応急手当の普及啓発を推進し救急救命体制の充実強化を図る。

[実績及び成果]

(1) 救急高度化事業費 38,359,236円

[研修派遣者数]

区 分		平成23年度	平成24年度	比 較
救 急 救 命 士	救 急 救 命 士 養 成	1人	1人	0.0%
	除細動プロトコール	1	1	0.0
	気管挿管運用試験	1	1	0.0
	薬剤投与運用試験	3	1	△66.7
救 急 課 程 資 格 取 得		8	7	△12.5

(2) 応急手当普及啓発事業費 1,097,922円

[救命講習受講者数]

区 分		平成23年度	平成24年度	比 較
応 急 手 当 指 導 員		33人	44人	33.3%
応 急 手 当 普 及 員		37	46	24.3
上 級 救 命		65	37	△43.1
普 通 救 命		4,308	3,596	△16.5
初 級 救 命		7,161	6,114	△14.6

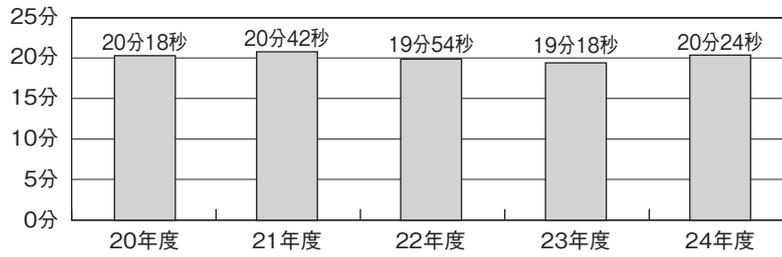
(3) 救急活動費 161,015円

[救急発生状況]

区 分		平成23年度	平成24年度	比 較
急 病		8,832件	9,144件	3.5%
交 通 事 故		1,502	1,527	1.7
労 働 災 害		139	142	2.2
運 動 競 技		78	112	43.6
加 害		70	64	△8.6
そ の 他		3,133	3,338	6.5
計		13,754	14,327	4.2

[指 標]

指 標 名：現場到着から病院収容までの時間
指 標 説 明：救急隊の現場到着から病院収容までの時間



2 救助事業費

2,630,956 円（消防救急課）

〔総括〕

市民の生命、身体及び財産を災害から守るため、救助隊員の知識、技術の向上に努めるとともに、近年多発する集中豪雨に伴う河川の氾濫や都市型水害等に対応するため水難用救助資機材の充実を図った。今後も、発生が心配される地震等の大規模災害や複雑多様化する災害に対応するため、救助隊員の育成と救助活動の充実強化を図る。

〔実績及び成果〕

(1) 救助事業費

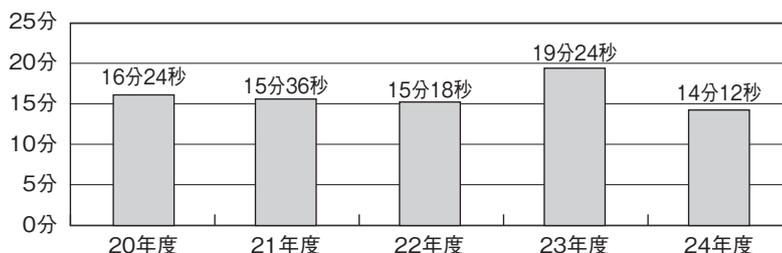
2,630,956円

〔救助発生状況〕

区 分		平成23年度	平成24年度	比 較
火災	建 物	48件	51件	6.3%
	建 物 以 外	13	6	△53.8
火災以外の事故	交 通	67	52	△22.4
	水 難	15	15	0.0
	自 然 災 害	4	0	皆減
	機 械 に よ る	9	4	△55.6%
	建 物 等 に よ る	16	33	2.1倍
	ガ ス 及 び 酸 欠	6	2	△66.7%
	そ の 他	45	55	22.2
計		223	218	△2.2

〔指標〕

指標名：現場到着から救助完了までの時間
 指標説明：救助隊の現場到着から救助完了までの時間



科目	決算額等 決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
4目 火災予防費 ＜火災予防対策の推進＞	10,563,047	0	0	0	10,563,047

1 火災予防対策事業費 10,563,047円 (予防課)

[総括]

火災予防対策の推進及び防火意識の高揚を図るため、各種研修会の開催、防火訪問授業及び秋・春の火災予防運動等を展開した。また、住宅用火災警報器の設置促進を図るため、豊橋駅前や豊橋まつり等でキャンペーンを実施し火災予防対策の普及に努めた。今後は、査察体制を強化し違反對象物の削減を図るなど、引き続き火災予防対策の普及推進を図る。

[実績及び成果]

(1) 火災予防啓発事業費 3,372,847円

[防火教育受講者数]

区 分	平成23年度	平成24年度	比 較
女性防火クラブ研修	565人	503人	△11.0%
小学校訪問授業	2,426	1,684	△30.6
老人クラブ防火教室	421	448	6.4
合 計	3,412	2,635	△22.8

(2) 防火教育普及啓発事業費 75,600円

[防火教育実施回数]

区 分	平成23年度	平成24年度	比 較
小学校訪問授業	26回	25回	△3.8%

(3) 街頭消火器設置費等補助金 7,114,600円

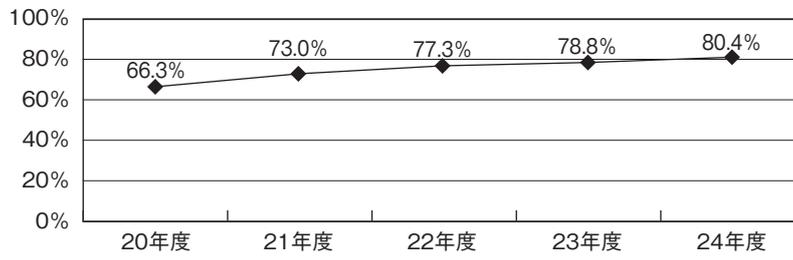
[補助内訳]

区 分	平成23年度	平成24年度	比 較
消火器更新	759件	849件	11.9%
収納箱更新	540	472	△12.6
薬剤更新	56	49	△12.5
火災使用薬剤詰替 (街頭消火器)	13	13	0.0
火災使用薬剤詰替 (一般消火器)	13	33	2.5倍
計	1,381	1,416	2.5%

[指 標]

指 標 名：住宅用火災警報器設置率

指 標 說 明：〃



科目	決算額等 決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
10款 教 育 費	10,688,502,779	471,500,071	623,400,000	1,755,912,438	7,837,690,270
1項 教 育 総 務 費	1,931,803,713	30,954,134	0	16,639,357	1,884,210,222
3目 教 育 活 動 推 進 費 ＜個に応じた教育の推進＞	416,330,300	72,000	0	571,795	415,686,505

1 教育相談事業費 141,916,659円 (学校教育課)

[総括]

外国人児童生徒教育相談員等による教育相談や学校生活適応指導など、外国人児童生徒や保護者に対する支援の充実に努めた。また、児童生徒にかかわる教育上の問題について、教育相談員や臨床心理士による教育相談、心理判定員による発達検査に基づいた就学相談を実施するとともに、適応指導教室の運営や不登校対策推進協議会の活動を通して不登校傾向にある児童生徒の学校復帰に向けた支援を行った。さらに、不登校傾向にある児童を早期発見し対応の充実を図るため、小学校への生活サポート支援非常勤講師の増員を行った。今後も学校や関係機関と連携をとりながら、児童生徒の支援のため効果的な教育相談活動に努める。

[実績及び成果]

(1) 外国人児童生徒教育相談事業費 65,869,002円

区 分	平成23年度	平成24年度
外国人児童生徒教育相談員	学校常駐 5人 学校巡回 11	学校常駐 5人 学校巡回 11
外国人児童生徒対応スクールアシスタント	延 4,137時間	延 4,151時間
登録バイリンガルボランティア	延 1,170	延 1,377

(2) 教育相談活動事業費 36,052,471円

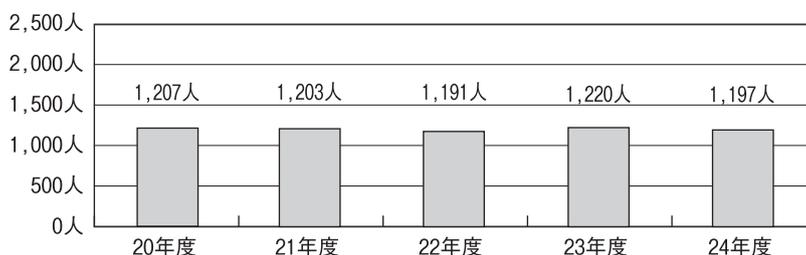
区 分	平成23年度	平成24年度
教育相談員による相談 (学校訪問、にじの子相談等)	3,497件	3,596件
心理カウンセラー相談	895	937
心理判定員相談	679	656
メンタルフレンド派遣	4月～3月 108回	4月～3月 112回

(3) 不登校対策支援事業費 39,995,186円

区 分	平成23年度	平成24年度
適応指導教室活動事業費	2か所 183日 延 2,582人	2か所 185日 延 1,938人
生活サポート支援事業費	非常勤講師 10	非常勤講師 12
不登校対策推進協議会補助金	担当者学習会 8月 2回	担当者学習会 8月 2回
	補助金 140,859円	補助金 88,630円

[指 標]

指 標 名：教育相談員 1 人当たりの児童生徒数
 指標説明：市立小中学校児童生徒数 / (外国人児童生徒教育相談員数 + 教育相談員数)



2 生徒指導対策事業費

6,682,108 円 (学校教育課)

[総 括]

生徒指導、部活動指導を通して、いじめ、不登校、暴力行為などの問題行動への対応を図るとともに、望ましい集団作りへの支援を行った。また、進路指導を通して、生徒が目標を持って最適な進路選択ができるよう支援を行った。今後も児童生徒が、自己肯定感・有用感を持って充実した学校生活を送ることができるよう魅力ある学校づくりを推進する。

[実績及び成果]

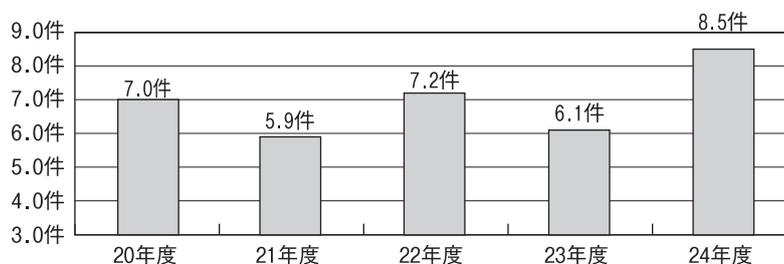
(1) 生徒指導対策事業費

6,682,108円

区 分	平成 2 3 年度	平成 2 4 年度
生徒指導費補助金	2,439,343円	2,406,762円
進路指導費補助金	2,445,884	2,367,346
体育・文化活動支援事業費	1,856,000	1,908,000
中学校体育的部活動報償金	1,512,000	1,564,000
中学校生産文化的部活動報償金	344,000	344,000
計	6,741,227	6,682,108

[指 標]

指 標 名：1 校当たりのいじめ、暴力行為の発生件数
 指標説明：いじめ、暴力行為の発生件数 / 小中学校数 (74校)



3 教育諸活動支援事業費

124,331,996 円（学校教育課）

[総括]

児童生徒の健全な育成と豊かな人間性を培うため、学校生活を支援する活動、創造力や豊かな感性・表現力を高める活動、子どもたちの科学技術に対する夢と情熱を育む活動、体力・競技力の向上を図る活動など教育活動の活性化を図った。今後も児童生徒がいきいきと学ぶことができるような教育活動を提供するため、各事業内容の充実を図る。

[実績及び成果]

(1) 行事開催事業費

10,643,913円

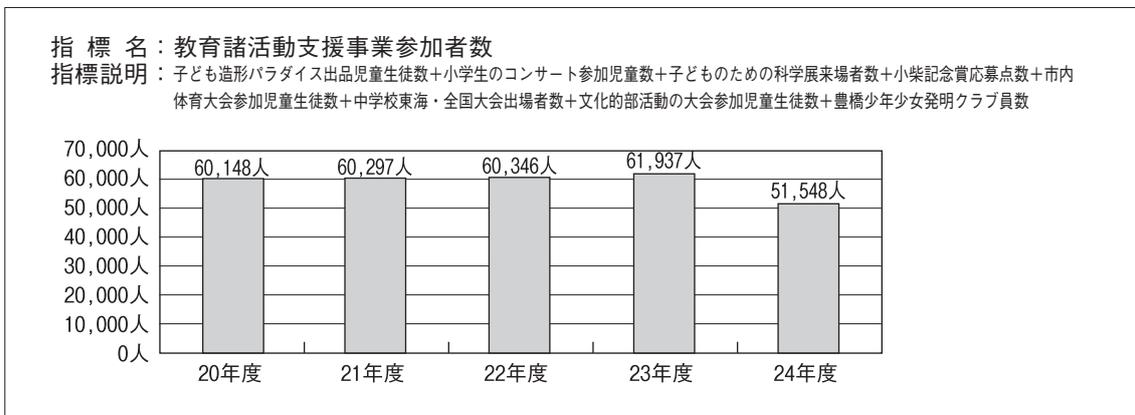
区 分	平成 2 3 年度		平成 2 4 年度	
子ども造形パラダイス補助金	開催日	23.10.15～16	開催日	24.10.20～21
	補助金	6,090,240円	補助金	7,599,316円
小学生のコンサート補助金	開催日	23.7.30	開催日	24.7.28
	補助金	1,835,699円	補助金	1,824,817円
子どものための科学展開催費補助金	開催日	23.10.15～16	開催日	24.10.20～21
	来場者数	5,464人	来場者数	4,760人
	補助金	697,966円	補助金	727,865円
小柴記念賞補助金	応募点数	89点	応募点数	164点
	補助金	494,136円	補助金	491,915円

(2) 教育活動支援事業費

113,688,083円

区 分	平成 2 3 年度		平成 2 4 年度	
新入学児童学級対応等支援事業費	支援員	47人	支援員	57人
体育的部活動支援事業費		15,248,151円		19,348,027円
学校体育連盟補助金	1団体	14,227,962	1団体	18,531,390
中学校東海・全国大会出場補助金	15校(121人)	1,020,189	18校(129人)	816,637
文化的部活動支援事業費	22	3,514,957	25	3,903,307
少年少女発明クラブ補助金	クラブ員 82人	400,000	クラブ員 75人	400,000

[指標]



4 授業・学習支援事業費

28,674,149 円（学校教育課）

[総括]

児童生徒への効果的な学習支援を行うため、平成21年度に授業の質的向上をめざして設置した「授業・学習支援センター」において、子どもの調べ学習や教員の授業づくりの支援をすすめた。24年度は、コーディネーター1名を配置し、機能充実を図るとともに、各小・中学校の図書を有効活用するため蔵書検索システムを導入した。また、25名の学校図書館司書の配置により、全ての小・中学校で週6時間の活動を行い、学校図書館の有効活用と円滑な管理運営に努めた。今後も教員のニーズを把握し、有効に利用できるように努め、児童生徒の豊かな学習環境の実現をめざす。

[実績及び成果]

- (1) 授業・学習支援センター推進事業費 7,494,764円

学 校 貸 出 冊 数	平成23年度	平成24年度
	11,201冊	12,864冊

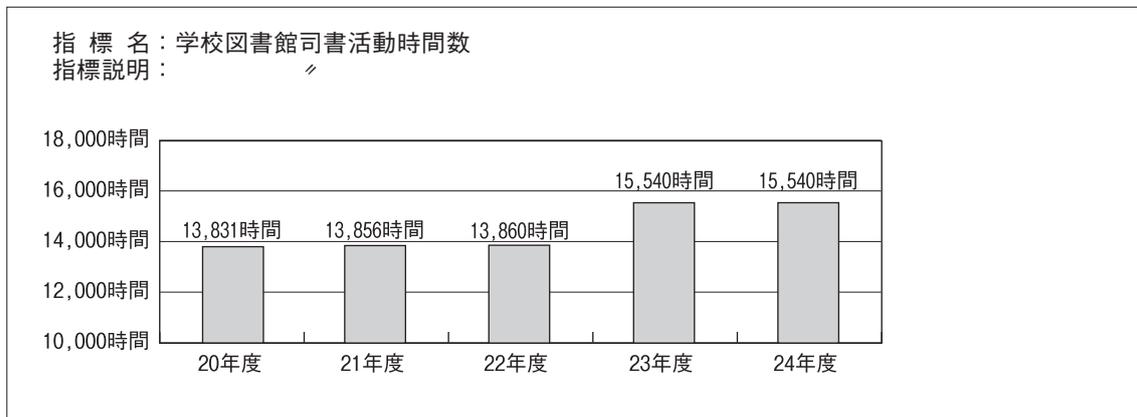
- (2) 学校図書館活動推進事業費 20,918,850円

司 書 配 置	平成23年度	平成24年度
	25名を全小・中学校（74校）に配置 （3校担当24名、2校担当1名）	25名を全小・中学校（74校）に配置 （3校担当24名、2校担当1名）

- (3) 小・中学校読書活動推進事業費 260,535円

図 書 購 入	平成23年度	平成24年度
	87冊	114冊

[指 標]



5 特別支援学校整備事業費 52,344,997円（教育政策課）

[総括]

愛知県立豊川養護学校の過大規模解消を図るため、豊橋市立特別支援学校の平成27年4月開校に向け校舎等の基本設計等を行い、実施設計に着手した。

[実績及び成果]

(1) 特別支援学校整備事業費 52,344,997円

(ア) 基本設計等 52,294,997円

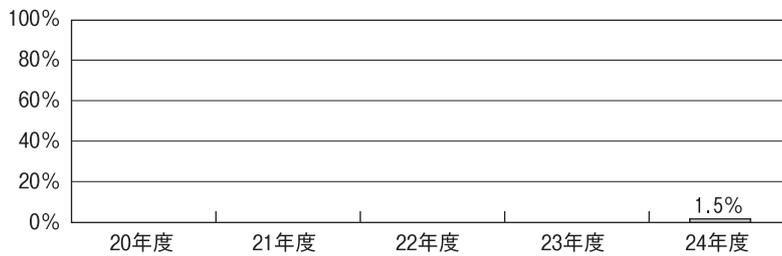
内 容	平成23年度	平成24年度
	-	地質調査 基本設計 実施設計 豊橋市立特別支援学校整備連絡協議会の開催(5回)等

(イ) 実施設計評価委員会の開催 50,000円

内 容	平成23年度	平成24年度
	-	豊橋市立特別支援学校校舎等実施設計業務に関する評価委員会の開催(2回)

[指標]

指標名：特別支援学校整備事業進捗率
 指標説明：累積直接事業費／全体直接事業費（平成24年度～26年度）



科目	決算額等 決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
4目 時代対応教育推進費 <時代に対応した教育の推進>	324,875,657	1,940,000	0	0	322,935,657

1 平和教育推進事業費 494,950円 (学校教育課)

[総括]

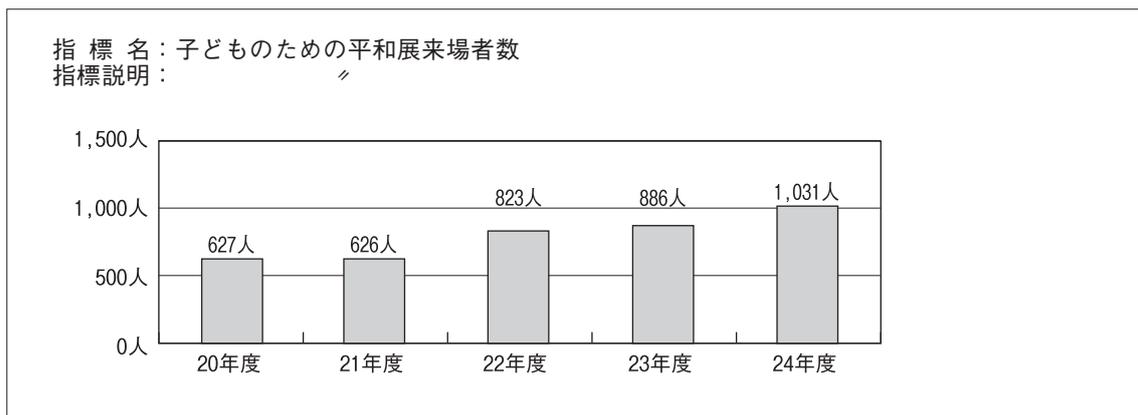
子どものための平和展を開催し、戦争の悲惨な事実や戦後の苦しみがあったことを示す資料を展示し、平和の大切さや尊さを発信した。25周年にあたる平成24年度には、子どものための平和展の特別企画展として、「青い目の人形 愛知サミット in 豊橋」を開催し、愛知県内の小・中学校に残る9体の青い目の人形を展示し、講演会や「コネタ物語」の上演等を実施した。今後も内容を充実し平和教育の推進を図る。

[実績及び成果]

(1) 子どものための平和展開催費補助金 494,950円

区 分	平成23年度	平成24年度
開 催 日	23.7.30~31	24.8.4~5
補 助 金	74,952円	494,950円

[指標]



2 国際理解教育推進事業費 113,423,104円 (学校教育課)

[総括]

小学校では、学級担任と小学校英語スクールアシスタントや外国人英語指導員による、英語に親しむ活動を中心とした「英会話」の授業を各クラス年間20時間行うことで、児童の英語への関心や意欲を高めることができた。中学校では、英語科教員と外国人英語指導員による「英会話」の授業を各クラス年間35時間行った。また、小学校5・6年生を対象とした夏休み小学生英語活動を実施するとともに、平成24年度から中学生を対象とした夏休み中学生英語活動を実施し、英会話のできる豊橋っ子育成事業の推進を図った。今後も小・中学校の連携をすすめ、英語教育の充実を図る。

[実績及び成果]

(1) 英会話のできる豊橋っ子育成事業費 113,423,104円

(ア) 小・中学校外国人英語指導員活動費

内 容	平成23年度		平成24年度	
		74校	23人	74校

(イ) 小学校英語スクールアシスタント

内 容	平成23年度		平成24年度	
		52校	延 4,844時間	52校

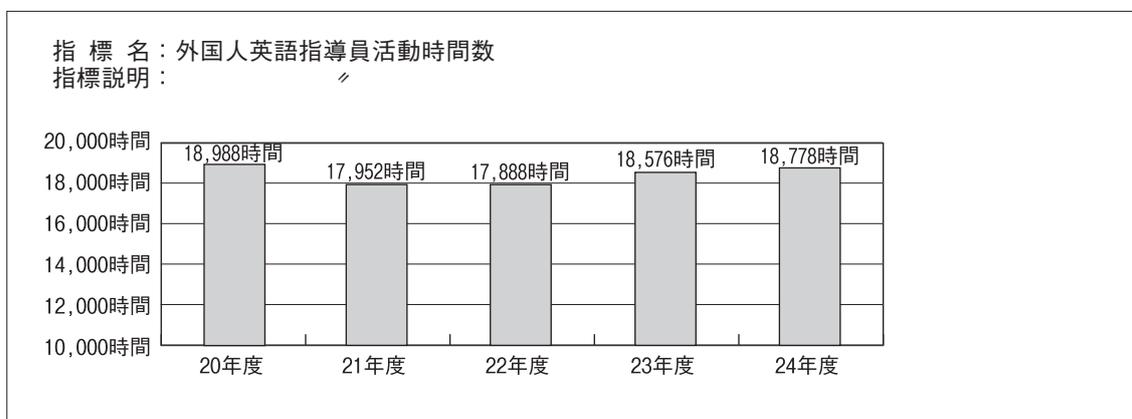
(ウ) 夏休み小学生英語活動費

内 容	平成23年度		平成24年度	
		4日間	120人	5日間

(エ) 夏休み中学生英語活動費

内 容	平成23年度		平成24年度	
		-		2日間

[指 標]



3 情報教育推進事業費 204,247,563 円 (学校教育課)

[総 括]

情報化社会を生きぬく子どもたちに、コンピュータの技能を身につけさせたり、情報モラルやセキュリティに関する意識を高めさせることができた。今後もコンピュータを中心にした教育の情報化に対応した実践を進める。

[実績及び成果]

(1) 情報教育推進事業費 204,247,563円

(ア) 小学校情報教育推進事業費 114,826,182円

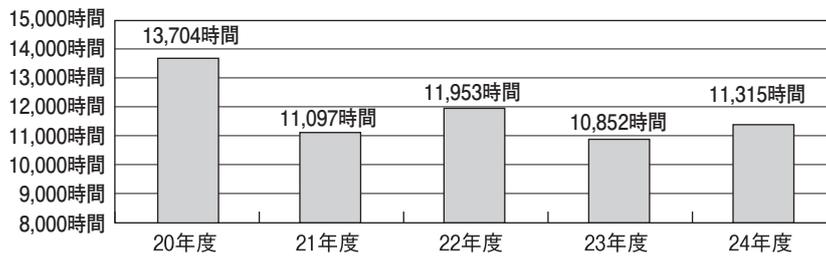
区 分	平成23年度		平成24年度	
	学習用コンピュータ費	2,000台	132,633,564円	2,000台
コンピュータネットワークシステム費		21,869,484		21,869,484
学校図書館管理用コンピュータ費	52	8,843,256	52	8,843,256
教材提示用コンピュータ費	112	8,337,924	55	2,007,810

(イ) 中学校情報教育推進事業費 89,421,381円

区 分	平成23年度		平成24年度	
	学習用コンピュータ費	908台	68,220,050円	908台
コンピュータネットワークシステム費		8,747,784		8,747,784
学校図書館管理用コンピュータ費	22	3,741,372	22	3,741,372
教材提示用コンピュータ費	45	3,917,592	21	1,003,905

[指 標]

指 標 名：小・中学校学習用コンピュータ利用時間数
 指標説明： //



科目	決算額等 決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
5目 教職員研修費 <教職員の力量向上>	90,927,507	0	0	588,000	90,339,507

1 教育会館管理運営事業費 82,835,874 円 (学校教育課)

[総括]

教職員の研修、教育情報の収集、教育機器・教材の提供及び情報教育の場としての機能を果たすとともに、教育相談や就学相談を行い学校や家庭での問題に対応した。また、教員免許状更新講習を引き続き開設し、教育の実情に即した内容による実施で教員の資質の向上を図るとともに、受講者の事務手続等の負担軽減を行った。今後も教職員のニーズを的確に把握し、施設を有効に利用できるように努める。

[実績及び成果]

(1) 施設管理等運営事業費 14,802,432円

[利用状況]

区 分	平成23年度	平成24年度	比 較
開 館 日 数	360日	359日	△ 0.3%
教職員施設利用者数	延 21,379人	延 22,048人	3.1
一般施設利用者数	延 15,217	延 15,549	2.2
計	延 36,596	延 37,597	2.7

[各種活動]

区 分	平成23年度	平成24年度
コ ン ピ ュ ー タ 研 修	132時間 参加人員 593人	135時間 参加人員 593人
視 聴 覚 教 育 研 究	研究活動、教材・資料の作成	研究活動、教材・資料の作成
教 材 等 貸 出 利 用	映像教材貸出 435本	映像教材貸出 325本

(2) 教職員研修事業費 5,079,194円

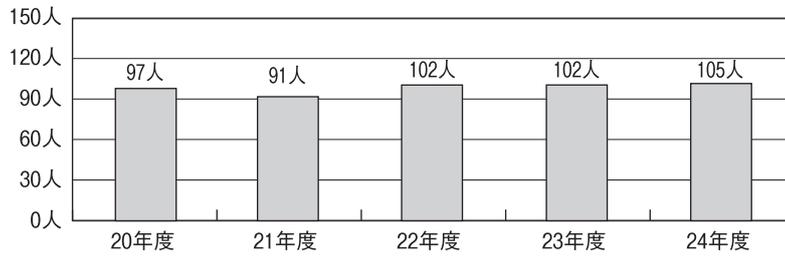
区 分	平成23年度	平成24年度
基 本 研 修	111回 参加人員 2,889人	121回 参加人員 2,745人
職 務 研 修	62 “ 2,202	61 “ 2,132
課 題 ・ 専 門 研 修	86 “ 2,816	72 “ 2,538
社 会 体 験 研 修 等	26か所 “ 28	27か所 “ 31

(3) 教員免許状更新講習事業費 530,468円

内 容	平成23年度		平成24年度	
	44講座 受講人員 203人		46講座 受講人員 196人	

[指 標]

指 標 名：教育会館 1 日当たりの利用者数
指 標 説 明：利用者数 / 開館日数



科目	決算額等 決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
6目 特色ある学校推進費 <特色ある学校づくりの推進>	10,178,391	0	0	0	10,178,391

1 学校づくり推進事業費 9,854,352円 (学校教育課)

[総括]

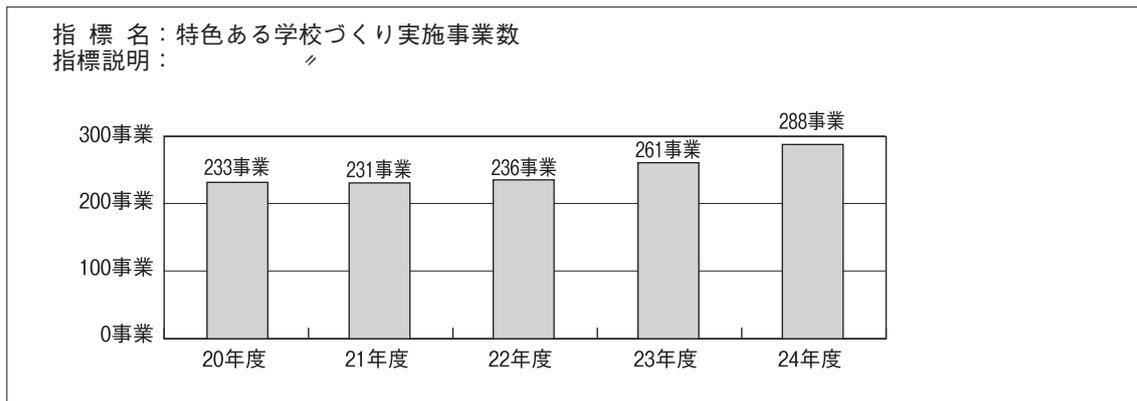
各学校が「生きる力」をはぐくむ特色ある学校づくりを主体的に推進し、豊かな心と実践力のある児童生徒を育成するため、学校行事や総合的な学習の時間等への支援を行った。また、市内を流れる川の総称を「母なる豊川」とし、児童生徒並びに地域の人々が川の自然、川と人の関わりについて考え、川を大切にするための教育活動を地域ぐるみで実施した。今後も、各学校の事業企画内容を評価・検討し、各事業内容の充実を図る。

[実績及び成果]

(1) 学校づくり推進事業費 9,854,352円

区 分	平成23年度		平成24年度	
母なる豊川活用事業費	参加校	29校	参加校	30校
特色ある学校づくり推進事業費補助金	74校	9,739,964円	74校	9,844,497円

[指標]



科目	決算額等 決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
7目 教育機会充実費 <教育機会の充実>	441,883,219	25,426,734	0	754,184	415,702,301

1 市立高等学校教育推進事業費 115,158,979円 (教育政策課)

[総括]

働きながら学ぶことができる学校として、多様化する生徒一人ひとりの要望に対応できる教育環境づくりを進めた。特に、発達障害や不登校の生徒に対応するため心理カウンセラーを活用したほか、進路決定、就職活動等に向けてのキャリア教育研修を開催した。今後も、生徒一人ひとりの特性を伸ばし、自ら学ぶ主体性の確立や他者への思いやりの心を醸成するなど、特色ある教育内容の充実を図り、東三河の定時制高校の中心的役割を果たしていく。

[実績及び成果]

(1) 管理事業費 15,855,677円 (5月1日現在)

区 分	平成23年度	平成24年度
学 級 数	22学級	22学級
生 徒 数	724人	717人

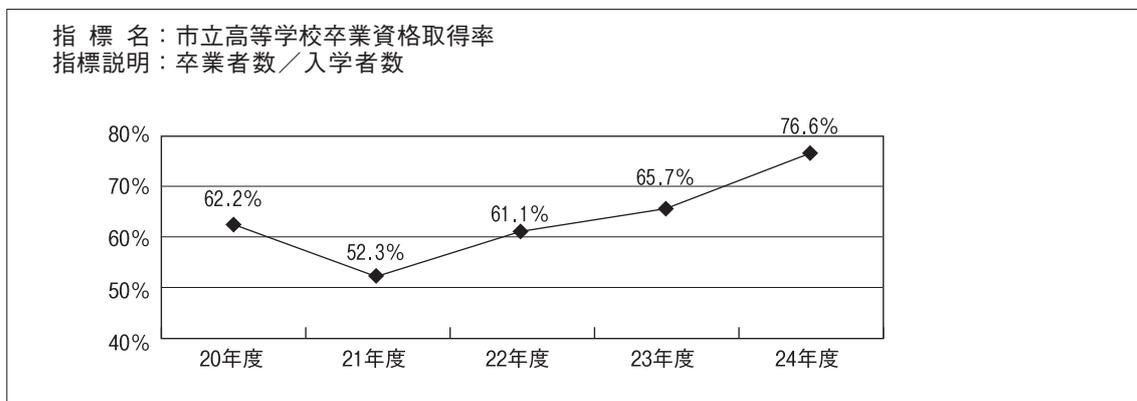
[施設整備] 4,709,250円

内 容	平成23年度	平成24年度
	太陽光発電システム設置工事 壁掛け扇風機設置 一般補修工事	

(2) 教育活動事業費 59,172,741円

区 分	平成23年度		平成24年度	
学 校 図 書 館 蔵 書 数	9,114冊		9,338冊	
定 時 制 教 育 教 科 書 給 与 費	36人	139,225円	36人	135,265円
学 習 用 コ ン ピ ュ ー タ 費	42台	3,366,090	42台	2,973,600
心 理 カ ウ ン セ ラ ー 相 談 開 催 日 数	40日		60日	
キ ャ リ ア 教 育 研 修 開 催 回 数	3回		2回	
外 国 人 生 徒 教 育 支 援 日 数	199日		198日	

[指 標]



2 家政高等専修学校教育推進事業費 80,076,469円（教育政策課）

〔総括〕

社会生活に必要な教養を始め、服飾・調理に関する専門的な知識や技能の習得をめざした教育環境づくりを進めた。特に、卒業後の就職・進学に向け、生徒一人ひとりの個性や将来の夢を尊重した進路指導に努め、キャリア教育研修を実施するなど長引く経済不況による求人数の減少の中、就職・進学率の向上を図った。今後も、21世紀を担う人材育成のため、教育環境の向上や教育内容の充実に努めていく。

〔実績及び成果〕

(1) 管理事業費 7,231,041円 (5月1日現在)

区 分	平成23年度	平成24年度
学 級 数	3学級	3学級
生 徒 数	120人	115人

〔施設整備〕 4,346,947円

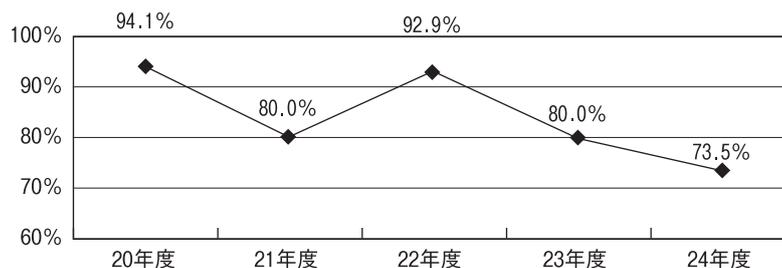
内 容	平成23年度	平成24年度
	太陽光発電システム設置工事 壁掛け扇風機設置 一般補修工事	校舎外壁防水工事 一般補修工事

(2) 教育活動事業費 23,012,713円

区 分	平成23年度		平成24年度	
学 校 図 書 館 蔵 書 数	2,959冊		2,991冊	
学 習 用 コ ン ピ ュ ー タ 費	41台	2,656,836円	41台	2,656,836円
キ ャ リ ア 教 育 研 修 開 催 回 数	6回		6回	

〔指標〕

指標名：家政高等専修学校就職、進学率
 指標説明：(就職者数+進学者数) / 卒業生徒数



3 私学振興事業費

49,698,040 円（教育政策課）

[総括]

運営費補助金により、私立学校の運営の円滑化や教育環境の向上を図った。また、年取差による授業料負担の軽減を目的に、所得基準に新たな階層を設け、私立学校に在籍する生徒に係る就学上の経済的負担の軽減を図った。今後もこれらの施策実施においては、国、県の動向を踏まえ、私立学校の教育的意義などを考慮した対応に努めていく。

[実績及び成果]

(1) 私学運営費補助金 9,473,628円

区分	平成23年度		平成24年度	
	対象人員	補助額	対象人員	補助額
私立高等学校(3校)	3,363人	6,194,850円	3,376人	6,107,328円
外国人学校(3校)	337	3,303,300	407	3,366,300
計	3,700	9,498,150	3,783	9,473,628

(2) 私立高等学校授業料補助金 38,623,600円

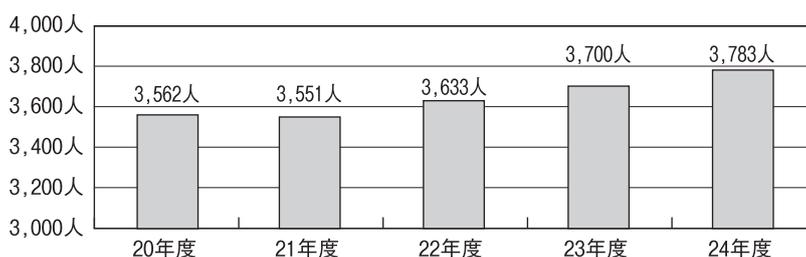
内容	平成23年度		平成24年度	
	対象人員	補助額	対象人員	補助額
	2,287人	32,441,550円	2,350人	38,623,600円

(3) 私立専修学校授業料補助金 1,600,812円

内容	平成23年度		平成24年度	
	対象人員	補助額	対象人員	補助額
	162人	1,283,203円	155人	1,600,812円

[指標]

指標名：私立高等学校、外国人学校在籍者数
 指標説明：〃



科目	決算額等 決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
8目 科学教育推進費 ＜科学教育の推進＞	265,184,734	3,515,400	0	14,358,640	247,310,694

1 自然史博物館事業費 182,463,286 円 (自然史博物館)

[総括]

自然に親しみ、正しい知識を深めるとともに、大切にすることを目的に、自然史科学に関する常設展示に加え、資料収集、調査研究活動に取り組み、教育普及活動として、大型映像は4K デジタル大型映像システムにより「フライングモンスター」「ライフ」「アイスエイジ」等を上映したほか、自然史トーク、学習教室、企画展等を開催した。さらに、特別企画展「でっかい動物化石」及び「教員のための博物館の日 2012 in 豊橋」「自然史博物館自由研究展」等を開催した。今後も市民のニーズに応えるため、来館者サービスの向上につながる行事の実施及び老朽化した設備・展示物等の更新を図る必要がある。

[実績及び成果]

(1) 施設管理事業費 48,085,297円

区 分	平成23年度	平成24年度	比 較
開 館 日 数	312日	312日	0.0%
入 館 者 数	延 548,985人	延 562,344人	2.4
常設展示室の展示物(古生代、中生代、新生代、郷土の自然)	3,726点	3,726点	0.0

(2) 教育普及活動事業費 37,472,657円

区 分	平成23年度		平成24年度	
学 習 教 室	10回	参加人員 263人	10回	参加人員 318人
自 然 史 ト ー ク	7	〃 212	7	〃 236
展 示 解 説 会	21	〃 745	23	〃 608
自然史教室(出前授業)	38時限	〃 1,601	48時限	〃 1,754
大 型 映 像	1,011回	観覧者数 35,378	1,068回	観覧者数 33,145
企 画 展	—		「ノーベル賞を受賞した日本の科学者たち」	〃 67,297
			24.5.19～7.8(44日間)	
			「巳・蛇・へび(へび・だ・へび)」	〃 31,265
			24.12.15～25.1.14(27日間)	
			「関節」	〃 28,543
		25.1.19～2.24(33日間)		
		「新しく博物館に来た標本」	〃 64,899	
		25.3.2～3.31(26日間)		
シ ン ポ ジ ウ ム	国際地質学史委員会日本大会記念講演会「アフリカの恐竜」		ゾウ・シンポジウムⅡ	
	23.8.5	参加人員 92	「ゾウの歴史をさぐる」	
			24.8.5	参加人員 101

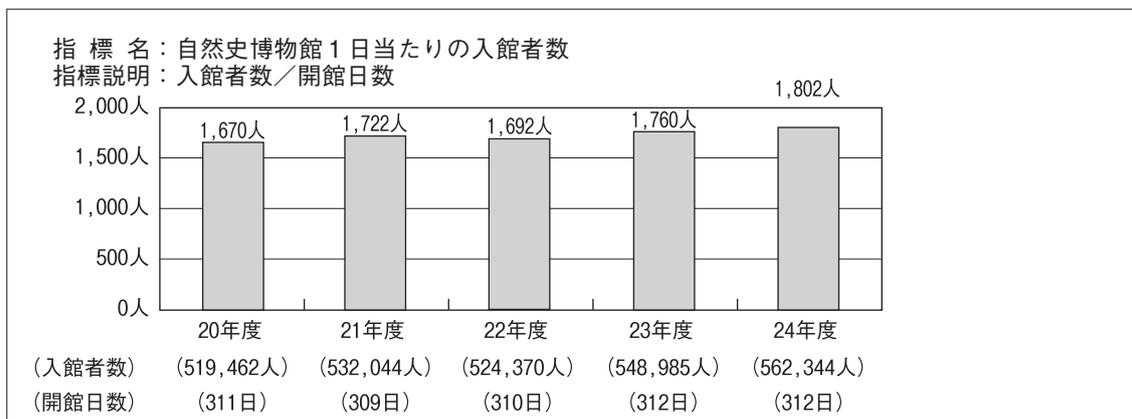
(3) 資料収集・調査研究活動事業費 2,740,994円

区 分	平成23年度		平成24年度	
展 示 物 製 作	鳥類・哺乳類の剥製骨格標本製作	4点	鳥類の剥製骨格標本製作	4点
博 物 館 資 料 等 の 購 入	ディケラテリウム(サイ類)の頭骨化石	1	モエリテリウム頭骨(レプリカ)	1
研 究 発 表 (調 査 研 究)		36件		54件
博 物 館 資 料 (標 本)	41,828点	(総数471,448点)	2,752点	(総数474,200点)
図 書 資 料 (寄 贈 ・ 購 入)	1,397冊	(総数 35,382冊)	1,228冊	(総数 36,610冊)

(4) 特別企画展開催事業費 8,518,039円

区 分	平成23年度		平成24年度	
特 別 企 画 展	「おもしろサメ博」		「でっかい動物化石」	
	23.7.15～9.11 (51日間)		24.7.13～9.2 (46日間)	
	展示数	100点 観覧者数18,691人	展示数	101点 観覧者数11,713人
関 連 行 事	1. 講演会「サメの魅力」 23.7.17 参加人員 78人 2. 泳げ！サメロボット 23.8.14 参加人員 420人 3. サメの解体ショー 23.7.31～9.4(4回) 参加人員 1,311人		1. デスモスチルスの歯とオオカミの歯のレプリカ作り 24.8.1～9.2(30日間) 参加人員 7,596人	

[指 標]



2 石巻自然科学資料館運営事業費 522,240円（自然史博物館）

〔総括〕

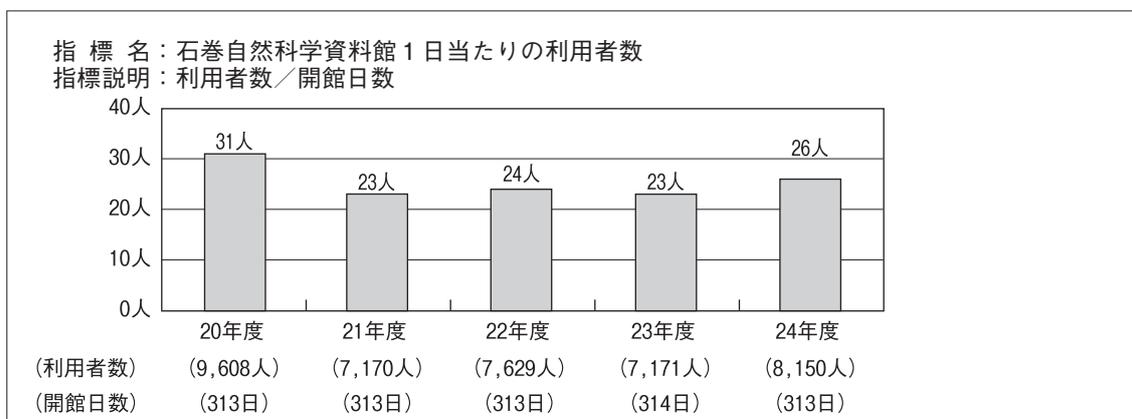
石巻山周辺のハイキングや自然を観察するためのビジターセンターとしての機能を果たしており、この地域で観察できる地質と動植物等を紹介している。また、「石巻山自然観察路マップ」を用意し、利用者の利便性の向上を図った。今後も広範囲な利用者の確保と施設のPR活動に努めていく。

〔実績及び成果〕

(1) 石巻自然科学資料館運営事業費 522,240円

区 分	平成23年度	平成24年度	比較
開館日数	314日	313日	△ 0.3%
利用者数	延 7,171人	延 8,150人	13.7

〔指標〕



3 科学教育センター事業費 82,199,208円（科学教育センター）

〔総括〕

視聴覚教育センター及び地下資源館の適正な管理運営に努めるとともに、視聴覚教育センターでは、わくわく体験活動での実験学習、プラネタリウム学習や展示学習による児童の科学能力の向上、さらに市民への学習教室（ワークショップ、星空観望会など）の充実、展示会として企画展「実験ショー パラダイス2012」、「月～もっとも身近な天体～」の開催、科学実験装置の製作・展示など、科学情報等の提供に努めた。5月には特別観望会「金環日食をみよう」を開催し200名を超える方々が天体ショーを楽しんだ。また、プラネタリウムでは、豊橋オリジナル番組「宇宙エレベーター 2061年豊橋から宇宙の旅」を制作し、11月から投映を開始した。地下資源館では、資源やエネルギーをはじめとした科学を楽しむことを目的に、市民への学習教室（おもしろサイエンスの日、ワークショップ、実験ショーなど）を開催するとともに、展示会として「資源をくらしに生かす創意工夫展」を開催した。今後もサイエンス・ボランティアの協力を得ながら子どもから大人まで楽しめる魅力ある行事を開催し、施設利用者の増加を図っていく。

〔実績及び成果〕

(1) 視聴覚教育センター運営事業費 41,303,052円

〔利用状況〕

区 分	平成23年度	平成24年度	比較
開館日数	311日	311日	0.0%
入館者数	延 105,287人	延 99,706人	△ 5.3

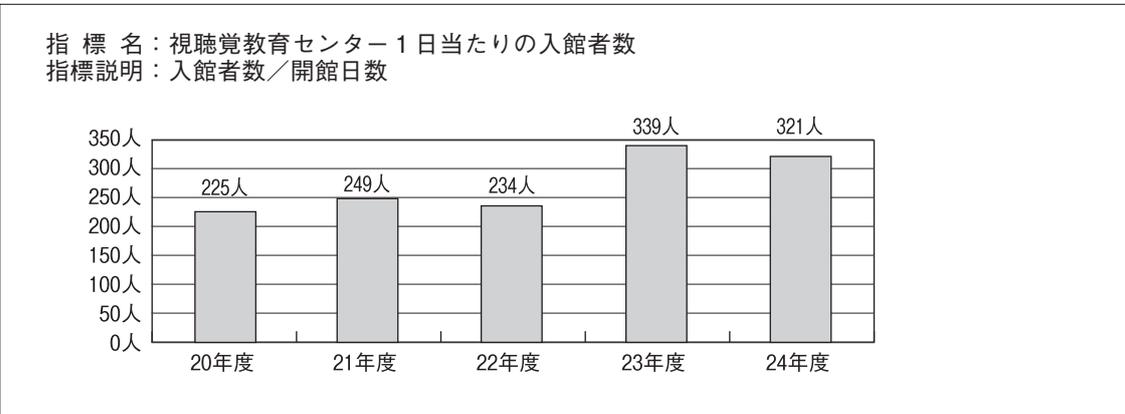
〔施設整備〕

内 容	平成23年度	平成24年度
	プラネタリウム更新 第1研修室照明設備修繕等	火災報知機修繕等

〔各種活動〕

区 分	平成23年度		平成24年度	
わくわく体験活動(小学校4年生)	5月～1月	参加人員 3,403人	5月～1月	参加人員 3,823人
プラネタリウム投映	624回	観覧者数 29,983	786回	観覧者数 27,715
学 習 教 室	6月～2月(19回)	参加人員 583	4月～2月(42回)	参加人員 1,150
星 空 観 望 会	4月～2月(6)	〃 636	5月～3月(6)	〃 643
サイエンスショー	-	-	2回	〃 407
展 示 会	-	-	2回	入場者数 39,258

〔指 標〕

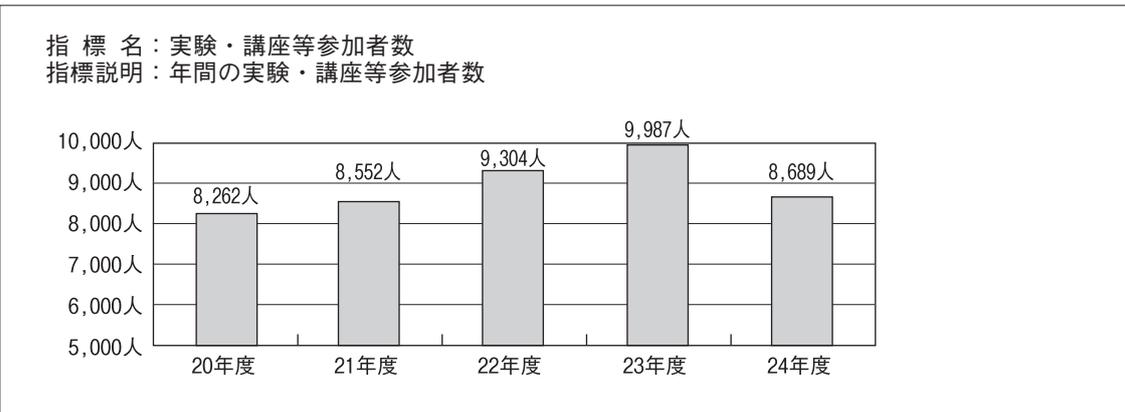


(2) 地下資源館運営事業費 9,290,218円

〔各種活動〕

区 分	平成23年度		平成24年度	
学 習 教 室	4月～3月(240回)	参加人員 10,167人	4月～3月(200回)	参加人員 8,899人
映 画 会	8月～12月(13)	〃 263	7月～8月(8)	〃 139
資源をくらしに生かす 創意工夫展	23.10.8～11.13 応募点数 1,991点 入場者数 18,068人		24.10.13～11.11 応募点数 1,831点 入場者数 15,329人	
展示会(創意工夫展を除く)	3回	〃 50,996	-	-

〔指 標〕



科目	決算額等 決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
2項 小 学 校 費	1,480,276,625	108,190,355	205,800,000	16,491,050	1,149,795,220
1目 学 習 環 境 確 保 費 <豊かな学びの場としての学習環境の確保>	1,480,276,625	108,190,355	205,800,000	16,491,050	1,149,795,220

1 小学校管理事業費 285,308,518円 (教育政策課)

[総括]

小学校の財産全般を適切に維持管理することにより、安全安心な学校づくりと良好な学習環境の確保を図った。今後も、各学校の実情に合わせた学校管理に向け、学校配当予算に導入している総額裁量制予算等の基準の見直しを含め、限られた予算の有効活用に努めていく。

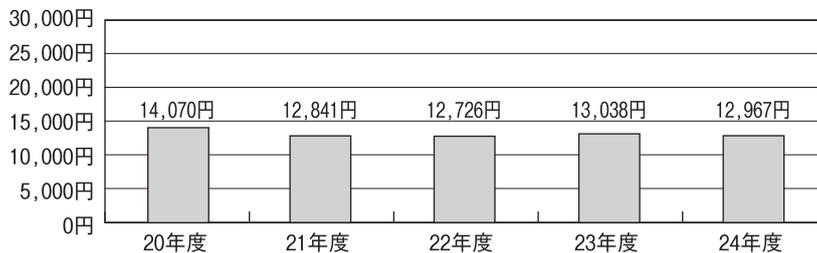
[実績及び成果]

(1) 管理事業費 285,308,518円 (5月1日現在)

区 分	平成23年度	平成24年度
学 校 数	52校	52校
学 級 数	836学級	820学級
児 童 数	22,603人	22,003人

[指 標]

指 標 名：児童1人当たりの管理費
 指標説明：管理費/児童数 (年間数値)



2 小学校教育推進事業費

284,096,596 円（教育政策課・学校教育課）

[総括]

開かれた学校づくりを推進するため、学校から地域社会への情報（教育目標、活動内容、行事日程など）発信を積極的に進めた。また、デジタルテレビ、電子黒板の有効活用を図るためデジタル教科書の導入を図るとともに、児童が環境問題に関心を持てるよう全小学校52校で緑のカーテンの設置や、6年生児童に対して木の机・椅子の計画的な導入を行った。今後もさらなる教育環境の向上に努めていく。

[実績及び成果]

(1) 教育活動事業費 253,227,268円

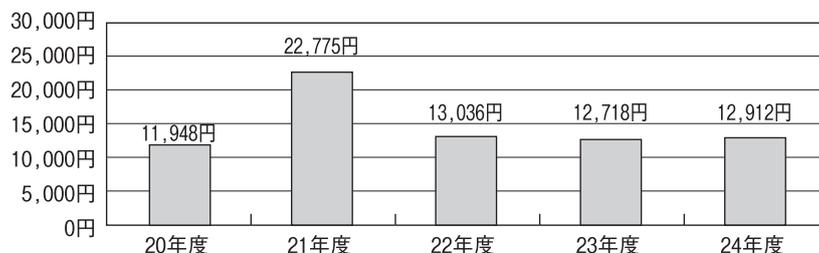
区 分	平成23年度	平成24年度
学校図書館蔵書数	388,581冊	405,330冊
学校新聞発行部数	年2回(全世帯配布)259,494部	年2回(全世帯配布)267,320部
学校評議員数	410人	401人
緑のカーテン設置数	52校	52校
木の机・椅子購入数	900組	900組
デジタル教科書購入数	-	204セット

(2) 情報管理システム管理運営事業費 30,869,328円

校務用コンピュータ費	平成23年度		平成24年度	
	1,261台	28,224,918円	1,261台	30,869,328円

[指標]

指標名：児童1人当たりの事業費
 指標説明：直接事業費／児童数(年間数値)



3 小学校校舎等大規模改造事業費 234,704,820 円（教育政策課）

[総括]

児童が安心して学習できる環境づくりのため、植田小学校校舎及び小沢小学校屋内運動場の改造を大規模かつ効率的に行い、児童の学習効果を高める施設整備に努めた。今後も施設の経年劣化への対応として、施設の更新時期の平準化も考慮する中で、効果的・効率的な維持管理に努めていく。

[実績及び成果]

- (1) 植田小学校校舎改造事業費 156,320,220円

内 容	区分・構造	延床面積	改造内容
	校 舎 鉄筋コンクリート造3階建	2,281㎡	外・内部改修

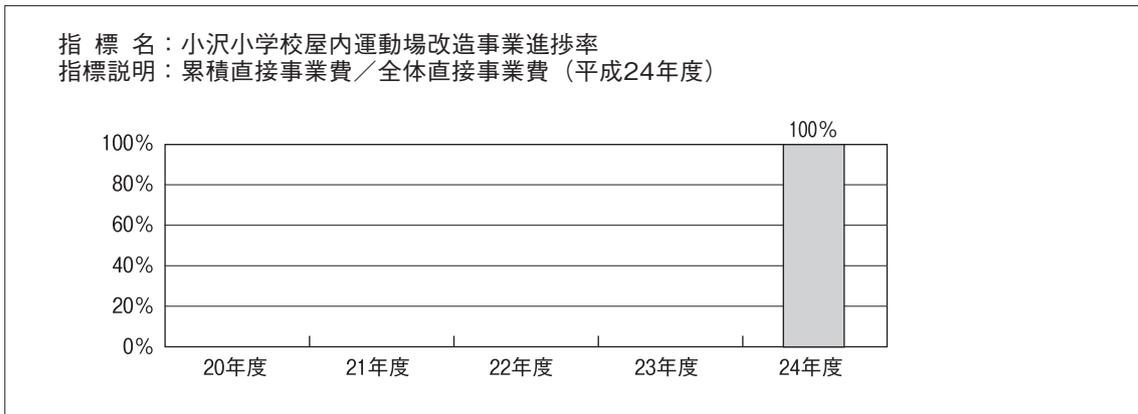
[指 標]



- (2) 小沢小学校屋内運動場改造事業費 78,384,600円

内 容	区分・構造	延床面積	改造内容
	屋内運動場 鉄骨造2階建	640㎡	外・内部改修

[指 標]



4 小学校環境整備事業費

297,210,269 円（教育政策課）

[総括]

各学校施設の経年劣化や不良箇所の補修を順次行うとともに、災害への対応強化のため、避難所となる小学校11校に太陽光発電システム無停電電源装置を設置した。また、環境教育の教材として、植田小学校の校庭の一部に芝生を整備した。今後も計画的に補修を行い、学校施設の維持保全に努めていく。

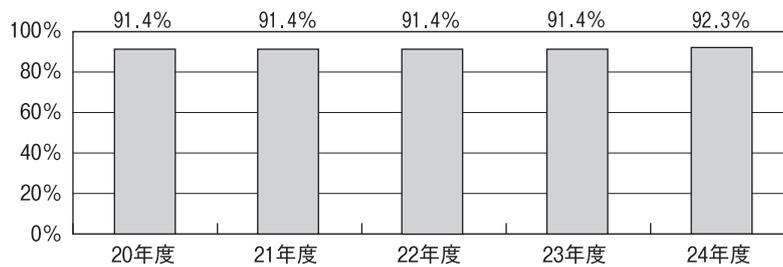
[実績及び成果]

区 分	平成23年度	平成24年度	
		規 模 等	学 校 名
(1)校舎等改修事業費	52校	27校	
太陽光発電システム無停電電源装置設置	－	11	八町、花田、新川、牟呂、吉田方、高師、中野、鷹丘、岩西、大清水、二川
給食用エレベーター改修工事	－	2	磯辺、天伯
防犯カメラ設置	5	3	豊、東田、大村
屋上防水工事等	52	9	岩田、豊、大村、吉田方、高師、幸、野依、天伯、高根
体育館屋根塗装工事	1	5	松葉、花田、大村、飯村、二川
体育館照明改修工事	－	1	東田
トイレ改造工事	－	2	嵩山、杉山
外壁改修工事	－	3	大崎、西郷、賀茂
(2)運動場等整備事業費	7	4	
校庭芝生整備	2	1	植田
樹木保全等	5	3	下地、牛川、前芝
(3)プール施設整備事業費	－	3	羽根井、大村、杉山
(4)一般補修事業費	52	52	全校

[指 標]

指 標 名：小学校施設整備事業進捗率

指標説明：(耐震化進捗率+強化ガラス化整備率+校内LAN整備率+トイレ改造整備率) / 4



科目	決算額等 決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
3項 中 学 校 費	984,236,877	67,859,919	227,400,000	6,308,439	682,668,519
1目 学 習 環 境 確 保 費 <豊かな学びの場としての学習環境の確保>	984,236,877	67,859,919	227,400,000	6,308,439	682,668,519

1 中学校管理事業費 199,233,386 円 (教育政策課)

[総括]

中学校の財産全般を適切に維持管理することにより、安全安心な学校づくりと良好な学習環境の確保を図った。今後も、各学校の実情に合わせた学校管理に向け、学校配当予算に導入している総額裁量制予算等の基準の見直しを含め、限られた予算の有効活用に努めていく。

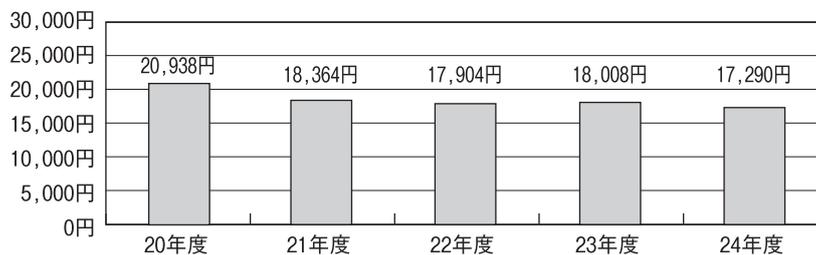
[実績及び成果]

(1) 管理事業費 199,233,386円 (5月1日現在)

区 分	平成23年度	平成24年度
学 校 数	22校	22校
学 級 数	375学級	368学級
生 徒 数	11,570人	11,523人

[指標]

指標名：生徒1人当たりの管理費
 指標説明：管理費／生徒数（年間数値）



2 中学校教育推進事業費

175,080,392 円（教育政策課・学校教育課）

〔総括〕

開かれた学校づくりを推進するため、学校から地域社会への情報（教育目標、活動内容、行事日程など）発信を積極的に進めた。また、デジタルテレビ、電子黒板の有効活用を図るためデジタル教科書の導入を図るとともに、生徒が環境問題に関心を持てるよう全中学校22校で緑のカーテンを設置した。今後もさらなる教育環境の向上に努めていく。

〔実績及び成果〕

(1) 教育活動事業費

158,404,628円

区 分	平成23年度	平成24年度
学校図書館蔵書数	282,204冊	290,227冊
学校新聞発行部数	年2回(全世帯配布)249,500部	年2回(全世帯配布)261,900部
学校評議員数	158人	166人
緑のカーテン設置数	22校	22校
デジタル教科書購入数	-	66セット

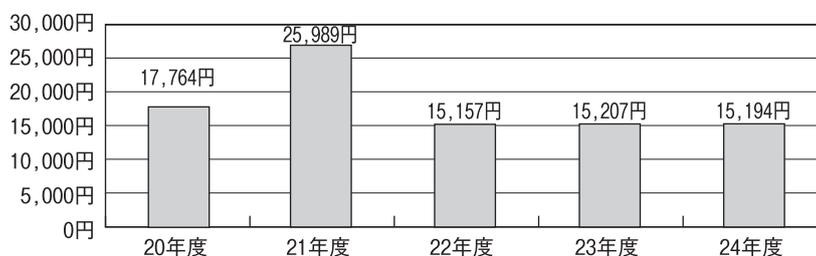
(2) 情報管理システム管理運営事業費

16,675,764円

校務用コンピュータ費	平成23年度		平成24年度	
	715台	15,556,974円	715台	16,675,764円

〔指標〕

指標名：生徒1人当たりの事業費
 指標説明：直接事業費／生徒数(年間数値)



3 中学校校舎等増改築事業費

265,474,713 円（教育政策課）

[総括]

南稜中学校は、生徒数の増加にともない特別教室が不足しているほか、屋内運動場や運動場の規模も小さいため、屋内運動場・特別教室、プールの改築等に着手した。また、前芝中学校は柔剣道場が整備されておらず、運動場の規模も小さく、多様化する教育に対応することが困難な状況となっているため、学校西側に用地を取得し、柔剣道場を併設した屋内運動場改築等に向け実施設計を行った。

[実績及び成果]

(1) 南稜中学校屋内運動場改築等事業費 211,830,883円

(ア) 屋内運動場棟改築工事 138,400,000円

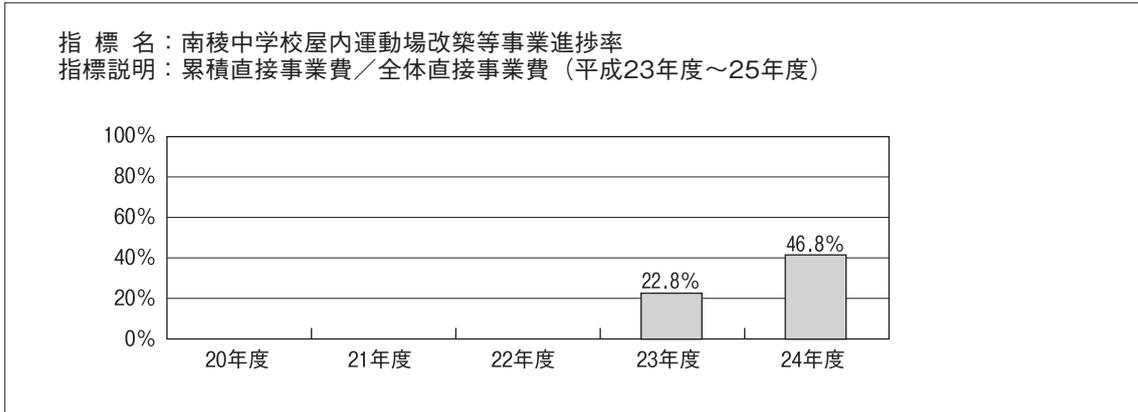
2か年継続事業の初年度 総事業費 440,500,000円

区 分	構 造	延床面積
屋内運動場	鉄筋コンクリート造	2,921㎡
特別教室 6室	一部鉄骨造 3階建	

(イ) プール改築工事 25m・6コース 70,652,683円

(ウ) 電柱移転補償費等 2,778,200円

[指 標]



(2) 前芝中学校屋内運動場改築等事業費 53,643,830円

(ア) 屋内運動場等実施設計 18,458,160円

内 容	平成23年度	平成24年度
	-	屋内運動場等実施設計

(イ) 用地取得費 32,775,920円

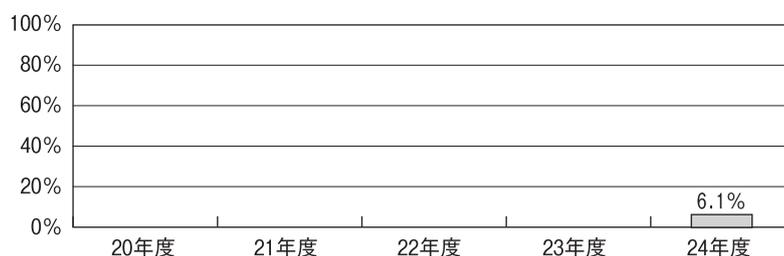
内 容	平成23年度	平成24年度
	-	面積 1,425㎡

(ウ) フェンス改修工事等 2,409,750円

内 容	平成23年度	平成24年度
	-	フェンス改修工事等

[指 標]

指 標 名：前芝中学校屋内運動場改築等事業進捗率
 指標説明：累積直接事業費／全体直接事業費（平成24年度～27年度）



4 中学校環境整備事業費 178,463,392 円（教育政策課）

[総 括]

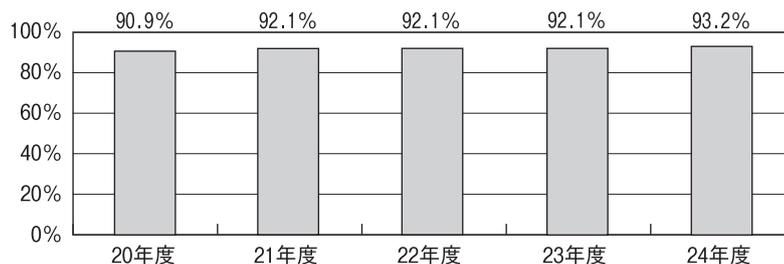
各学校施設の経年劣化や不良箇所の補修を順次行うとともに、災害への対応強化のため、避難所となる中学校11校に太陽光発電システム無停電電源装置を設置した。今後も計画的に補修を行い、学校施設の維持保全に努めていく。

[実績及び成果]

区 分	平成23年度	平成24年度	
		規 模 等	学 校 名
(1)校舎等改修事業費	22校	15校	
太陽光発電システム無停電電源装置設置	－	11	豊岡、東陽、青陵、南部、高師台、北部、前芝、石巻、五並、高豊、章南
屋内運動場外壁改修工事	－	2	北部、章南
給食用エレベーター改修工事	－	1	中部
防犯カメラ設置	1	1	北部
屋上防水工事等	22	4	豊城、二川、高豊、章南
体育館屋根塗装工事	－	1	南陽
トイレ改造工事	－	1	東陽
(2)運動場等整備事業費	2	2	
フェンス改修工事等	2	2	東陵、五並
(3)プール施設整備事業費	－	2	
ろ過機改修工事等	－	2	南陽、高豊
(4)一般補修事業費	22	22	全校

[指 標]

指 標 名：中学校施設整備事業進捗率
 指標説明：(耐震化進捗率＋強化ガラス化整備率＋校内LAN整備率＋トイレ改造整備率)／4



科目	決算額等 決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
4項 社会教育費	2,030,974,894	209,253,663	143,900,000	179,795,225	1,498,026,006
2目 生涯学習活動費 <生涯学習活動の促進>	8,726,541	0	0	2,822,700	5,903,841

1 生涯学習推進事業費 8,726,541 円 (生涯学習課)

[総括]

多様化・高度化する市民の学習ニーズに対応するため、引き続き大学や市民活動団体・民間企業などと連携した講座や高齢者の健康講座など多彩な学習機会を提供するとともに、生涯学習活動推進大会などの事業を展開した。また、新たに地域リーダー養成事業を実施し、地域の教育力向上、コミュニティ活動の推進を図るとともに、自然史博物館大型映像施設を活用した映画鑑賞講座を開催するなど講座の充実を図った。今後も生涯学習推進計画に沿って、社会変化に対応した生涯学習を推進していく。

[実績及び成果]

(1) 生涯学習市民大学事業費 7,249,599円

区 分	平成23年度			平成24年度			開催場所
	事業数	参加者	回数	事業数	参加者	回数	
一般コース	73	2,038人	511回	80	2,235人	507回	地区市民館ほか
高齢者コース	23	1,943	164	23	1,787	153	〃

(2) 生涯学習啓発事業費 952,675円

(ア) 生涯学習情報紙発行事業費 319,000円

発行部数	平成23年度		平成24年度	
	年2回 (公共施設配布)延 20,000部		年2回 (公共施設等配布)延 20,000部	

(イ) 生涯学習情報システム運営事業費 633,675円

(3) 生涯学習活動事業費 524,267円

(ア) 生涯学習活動推進大会開催費補助金 363,931円

補助金	平成23年度		平成24年度	
	428,374円		363,931円	

(イ) 生涯学習サポートボランティア事業費 5,000円

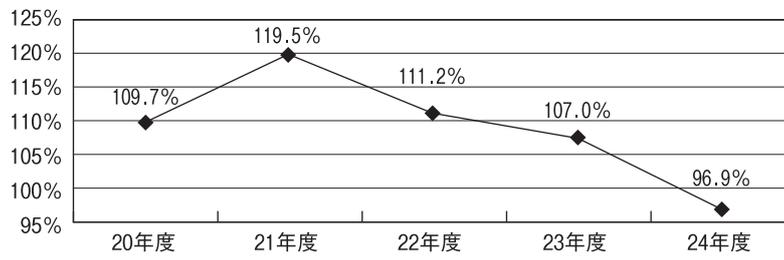
地区市民館生涯学習サポートボランティア活動回数	平成23年度		平成24年度	
	12回		10回	

(ウ) 地域リーダー養成事業費 155,336円

実施校区・回数	平成23年度		平成24年度	
	-		2校区 9回 講演会等	

[指 標]

指 標 名：生涯学習市民大学定員充足率
指 標 説 明：参加者数／定員



科目	決算額等 決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
3目 家庭教育等推進費 <家庭教育・地域教育の推進>	16,938,783	1,320,000	0	821,800	14,796,983

1 家庭教育事業費 8,320,868 円 (生涯学習課)

[総括]

企業や学校、地域と連携した家庭教育講座等を引き続き実施するとともに、家庭におけるふれあいの充実を目指した幼児ふれあい教室や父親参加型のパパママ子育て講座を開催した。今後も学校や家庭、地域の連携を強化するとともに、現代的な課題や時代のニーズに合った講座を開催するなど積極的な家庭教育の推進を図っていく。

[実績及び成果]

(1) 家庭教育講座事業費 3,992,868円

区 分	平成23年度			平成24年度			開催場所
	事業数	参加者	回数	事業数	参加者	回数	
家庭教育講座	4	88人	12回	6	124人	18回	生活家庭館ほか
幼児ふれあい教室	41	1,528	214	38	1,393	195	〃
パパママ子育て講座	4	90	15	4	170	13	〃

(2) 子育て学習講座事業費 4,328,000円

(ア) 講座開催事業費 368,000円

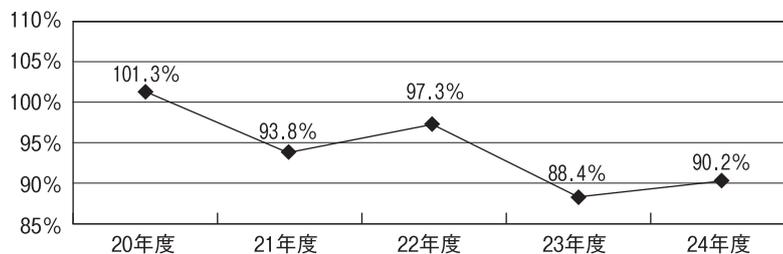
区 分	平成23年度			平成24年度			開催場所
	事業数	参加者	回数	事業数	参加者	回数	
子育て学習講座	42	3,256人	42回	43	3,085人	43回	各小学校
思春期家庭教育講座	2	854	2	1	146	1	各中学校

(イ) 地域いきいき子育て促進事業費 3,960,000円

区 分	平成23年度			平成24年度			開催場所
	事業数	延参加者	回数	事業数	延参加者	回数	
地域いきいき子育て促進事業	52	26,114人	850回	52	24,376人	779回	校区市民館ほか

[指標]

指標名：家庭教育講座等定員充足率
 指標説明：参加者数/定員



2 地域教育推進事業費 4,991,915 円（生涯学習課）

[総括]

地域の特色を生かした子どもから大人まであらゆる世代が参加できる講座等を開催し、地域コミュニティの連帯感を育て、社会教育の推進を図った。今後も地域の意向に沿った事業を展開していく。

[実績及び成果]

(1) 生涯学習推進セミナー事業費 203,755円

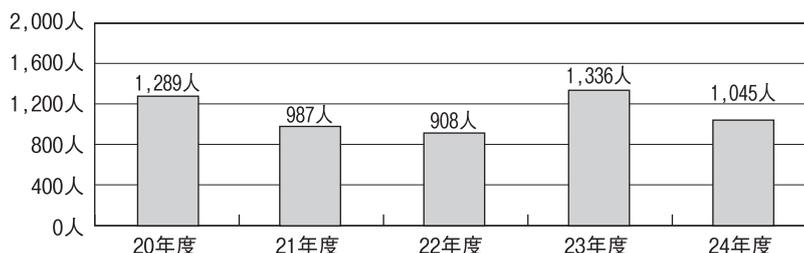
内 容	平成23年度		平成24年度		開催場所
	延参加者	回数	延参加者	回数	
生涯学習推進セミナー	1,336人	19回	1,045人	15回	校区市民館ほか

(2) 成人式開催事業費 4,788,160円

内 容	平成23年度			平成24年度			開催場所
	校 区	参加者	開催か所	校 区	参加者	開催か所	
成 人 式	51	3,622人	46か所	51	3,630人	46か所	小学校体育館ほか

[指 標]

指 標 名：生涯学習推進セミナー参加者数
 指標説明：〃



科目	決算額等 決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
4目 生涯学習等施設費 <生涯学習・社会教育施設の充実>	276,072,955	9,885,000	6,600,000	23,244,458	236,343,497

1 生活家庭館、地区市民館管理運営事業費 255,608,378円 (生涯学習課)

[総括]

アイプラザ豊橋のリニューアルに合わせ、生活家庭館の機能を移転するための準備を行った。また平成25年度より南稜地区市民館建替工事が着手されることに伴い、同館は25年3月31日をもって休館した。今後も市民の生涯学習施設として利用されている地区市民館の適切な管理運営を指定管理者とともに実施し、利用促進に努め、市民ニーズを把握しながら施設や設備等の充実を図っていく。

[実績及び成果]

(1) 生活家庭館管理運営事業費 13,610,722円

[利用状況]

区 分	平成23年度		平成24年度		比 較 (延利用人員)
	延 件 数	延利用人員	延 件 数	延利用人員	
本 館	3,889件	58,340人	3,994件	59,630人	2.2%
和 風 集 会 室	360	5,938	336	6,259	5.4
大 集 会 室	574	15,246	575	13,981	△ 8.3
そ の 他 来 館	-	10,731	-	6,923	△ 35.5
計	4,823	90,255	4,905	86,793	△ 3.8

(2) 地区市民館管理運営事業費 (23館) 241,997,656円

[利用状況]

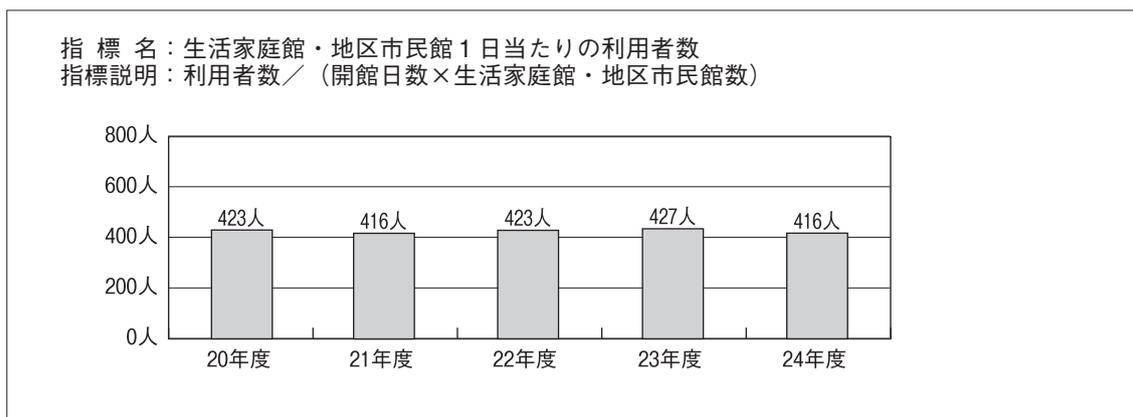
区 分	平成23年度			平成24年度			比 較 (延利用人員)
	延件数	延利用人員	延図書貸出	延件数	延利用人員	延図書貸出	
二川地区市民館	2,180	67,400	44,266	2,156	70,837	45,374	5.1
豊岡 〃	1,410	33,120	2,748	1,422	33,364	2,189	0.7
東陽 〃	1,491	42,693	4,384	1,537	42,775	4,057	0.2
南稜 〃	1,282	54,307	19,862	1,322	54,716	19,450	0.8
前芝 〃	579	14,707	1,108	530	15,404	978	4.7
青陵 〃	2,169	78,754	50,284	2,229	79,216	49,192	0.6
杉山 〃	1,022	21,347	1,901	1,076	22,812	1,861	6.9
石巻 〃	1,525	51,897	20,032	1,592	51,725	19,114	△ 0.3
羽根井 〃	1,830	32,885	437	1,977	31,801	440	△ 3.3
吉田方 〃	1,635	33,354	1,020	1,589	28,099	930	△ 15.8
五並 〃	539	20,940	1,654	493	18,564	1,284	△ 11.3
牟呂 〃	1,297	55,217	9,159	1,389	54,190	9,942	△ 1.9
高豊 〃	663	17,615	626	728	17,279	1,368	△ 1.9
北部 〃	1,685	31,733	6,495	1,601	31,695	8,195	△ 0.1
南部 〃	2,112	58,477	29,068	1,924	60,138	31,815	2.8
豊城 〃	1,677	41,412	1,832	1,834	43,672	1,849	5.5
中部 〃	1,526	31,656	1,671	1,510	30,769	2,055	△ 2.8

区 分	平成23年度			平成24年度			比 較 (延利用人員) %
	延件数	延利用人員	延図書貸出	延件数	延利用人員	延図書貸出	
高師台地区市民館	1,788	42,601	3,044	1,871	43,369	2,755	1.8
東部 〃	1,295	30,773	2,048	1,288	31,107	2,409	1.1
東部地区市民館飯村分館	3,248	74,436	4,121	3,254	75,917	3,489	2.0
南陽地区市民館	1,525	33,231	1,104	1,637	31,685	1,249	△ 4.7
本郷 〃	1,198	26,916	1,062	1,262	27,352	1,165	1.6
東陵 〃	1,847	62,494	5,353	1,850	59,596	3,268	△ 4.6
計	35,523	957,965	213,279	36,071	956,082	214,428	△ 0.2

〔施設整備〕

内 容	平成23年度	平成24年度
	外壁等改修工事（本郷ほか3館） 冷暖房機取替（豊岡ほか6館） トイレ改修工事（豊岡ほか3館）	

〔指 標〕



2 地区市民館整備事業費

20,464,577円（生涯学習課）

〔総 括〕

南稜地区市民館、南地域図書館（仮称）及び大清水窓口センターとの複合施設として整備を進めるため、平成24年度は基本・実施設計等を実施するとともに敷地の造成工事を行った。27年4月の供用開始を目指し、整備を進めていく。

〔実績及び成果〕

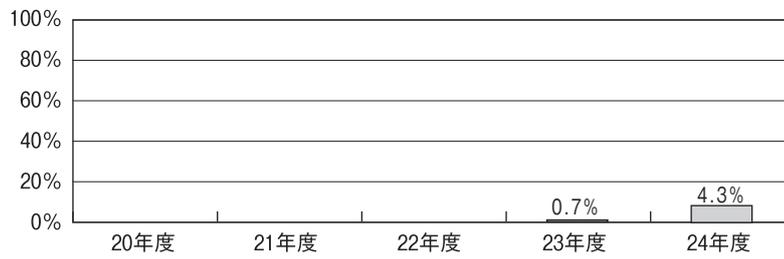
(1) 地区市民館整備事業費

20,464,577円

内 容	平成23年度	平成24年度
	南稜地区市民館 用地測量	

[指 標]

指 標 名：南稜地区市民館等複合施設整備事業進捗率
指 標 説 明：累積直接事業費／全体直接事業費（平成23年度～26年度）



※全体直接事業費の変更のため、23年度指標を再計算

科目	決算額等 決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
5目 図 書 館 費 ＜図書館の充実＞	414,533,112	19,709,663	13,500,000	1,415,870	379,907,579

1 中央図書館事業費 292,561,736円 (図書館)

[総括]

図書館開館100周年を迎え、「市民と迎える100年」をテーマに様々な記念事業を実施し、市民とともに歩んだ図書館の歴史やその魅力を多くの市民にPRすることで、来館者の増加につながった。また、利用者の利便性向上を図るため、緊急雇用創出事業を活用し、レファレンス記録のデータベース化や劣化したマイクロフィルムの電子データ化を行った。今後も貴重な資料や有益な図書の収集に努めるとともに、多様化・高度化する図書館へのニーズに対応するため、適切なサービスの提供や環境の整備に努める。

[実績及び成果]

[利用状況等]

区 分	平成23年度	平成24年度	比 較
開 館 日 数	288日	287日	△0.3%
館 外 貸 出 人 数	延 235,149人	延 226,525人	△3.7
館 外 貸 出 冊 数	延 1,219,338冊	延 1,181,264冊	△3.1
蔵 書 冊 数 ()内は司文庫	641,737 (33,896)	646,768 (34,034)	0.8 (0.4)
視 聴 覚 資 料 所 蔵 数	7,133枚	7,230枚	1.4

[資料購入状況]

区 分	内 容	平成23年度	平成24年度	比 較
図 書	一 般	9,662冊	9,015冊	△6.7%
	児 童	3,523	3,540	0.5
	参 考	328	362	10.4
	郷 土	85	66	△22.4
	計	13,598	12,983	△4.5
逐次刊行物	雑 誌 等	240種	238種	△0.8
	新 聞	22	22	0.0
	追 録	9	9	0.0
視聴覚資料	C D、D V D 等	108枚	91枚	△15.7

(1) 児童図書業務費 12,193,430円

(2) 一般図書業務費 33,004,882円

(3) レファレンス業務費 6,210,812円

(4) 郷土・司文庫等図書業務費 15,963,186円

(ア) 司文庫図書等購入 1,043,026円

内 容	平成23年度	平成24年度	比 較
図 書 購 入	279冊	138冊	△50.5%

(イ) 和装本整備事業 582,372円

- (5) AV・CD電子図書業務費 1,509,724円
 (ア)電子情報コーナー運営費 1,249,956円
 (6) 行事開催業務費 11,732,954円

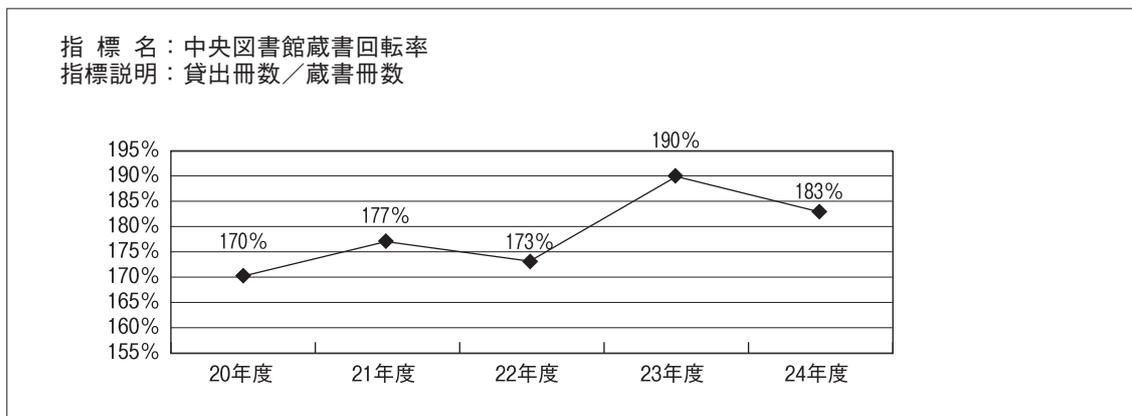
区 分	平成23年度	平成24年度
資 料 展 (司文庫展、「平和を求めて」展等)	4回 延 7,570人	4回 延 7,106人
市 民 向 け 講 座	5講座 延 361	5講座 延 479
ボランティア等育成講座、研修	8講座 延 463	7講座 延 371
語 る 会、 コ ン サ ー ト	3回 延 452	3回 延 460
子ども読書の日記念行事	4~5月 延 631	4~5月 延 876
夏休み子どもフェスティバル	7月 延 201	7月 延 207
図 書 館 ま つ り	12月 延 3,558	12月 延 5,069
開館100周年記念行事 100年たっても読みたい絵本展 羽田八幡宮文庫フォーラム 市民フォーラム 豊橋市図書館100年のあゆみ展	-	4~5月 延 2,828 10月 109 12月 188 11~1月 延 1,986
初めての絵本との出会い事業 (豊橋版ブックスタート)	49回 配付数 3,580セット (絵本、絵本袋)	50回 配付数 3,536セット (絵本、絵本袋)
初めての絵本との出会い事業 (豊橋版ブックスタート) 赤ちゃん広場	30回 延 2,103人	35回 延 3,338人
お は な し の へ や	477回 延 8,115	474回 延 8,127

※平成24年度は例年行っている行事についても、一部を除き開館100周年事業として実施

- (7) カウンター窓口業務費 15,380,146円
 (8) 共通費 5,118,750円

施設整備内容	平成23年度	平成24年度
	西側階段壁改修工事 駐車場区画改修工事 蓄電池触媒栓取替修繕等	ハロン消火設備取替修繕 館内電話システム取替工事等

[指 標]



2 配本センター事業費

42,919,289 円 (図書館)

[総括]

市民により身近な場所で図書館サービスを提供するため、アイプラザ豊橋の施設改修に合わせて図書室を設置し、ネットワーク館(図書館システム設置施設)の拡大に向けて整備を行った。また、市民館での図書室利用促進のため、平成23年度から実施しているモデル館事業をさらに進化させ、テーマごとに選書したセット本を循環方式により交換するよう改善した。今後も、ネットワーク館の拡大により、広範な市域の利用者への充実した図書館サービスの提供に努める。

[実績及び成果]

[利用状況等]

区 分		平成23年度	平成24年度	比 較
開 館 日 数		288日	287日	△0.3%
館外貸出人数	配 本 セ ン タ ー	延 83,691人	延 80,477人	△3.8
	分 室	延 82,232	延 87,111	5.9
	計	165,923	167,588	1.0
館外貸出冊数	配 本 セ ン タ ー	延 390,069冊	延 368,117冊	△5.6
	分 室	延 269,297	延 278,500	3.4
	計	659,366	646,617	△1.9
蔵 書 冊 数		274,015	270,601	△1.2

[資料購入状況]

区 分	内 容	平成23年度	平成24年度	比 較
図 書	一 般	6,183冊	5,774冊	△6.6%
	児 童	4,369	4,777	9.3
	参 考	1	1	0.0
	郷 土	13	2	△84.6
	計	10,566	10,554	△0.1
逐次刊行物	雑 誌	49種	48種	△2.0
	新 聞	10	10	0.0

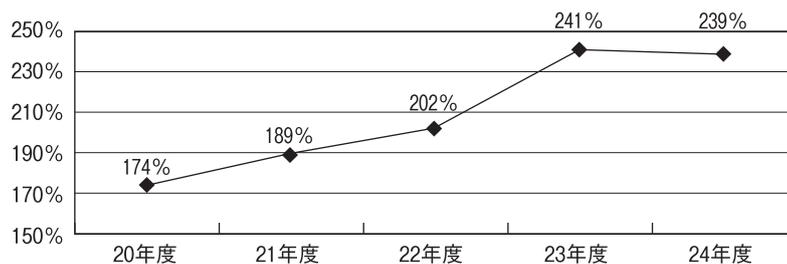
(1) 配本業務費 38,328,461円

(ア) 図書館分室コンピュータネットワーク運営費 2,597,379円

(2) カウンター窓口業務費 4,590,828円

[指 標]

指 標 名 : 配本センター・分室蔵書回転率
 指標説明 : 貸出冊数 / 蔵書冊数



3 南地域図書館(仮称)整備事業費 20,988,782円(図書館)

[総括]

民間のアイデアを活かした施設設計を実施するため、公募型プロポーザル方式により業者を選定し、基本設計、実施設計、造成工事等を行った。今後は、2か年かけて解体工事、建設工事を行い、平成27年4月の開館を目指す。南地域における生涯学習の拠点施設として、紙の図書と電子媒体を兼ね備えた「ハイブリッド図書館」を建設し、南地域の住民に充実した図書館サービスを提供する。

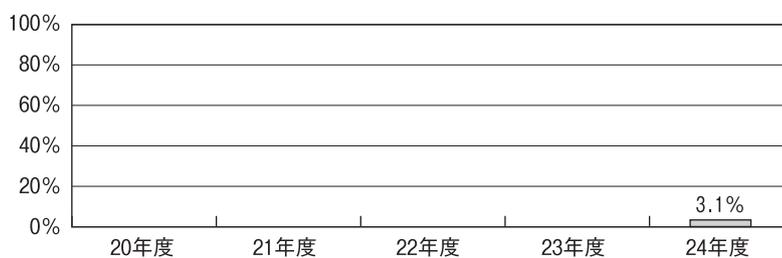
[実績及び成果]

(1) 南地域図書館(仮称)整備事業費 20,988,782円

内 容	平成23年度	平成24年度
	-	基本・実施設計、造成工事等

[指標]

指標名：南地域図書館(仮称)整備事業進捗率
 指標説明：累積直接事業費/全体直接事業費(平成24年度～26年度)



科目	決算額等 決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
6目 子ども・若者健全育成費 <子ども・若者の健全育成活動の推進>	29,242,377	7,504,000	0	91,800	21,646,577

1 子ども・若者健全育成事業費 8,169,608円 (生涯学習課)

[総括]

青少年育成団体活動の支援、市民への多面的な意識啓発をはじめ、各小中学校区青少年健全育成会への支援を通じ、小中学生への健全育成活動を積極的に実施した。今後も、青少年健全育成のつどいや明るい家庭づくり推進大会等を実施するとともに、青少年だより「ちぎりの子ども」を発行し、地域で活躍する青少年や青少年育成団体の紹介を行い、健全育成に対する意識啓発を図る。

[実績及び成果]

(1) 子ども・若者育成事業費 4,709,608円

(ア) 青少年問題協議会委員 144,000円

青少年問題協議会開催数	平成23年度	平成24年度
		1回

(イ) 子ども・若者健全育成啓発費 1,105,608円

青少年だより「ちぎりの子ども」発行部数	平成23年度	平成24年度
		40,000部

(ウ) 地域子ども会活動費 3,460,000円

地域子ども会活動報告団体数	平成23年度	平成24年度
		372団体

(2) 青少年健全育成事業補助金 2,660,000円

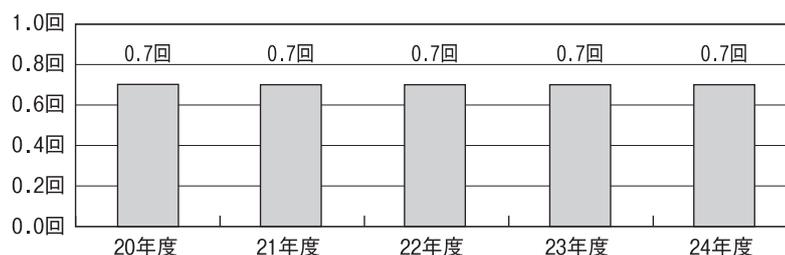
区分	平成23年度	平成24年度
青少年健全育成会	22中学校区 52小学校区	22中学校区 52小学校区
補助金	2,660,000円	2,660,000円

(3) 市民協働型青少年事業費 800,000円

市民協働型提案事業	平成23年度		平成24年度	
		2団体	800,000円	2団体

[指標]

指標名：青少年健全育成会活動への成人1,000人当たりの参加回数
 指標説明：〃



2 子ども・若者交流活動促進事業費 662,383円（生涯学習課）

[総括]

平成24年度は、交流体験学習活動の「三世代ふれあいキャンプ」が悪天候のため中止になった。また、青少年指導者養成派遣事業においては、参加者等が大幅に減少した。今後は、講座等の実施方法を変更する等、事業の見直しを図り、参加率の向上に努める。

[実績及び成果]

(1) 交流体験学習活動費 226,073円

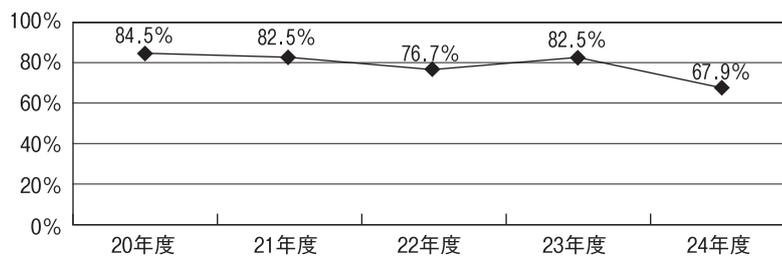
区 分	平成23年度			平成24年度			開催場所
	事業数	参加者	回数	事業数	参加者	回数	
自然に親しむ親子のつどい	1	186人	5回	1	163人	5回	少年自然の家
三世代ふれあいキャンプ	1	99	1	1	0	0	〃

(2) 青少年指導者養成派遣事業費 436,310円

区 分	平成23年度			平成24年度			開催場所
	事業数	参加(派遣)者	回数	事業数	参加(派遣)者	回数	
リーダー養成講座	2	405人	11回	2	276人	11回	青少年センターほか
キャンプ指導員養成講座	1	0	0	1	0	0	少年自然の家
キャンプ指導員派遣事業	1	7	4	1	1	1	〃
レクリエーション指導者派遣事業	1	140	49	1	123	31	校区市民館ほか

[指標]

指標名：子ども・若者交流活動促進事業定員充足率
 指標説明：参加者数／定員



科目	決算額等 決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
7目 子ども・若者自立支援費 ＜自立に困難を抱える若者への支援の充実＞	17,275,040	17,112,000	0	0	163,040

1 子ども・若者自立支援事業費 17,275,040円 (生涯学習課)

[総括]

平成23年4月に開設した子ども・若者総合相談窓口の周知が図られたことにより相談件数が増加した。また、子ども・若者への理解者を増やすための市民向け講習会「ユースアドバイザー養成講習会」についても参加者が増加している。今後も、更なる取り組みを推進することにより、困難や悩みを抱える子ども・若者への支援の充実を図る。

[実績及び成果]

(1) 子ども・若者自立支援事業費 17,275,040円

(ア)子ども・若者総合相談窓口の運営

子ども・若者総合相談窓口 相 談 者 数	平成23年度	平成24年度
	246人	317人

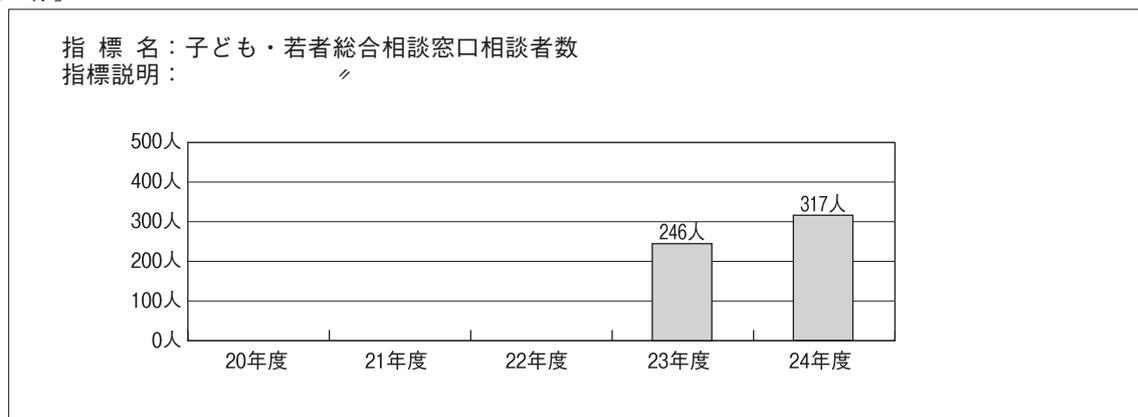
(イ)子ども・若者支援地域協議会運営費

ユースアドバイザー 養 成 講 習 会 受 講 人 数	平成23年度	平成24年度
	517人	1,290人

(ウ)ひきこもり等自立支援事業費

困難を抱える若者への 支 援 事 業 委 託	平成23年度	平成24年度
	自立に困難を抱える青少年に対する 就労体験事業	自立に困難を抱える青少年に対する 居場所・宿泊訓練、就労支援、相談 支援事業

[指 標]



科目	決算額等 決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
8目 放課後児童対策費 <放課後児童の居場所づくりの推進>	365,984,341	86,522,000	0	85,590,000	193,872,341

1 放課後児童対策事業費 365,984,341 円 (生涯学習課)

[総括]

公営児童クラブについて、加入児童の増加と待機児童の解消のため、つつじが丘と二川南校区について児童クラブを新設するとともに、民営児童クラブについても、下地校区に新設されたクラブを含む民営児童クラブの運営に対する助成を行い、放課後児童の居場所の充実を図った。また、地域住民との交流や学びの場としての子ども教室は、児童クラブへの移行により1か所を閉所したが、地域との連携により外国籍児童の放課後の居場所として1か所を増設した。今後も学校や地域との連携を強化し、放課後児童対策を推進し、健全育成の充実を図る。

[実績及び成果]

(1) 公営児童クラブ運営事業費 236,533,818円

区 分	平成23年度		平成24年度	
事業費	37クラブ	227,182,765円	39クラブ	236,533,818円
年間利用者数	延13,072人		延13,671人	

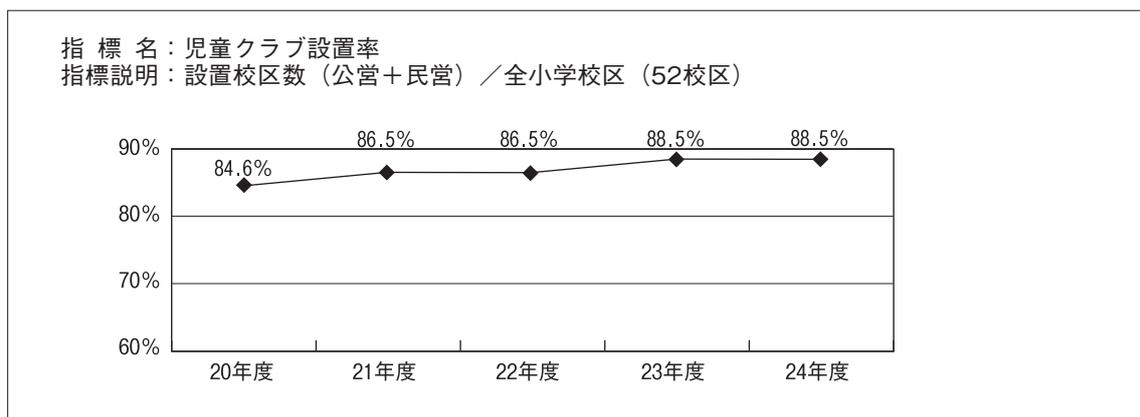
(2) 民営児童クラブ運営事業費 119,462,500円

区 分	平成23年度		平成24年度	
民営児童クラブ運営費補助金	25クラブ	113,892,000円	26クラブ	115,156,000円
民営児童クラブ利用料助成金	延142人	4,507,900円	延131人	4,306,500円

(3) 放課後子ども教室運営事業費 9,988,023円

内 容	平成23年度		平成24年度	
	6教室の開設			6教室の開設

[指標]



科目	決算額等	決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
			国県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
9目	子ども・若者施設 <子ども・若者の育成施設の充実>	94,303,753	0	0	2,135,496	92,168,257

1 青少年教育施設管理運営事業費 94,303,753 円 (生涯学習課)

[総括]

平成24年度は、少年自然の家では雨天による事業中止によりキャンプ場利用は減少したものの、宿泊棟の利用者が増え、施設としては利用者は増加した。青少年センターでは指定管理者による自主事業の実施により、また野外教育センターでは夏季及び下半期において試行的に土日の受け入れを実施し、成果が得られた。引き続き、青少年団体の活動拠点として効果的な施設運営を行うとともに、今後も子ども・若者育成支援の場としても充実を図る。

[実績及び成果]

(1) 青少年センター管理運営事業費 59,919,329円

[利用状況]

区 分	平成23年度	平成24年度	比 較
遊 戯 室	延 1,469人	延 1,328人	△9.6%
展 示 室	延 2,978	延 3,109	4.4
研 修 棟	延 7,715	延 6,247	△19.0
宿 泊 棟	延 2,888	延 3,031	5.0
運 動 広 場	延 6,709	延 6,839	1.9
体 育 室	延 13,996	延 16,632	18.8
音 楽 室	延 4,411	延 4,598	4.2
大 研 修 室	延 7,705	延 9,162	18.9
そ の 他	延 15,611	延 19,135	22.6
計	63,482	70,081	10.4

[施設整備]

内 容	平成23年度	平成24年度
		-

(2) 少年自然の家管理運営事業費 11,708,876円

[利用状況]

区 分	平成23年度	平成24年度	比 較
管 理 棟 (日帰り)	延 6,393人	延 6,958人	8.8%
宿 泊 棟	延 3,008	延 3,811	26.7
キ ャ ン プ 場	延 1,180	延 537	△54.5
計	10,581	11,306	6.9

[施設整備]

内 容	平成23年度	平成24年度
		中央管理棟外壁防水塗装工事

(3) 野外教育センター管理運営事業費 9,201,806円

〔利用状況〕

区 分	平成23年度	平成24年度	比 較
本 館（日帰り）	204人	80人	△60.8%
宿 泊 室	3,525	4,397	24.7
計	3,729	4,477	20.1

〔施設整備〕

内 容	平成23年度	平成24年度
	本館外壁防水塗装工事	

(4) 神田ふれあいセンター管理運営事業費 3,147,742円

〔利用状況〕

区 分	平成23年度	平成24年度	比 較
利 用 者 数	延 2,164人	延 2,157人	△0.3%

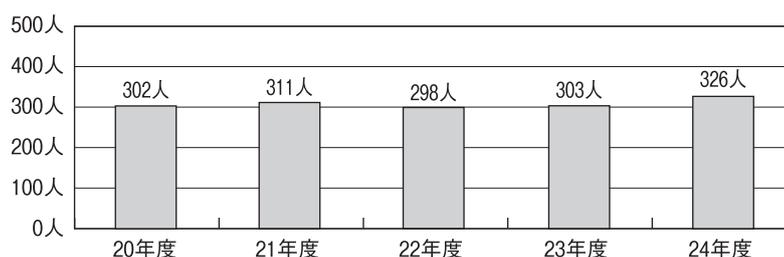
(5) 江比間野外活動センター管理負担金 10,326,000円

〔利用状況〕

区 分	平成23年度	平成24年度	比 較
宿 泊 利 用	延 4,779人	延 4,435人	△7.2%
日 帰 研 修	延 4,229	延 4,760	12.6
キ ャ ン プ 利 用	延 888	延 692	△22.1
内 豊 橋 市 利 用 人 数	延 2,149	延 2,400	11.7

〔指 標〕

指 標 名：青少年教育施設1日当たりの利用者数
 指標説明：利用者数／開館日数



科目	決算額等 決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
10目 美術博物館費 ＜美術博物館の充実＞	247,902,721	9,345,000	0	33,544,841	205,012,880

1 美術博物館事業費 231,327,838 円 (美術博物館)

[総括]

郷土豊橋を中心とした美術、歴史について幅広く紹介するため「収蔵品展『中村正義をめぐる』」、「豊橋市民展」、「鬼・オニ・ONI展」、「戦後映画の黄金期」など地元に着した展覧会を開催したほか、明治から現代までの日本画の流れを紹介した「近代日本画の名作」や現代作家の標本アートによる「自然と幻想の博物誌」を開催した。また、著名な文化人・芸能人の作品を集めた「文化人・芸能人の多才な美術展」や美術博物館が収集した資料を紹介する「『新』収蔵品展」を開催した。今後も、市民が何度も足を運びたくなるような親しみある企画展や講座等の開催に努める。

[実績及び成果]

(1) 施設管理事業費 33,956,789円

[利用状況]

区 分	平成23年度		平成24年度		比 較
開 館 日 数	305日		309日		1.3%
企 画 展	10件	延 58,119人	11件	延 89,489人	54.0
共 催 展	5	延 8,673	4	延 6,155	△29.0
一 般 展	80	延 109,960	84	延 124,862	13.6
公 開 講 座 等	33	延 4,045	33	延 3,301	△18.4
計	180,797		223,807		23.8

(2) 展覧会事業費 66,342,512円

(ア) 展覧会開催事業費 52,660,889円

平成23年度		平成24年度		入場者数 比較
展覧会名	延入場者数	展覧会名	延入場者数	
豊橋市美術博物館 「新」収蔵品展	7,706人	豊橋市美術博物館 「新」収蔵品展	7,162人	△7.1%
第33回 豊橋美術展	4,024	第34回 豊橋美術展	4,110	2.1
第61回 豊橋市民展	4,003	第62回 豊橋市民展	3,320	△17.1
郷土画人展Ⅱ 「渡辺小華とその時代」	3,081 (2回 73人)	鬼・オニ・ONI展	6,291 (2回 150人)	-
夏休み企画展 「素材の冒険」	5,359	「戦後映画の黄金期」展	5,001	-
三遠南信文化交流展 「黄金の世紀」	4,845 (3回 220人)	夏休み企画展 「自然と幻想の博物誌」	5,319	-
「カンヴァスに描かれた女性たち」展	10,262 (1回 95人)	「近代日本画の名作」展	10,611 (2回 133人)	-
豊橋市美術博物館収蔵品展 「平川敏夫と大森運夫」	6,073 (1回 23人)	豊橋市美術博物館収蔵品展 「中村正義をめぐって」	6,251 (1回 84人)	-
第5回トリエンナーレ豊橋 星野真吾賞展	4,805	「F氏の絵画コレクション」展	6,255	-
-	-	文化人・芸能人の多才な美術展	17,944	-
常設展	7,961	常設展	17,225	2.2倍
延412日	58,119 (7回 411人)	延470日	89,489 (5回 367人)	54.0%

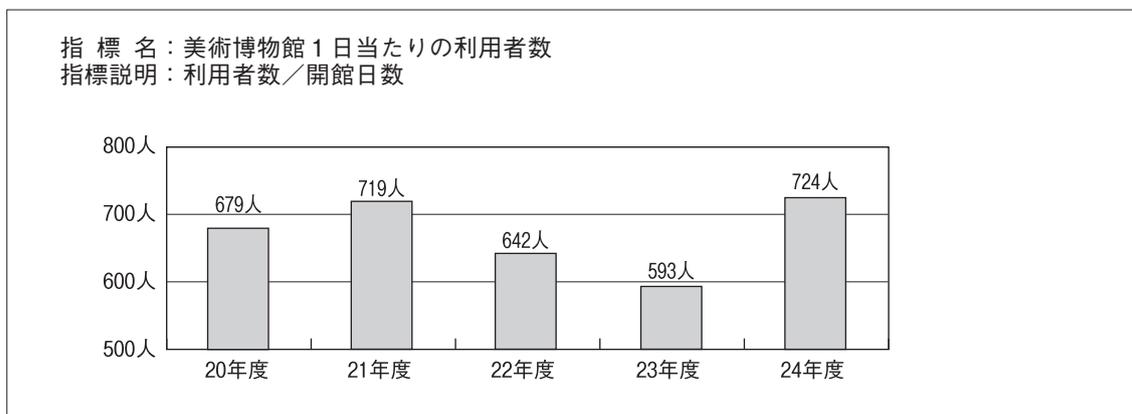
※ () は記念講演会等の開催回数及び参加人数で外書き

(イ) 歴史資料整理事業費 (緊急雇用創出事業) 9,345,000円

(3) 資料収集事業費 9,995,840円

区分	平成23年度	平成24年度
美術資料	北川民次作 洋画 「かまどと働く人々」等 4点	平川敏夫作 日本画 「樹岬」等 4点
歴史資料	「経筒」等 8件	「夜窓鬼談」等 4件

[指標]



2 民俗資料収蔵室運営事業費 3,376,461 円（美術博物館）

〔総括〕

民俗資料収蔵室として活用している旧多米小学校は、昭和19年に建てられた市内に残る唯一の木造校舎で、当時のたたずまいを思い起こさせる歴史的な価値を備えており、民俗資料を活用した小学生の体験教室にも利用された。また、映画「早咲きの花」のロケ地として使用されたことをきっかけとして当時の教室の様子を再現している。今後は将来に向けての保存及び活用方法を検討し、利用者の拡大を図る。

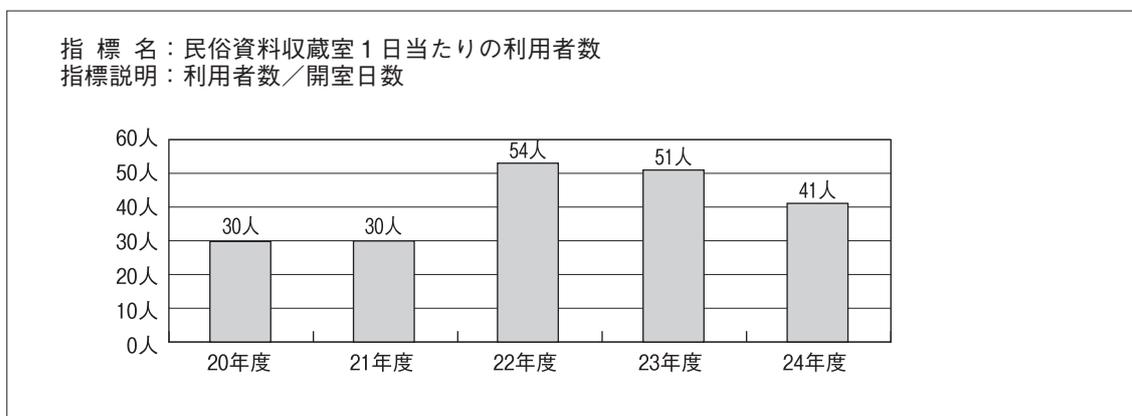
〔実績及び成果〕

(1) 民俗資料収蔵室運営事業費 3,376,461円

〔利用状況〕

区 分	平成23年度	平成24年度	比 較
開 室 日 数	140日	126日	△10.0%
延 入 室 者 数	7,203人	5,145人	△28.6

〔指 標〕



3 美術博物館収蔵庫等整備事業費 8,563,410 円（美術博物館）

〔総括〕

美術博物館の美術・歴史資料の適切な保管・活用に必要な収蔵庫及び展示室を増築するため、基本設計を実施した。今後は、実施設計や建築工事を計画的に進め、施設の機能充実と利用者の利便性及び鑑賞環境の向上に努める。

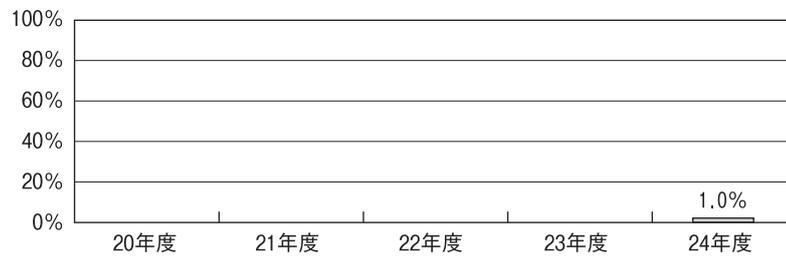
〔実績及び成果〕

(1) 美術博物館収蔵庫等整備事業費 8,563,410円

内 容	平成23年度	平成24年度
	-	基本設計委託等

[指 標]

指 標 名：美術博物館収蔵庫等整備事業進捗率
指 標 説 明：実施事業費／総事業費（平成24年度～27年度）



科目	決算額等 決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
11目 文化財保護費 <文化財保護活動の推進>	150,678,263	33,460,000	0	22,033,896	95,184,367

1 文化財保護事業費 150,678,263 円 (美術博物館)

[総括]

市内に所在する文化財についてこれを保存し活用するため、埋蔵文化財の発掘調査や指定・登録文化財に関わる各種調査等を実施した。また、指定文化財の修理費に対する補助や市内に所在する文化財についての普及・活用のための事業を行った。さらに、旧母子保健センターや旧看護学校(松葉町)を改修して、埋蔵文化財収蔵庫(野依町)から機能を移し文化財センターを開設するための準備を進めた。

なお、年ごとの発掘調査事業の増加に対処するための調査体制の整備や、指定文化財の増加に伴い、これに係る修理補助金の増加や支出方法が課題となる。

[実績及び成果]

(1) 文化財調査事業費 116,388,958円

(ア) 市内遺跡発掘調査

内 容	平成23年度	平成24年度
	普門寺旧境内の範囲確認調査、吉田城址・居村遺跡の緊急発掘調査等	

(イ) 史跡保存管理計画策定

内 容	平成23年度	平成24年度
		-

(ウ) 牛川西部地区緊急発掘調査

内 容	平成23年度	平成24年度
	東側遺跡・西側遺跡ほかの発掘調査	

(エ) 牟呂坂津地区緊急発掘調査

内 容	平成23年度	平成24年度
	内田貝塚・境松遺跡の発掘調査	

(オ) 報告書作成業務

内 容	平成23年度	平成24年度
	埋蔵文化財調査報告書第118・119・120・121・122・123集の作成	

(カ) 埋蔵文化財緊急発掘調査

内 容	平成23年度	平成24年度
	乗小路B3号墳の緊急試掘調査等	

(キ) 指定天然記念物植生調査

内 容	平成23年度	平成24年度
	葦毛湿原・ナガバノイシモチソウ自 生地の植生調査	葦毛湿原・ナガバノイシモチソウ自 生地の植生調査や回復作業

(2) 文化財保存事業補助金 7,637,000円

内 容	平成23年度	平成24年度
	浄慈院地藏堂の改修復原(第1期)	浄慈院地藏堂の改修復原(第2期)

(3) 文化財保存活用事業費 26,652,305円

(ア) 文化財保護講演会等開催事業

内 容	平成23年度	平成24年度
	「黄金の世紀」展に関連した講演会 や、愛知県民俗芸能大会豊橋市大会 を開催	「瓜郷遺跡と弥生時代」と題した講演 会を駅前文化ホールで実施

(イ) 文化財説明標示板設置

内 容	平成23年度	平成24年度
	石巻神社ほか2か所に説明標示板や 標柱を設置	船町高札ほか2か所に説明標示板や 標柱を設置

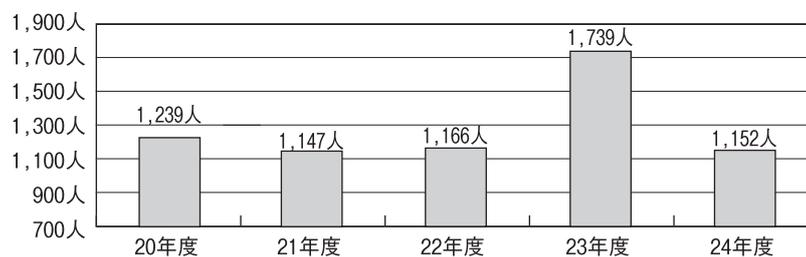
(ウ) 文化財センター開設

内 容	平成23年度	平成24年度
	-	旧母子保健センターや旧看護学校を 改修して、文化財センター開設の準備

[指 標]

指 標 名：文化財保護事業参加者数

指標説明：文化財保護講演会参加者＋とよはし歴史探訪参加者＋出前講座等参加者



科目	決算額等 決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
12目 歴史的建造物保護費 <歴史的建造物の保存と活用>	230,611,597	24,396,000	123,800,000	8,094,364	74,321,233

1 二川宿本陣資料館事業費 67,440,156 円 (美術博物館)

[総括]

東海道を中心とした江戸時代の交通、地域の歴史や文化を紹介するため、常設展示をはじめ、「絵葉書のなかの豊橋Ⅱ」、「歌麿とその時代展」、「美濃路展」などの企画展や「体験講座」、「ひなまつり」などを開催したほか、地元住民が主体となって開催する「大名行列」への助成、展示資料収集、調査研究活動に取り組んだ。今後、より多くの市民に来館してもらえるような魅力的な企画展の開催に努めるとともに、イベント等開催にあたって地域住民との更なる連携に努める。

[実績及び成果]

(1) 施設管理事業費 28,880,340円

[利用状況]

区 分	平成23年度	平成24年度	比 較
開 館 日 数	313日	312日	△0.3%
延 入 館 者 数	38,992人	32,675人	△16.2

(2) 展覧会事業費 10,693,618円

(ア)展覧会開催事業費 8,316,626円

平成23年度		平成24年度	
区 分	延入館者数	区 分	延入館者数
絵図から地図へ - 移り変わる豊橋の風景 -	3,385人	絵葉書のなかの豊橋Ⅱ	2,210人
開館20周年記念 棟方志功の東海道五十三次展	5,427	歌麿とその時代展	8,284
開館20周年記念 歴史の道-姫街道展-	9,393	美濃路展	9,495
常設企画展 3回	5,774	常設企画展 3回	5,635
記念講演会等 2	156	記念講演会等 2	112
計	24,135	計	25,736

(イ) 琴のしらべ開催等事業費

746,420円

平成23年度		平成24年度	
区 分	延入館者数等	区 分	延入館者数等
五月人形展－端午の節句－	会期中入館者 2,155人	五月人形展－端午の節句－	会期中入館者 1,877人
琴のしらべ・本陣茶会	入 館 者 371	琴のしらべ・本陣茶会	入 館 者 373
ほんじん講座	受 講 者 21	ほんじん講座	受 講 者 21
七夕の節句	会期中入館者 642	七夕の節句	会期中入館者 605
本陣古文書講座	受 講 者 112	－	－
本陣体験講座「わらざるりを作ろう」	参 加 者 21	本陣体験講座「わらざるりを作ろう」	参 加 者 20
本陣体験講座「和本を作ろう」	参 加 者 23	本陣体験講座「和本を作ろう」	参 加 者 15
本陣体験講座「団扇を作ろう」	参 加 者 42	－	－
菊の節句－重陽－	会期中入館者 1,599	菊の節句－重陽－	会期中入館者 1,066
春の七草展－人日の節句－	会期中入館者 929	春の七草展－人日の節句－	会期中入館者 827
ひなまつり	会期中入館者 11,012	ひなまつり	会期中入館者 11,639
本陣句会	応 募 者 85	本陣句会	応 募 者 86

(ウ) 二川宿ブランド化調査等

844,248円

内 容	平成23年度	平成24年度
	－	灯笼で飾ろう二川宿、本陣・旅籠屋に泊まろう

(3) 資料収集事業費

993,000円

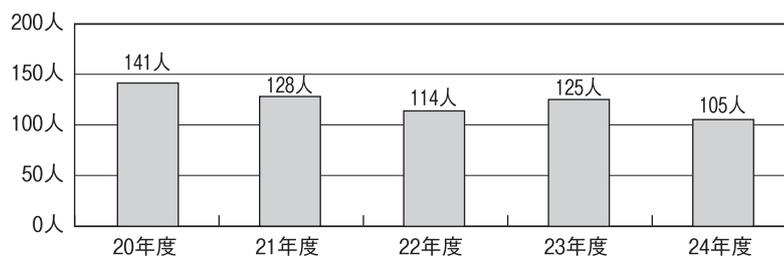
内 容	平成23年度	平成24年度
	京都一覧図画等 6点	江の島まうで浜のさゝ波等 12点

(4) 二川宿本陣まつり（大名行列）開催事業補助金 4,500,000円

補 助 金	平成23年度	平成24年度
	4,500,000円	4,500,000円

[指 標]

指 標 名：二川宿本陣資料館1日当たりの入館者数
 指標説明：入館者数／開館日数



2 二川宿本陣資料館周辺整備事業費 163,171,441 円（美術博物館）

[総括]

平成24年度から3か年で実施する豊橋市指定有形文化財である商家「駒屋」の改修復原工事に着手した。今後は、商家「駒屋」整備を計画的に進め、整備完了後における管理・運営・活用について地元住民との連携を図りながら、本陣、旅籠屋「清明屋」を含めた二川宿を全国にPRするため、二川宿のブランド化を進めていく。

[実績及び成果]

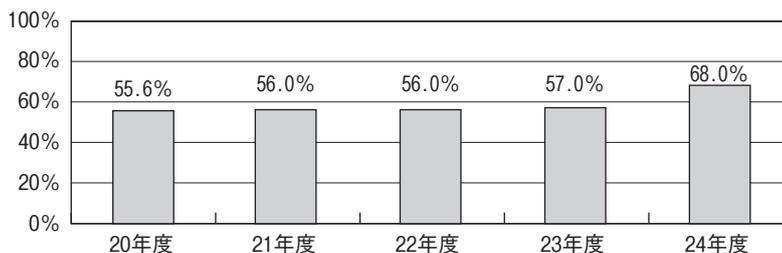
(1) 商家「駒屋」整備事業費 163,171,441円

3か年継続事業の初年度 総事業費 436,000,000円

内	容	構造	延床面積
改修復原	主屋、南土蔵、中土蔵、北土蔵、北倉	木造2階建	516㎡
	渡り廊下、離れ座敷、茶室	木造平家建	118
	脇門	木造	2
新築	管理事務所	木造平家建	41

[指標]

指標名：二川宿本陣資料館周辺整備事業進捗率
 指標説明：実施事業費／総事業費（平成12年度～27年度）



科目	決算額等 決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
5項 保 健 給 食 費	3,539,561,773	655,000	0	1,511,044,411	2,027,862,362
2目 子どもの健康増進費 <子どもの心と体の健康増進>	3,443,096,425	655,000	0	1,511,044,411	1,931,397,014

1 学校保健事業費 177,923,974 円 (保健給食課)

[総括]

児童生徒及び教職員の健康状態を把握し、疾病の早期発見に努めるとともに、児童生徒が安全かつ健康的な学校生活を送れるよう学校環境の衛生管理を行った。今後も各学校や関係機関と連携し、効率的・効果的な健康診断の実施や、学校環境調査後、基準超過校への事後措置の徹底を図っていく。

[実績及び成果]

(1) 学校健康診断事業費 140,500,398円

(ア)学校医、学校歯科医、学校薬剤師報酬 103,137,560円

区 分		人 員	
		平成23年度	平成24年度
学 校 医	内 科	85人	84人
	耳 鼻 科	15	16
	眼 科	13	14
学 校 歯 科 医		83	82
学 校 薬 剤 師		38	38
計		234	234

(イ)健康診断費 37,362,838円

区 分	対 象	平成23年度	平成24年度	比 較
検 便	児 童	33,428人	32,393人	△3.1%
検 尿	児 童 生 徒	35,432	35,201	△0.7
心 電 図 検 査	小中高各1年・小4年・その他	11,567	11,148	△3.6
就 学 時 健 診	入 学 予 定 児	3,377	3,428	1.5
教 職 員 健 診	全 員	7,863	8,496	8.1

(2) 学校保健会補助金 649,455円

補 助 金	平成23年度	平成24年度
	1,089,694円	649,455円

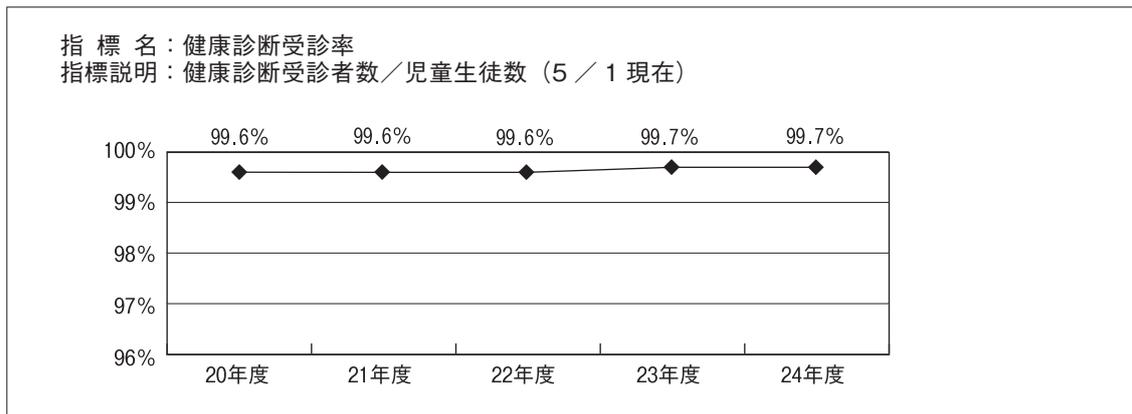
(3) 学校事故災害給付金等請求事業費 35,004,512円

(ア)日本スポーツ振興センター共済掛金負担金 31,996,305円

(4) 学校結核予防事業費 1,769,609円

区 分	児 童 生 徒			教 職 員		
	平成23年度	平成24年度	比 較	平成23年度	平成24年度	比 較
ツベルクリン反応検査	0人	0人	0.0%	-	-	-
間 接 撮 影	280	257	△8.2	1,817人	1,812人	△0.3%
直 接 撮 影	146	166	13.7	13	8	△38.5
事 後 措 置	0	0	0.0	0	0	0.0

[指 標]



2 共同調理場運営事業費 1,374,597,601円（保健給食課）

[総 括]

小学校52校、中学校22校の児童生徒に安全な給食を提供することを目的に衛生管理に十分配慮した調理のほか、南部学校給食共同調理場床下蒸気配管改修工事等を行い、施設設備の充実改善に努めた。給食物資については、生産者の顔が見える安全・安心で新鮮な地場産物の活用を推進するとともに、安全確保のため放射能検査を実施した。今後も栄養価を考慮しながらおいしい給食が提供できるよう献立を工夫し、学校との連携を図りながら残食の減少に取り組んでいく。

[実績及び成果]

(1) 共同調理場運営事業費（南部） 169,036,500円

平成23年度			平成24年度			食数比較
小学校	13校	6,154人	小学校	13校	5,966人	
中学校	5	3,065	中学校	5	3,072	
延1,671,980食			延1,648,439食			

(2) 共同調理場運営事業費（北部） 465,693,725円

平成23年度			平成24年度			食数比較
小学校	13校	4,932人	小学校	13校	4,857人	
中学校	6	3,030	中学校	6	2,996	
延1,444,580食			延1,433,539食			

(3) 共同調理場運営事業費（西部） 130,255,256円

平成23年度			平成24年度			食数比較
小学校	11校	5,905人	小学校	11校	5,712人	
中学校	5	2,543	中学校	5	2,562	
延1,528,791食			延1,515,122食			

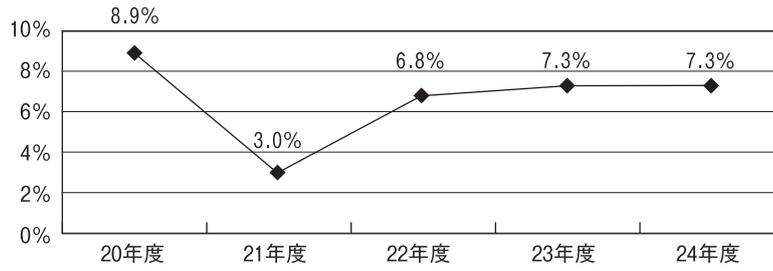
(4) 共同調理場運営事業費（東部）

172,441,658円

平成23年度				平成24年度				食数比較
小学校	15校	6,907人	延1,910,662食	小学校	15校	6,741人	延1,883,054食	△1.4%
中学校	6	3,698		中学校	6	3,644		

[指標]

指標名：学校給食の残食率
指標説明：学校給食の残食量／配食量



科目	決算額等 決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
6項 市民体育費	721,648,897	54,587,000	46,300,000	25,633,956	595,127,941
2目 スポーツ活動促進費 <スポーツ活動への参加促進>	113,088,995	0	0	19,116,240	93,972,755

1 地域スポーツ推進事業費 8,967,954円 (スポーツ課)

[総括]

市民一人ひとりが生涯を通じてスポーツ活動を行うための体制づくりと生涯スポーツに対する意識高揚を図るとともに、既存の総合型地域スポーツクラブの支援を行った。今後もスポーツ推進委員活動、スポーツ少年団活動及び総合型地域スポーツクラブの連携を進め、地域スポーツ活動の推進を図っていく。

[実績及び成果]

(1) スポーツ推進委員活動事業費 8,051,058円

スポーツ推進委員	平成23年度		平成24年度	
		112名	6,720,000円	112名

(2) スポーツ少年団活動事業補助金 900,000円

補助金	平成23年度		平成24年度	
		122団体	900,000円	124団体

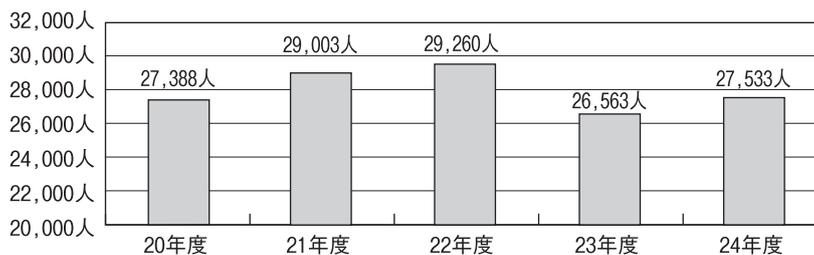
(3) 総合型地域スポーツクラブ支援事業費 16,896円

内 容	平成23年度		平成24年度	
		-	-	説明会の開催

[指標]

指標名：地域スポーツ行事参加者数

指標説明：スポーツ推進委員活動行事参加者数＋スポーツ少年団活動事業参加者数
＋総合型地域スポーツクラブ行事参加者数



2 一般体育振興事業費

104,121,041 円 (スポーツ課)

[総括]

スポーツの普及発展を図るための各種大会の開催や学校体育施設の開放事業のほか、豊橋市体育協会への活動支援を行った。今後も各種スポーツ行事の内容を検討し、より一層のスポーツ振興を図る。

[実績及び成果]

(1) スポーツ活動推進事業費

11,577,191円

(ア) 行事開催

区 分	平成23年度			平成24年度		
	開催日	会 場	参加人数	開催日	会 場	参加人数
スポーツフェスタ	7月～11月	陸上競技場ほか	延7,980人	7月～11月	陸上競技場ほか	延7,934人
三遠南信スポーツ交流事業	23.12.11	総合体育館	420	24.5.10	総合体育館	330
体育の日記念行事 (ウエルネス)	23.10.10	総合体育館	2,500	24.10.8	総合体育館	2,600
競技力向上対策事業	23.6.5	総合体育館	109	24.4.29～30	アクアリーナ	124
	23.6.12	アクアリーナ	50	24.8.29	市民球場	54
	23.8.27～28	武道館	203	24.12.22～23	陸上競技場	280
豊橋みなと シティマラソン	23.11.13	総合スポーツ公園 - 神野西町一丁目	3,183	24.11.25	総合スポーツ公園 - 神野西町一丁目	3,926
渥美半島駅伝競走大会	23.12.18	伊良湖～技科大前	500	24.12.16	伊良湖～技科大前	545
穂の国・豊橋ハーフマラソン	24.3.25	陸上競技場発着 (市内周回)	4,278	25.3.31	陸上競技場発着 (市内周回)	4,444

(イ) 生涯スポーツ推進市民会議の開催

開 催 回 数	平成23年度	平成24年度
		1回

(2) 市民スポーツ祭事業補助金

500,000円

補 助 金	平成23年度		平成24年度	
		31種目	500,000円	31種目

(3) 学校体育施設開放運営事業費 37,567,379円

開放施設 市立小・中学校、県立高校 計81校

〔利用状況〕

区 分	平成23年度			平成24年度		
	体育館	運動場	計	体育館	運動場	計
バレーボール	延 202,461人	- 人	202,461人	延 200,834人	- 人	200,834人
剣 道	延 62,369	-	62,369	延 66,802	-	66,802
空 手	延 41,877	-	41,877	延 39,549	-	39,549
野 球	-	延 193,228	193,228	-	延 171,701	171,701
ソフトボール	-	延 45,106	45,106	-	延 43,230	43,230
卓 球	延 20,851	-	20,851	延 20,080	-	20,080
バドミントン	延 40,822	-	40,822	延 38,573	-	38,573
サ ッ カ ー	-	延 218,845	218,845	-	延 233,825	233,825
バスケットボール	延 110,827	-	110,827	延 105,550	-	105,550
ソフトバレー	延 125,268	-	125,268	延 118,693	-	118,693
インディアカ	延 36,410	-	36,410	延 34,430	-	34,430
そ の 他	延 130,969	延 40,030	170,999	延 129,470	延 37,136	166,606
計	771,854	497,209	1,269,063	753,981	485,892	1,239,873

(4) 豊橋市体育協会補助金 46,976,471円

補 助 金	平成23年度	平成24年度
		45,527,667円

(5) 日本港湾福利厚生協会補助金 7,200,000円

補 助 金	平成23年度	平成24年度
		プール延利用者数 48,305人 7,200,000円

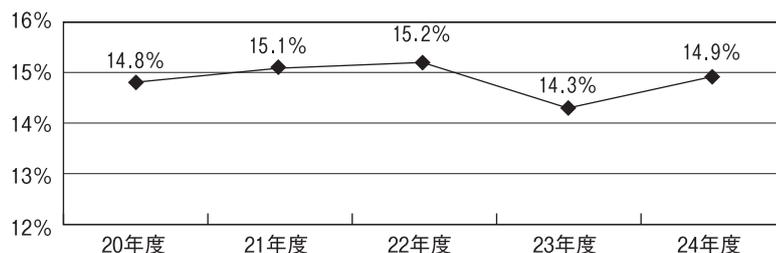
(6) 市町村対抗駅伝競走大会参加補助金 300,000円

補 助 金	平成23年度	平成24年度
		300,000円

〔指 標〕

指 標 名：市・体育協会主催スポーツ活動参加率

指標説明：市民の市・体育協会主催スポーツ活動参加者数／10月1日現在豊橋市民数



科目	決算額等 決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
3目 競技スポーツ振興費 <競技スポーツの振興>	3,021,856	0	0	412,071	2,609,785

1 スポーツ大会誘致事業費 1,996,030円 (スポーツ課)

[総括]

市民のスポーツへの関心を高めるとともに、競技力の向上を図るため新たに全日本古希軟式野球大会を誘致した。今後も市民がスポーツとふれあう機会の充実を図るため、積極的に誘致活動に取り組む。

[実績及び成果]

(1) 各種スポーツ大会誘致促進事業補助金 1,996,030円

(ア) 日本女子ソフトボールリーグ1部豊橋大会開催補助金 200,000円

補 助 金	平成23年度		平成24年度	
		450,000円		200,000円

(イ) プロ野球ウエスタンリーグ公式戦開催補助金 1,496,030円

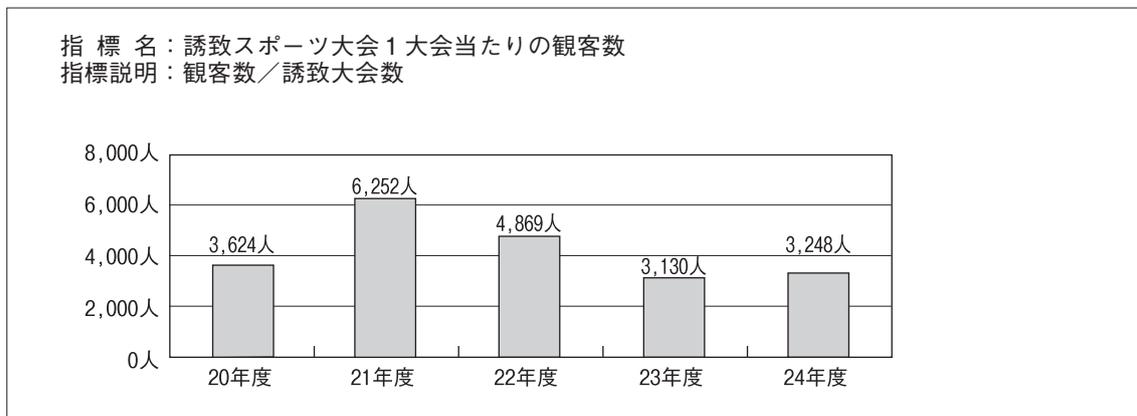
補 助 金	平成23年度		平成24年度	
		1,424,062円		1,496,030円

(ウ) 全日本古希軟式野球大会開催補助金 300,000円

補 助 金	平成23年度		平成24年度	
		-		300,000円

[指標]

指標名：誘致スポーツ大会1大会当たりの観客数
 指標説明：観客数／誘致大会数



科目	決算額等 決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
4目 スポーツ環境整備費 <スポーツ環境の整備充実>	537,360,505	54,587,000	46,300,000	6,105,645	430,367,860

1 スポーツ施設管理運営事業費 537,360,505円 (スポーツ課)

[総括]

各スポーツ施設は指定管理者により効率的、効果的な管理運営が行われた。また、豊橋球場本部席・スコアボード等の改修工事を行い、施設の整備充実を図った。今後も施設の改修、整備を計画的かつ効率的に行い、市民が手軽にスポーツに親しめるよう施設の充実を図る。

[実績及び成果]

(1) 総合運動場管理運営事業費 176,776,486円

[利用状況]

<総合運動場>

区 分	平成23年度		平成24年度		比 較 (延利用人員)
	利用日数	延利用人員	利用日数	延利用人員	
豊 橋 球 場	236日	66,804人	161日	47,005人	△ 29.6%
東 田 球 場	250	35,267	252	38,925	10.4
陸 上 競 技 場	307	57,286	301	56,564	△ 1.3
硬 式 庭 球 場	311	6,989	312	6,813	△ 2.5
軟 式 庭 球 場	298	33,206	315	33,462	0.8
計	-	199,552	-	182,769	△ 8.4

<市民プール>

区 分	平成23年度		平成24年度		比 較 (延利用人員)
	延利用人員	1日平均	延利用人員	1日平均	
大 人	6,645人	102人	6,371人	95人	△ 4.1%
小・中学生	6,917	106	7,087	105	2.5
幼 児	3,793	58	3,761	56	△ 0.8
団 体	130	-	228	-	75.4
計	17,485	266	17,447	256	△ 0.2

区 分	平成23年度	平成24年度	比 較
開 場 日 数	65日	67日	3.1%
1日の最高入場者数	905人	835人	△ 7.7

< 武 道 館 >

区 分	平成 2 3 年度		平成 2 4 年度		比 較 (延利用人員)
	利用日数	延利用人員	利用日数	延利用人員	
柔 道 場	299日	16,511人	296日	16,074人	△ 2.6%
剣 道 場	305	14,138	305	12,888	△ 8.8
弓 道 場	306	11,484	304	10,783	△ 6.1
相 撲 場	143	1,233	165	1,225	△ 0.6
ト レ ー ニ ン グ 室	306	19,732	305	21,867	10.8
計	-	63,098	-	62,837	△ 0.4

[施設整備]

内 容	平成 2 3 年度	平成 2 4 年度
	武道館高圧受変電設備取替修繕 武道館柔道場畳修繕 弓道場フェンス設置工事	

(2) 地区体育館管理運営事業費 58,208,294円

[利用状況]

区 分	平成 2 3 年度		平成 2 4 年度		比 較 (延利用人員)
	利用日数	延利用人員	利用日数	延利用人員	
前 田 南	309日	37,976人	305日	38,902人	2.4%
新 栄	309	28,894	308	26,782	△ 7.3
牛 川	309	31,066	302	31,154	0.3
草 間	309	38,046	302	37,376	△ 1.8
飯 村	309	48,120	308	47,305	△ 1.7
下 五 井	309	39,985	309	35,992	△ 10.0
浜 道	309	34,674	308	34,189	△ 1.4
二 川	309	27,565	308	27,811	0.9
石 卷	309	27,753	308	27,314	△ 1.6
大 清 水	309	45,374	308	39,194	△ 13.6
計	-	359,453	-	346,019	△ 3.7

[施設整備]

内 容	平成 2 3 年度	平成 2 4 年度
	牛川地区体育館屋上防水等工事 地区体育館バスケットコートライン引き	

(3) トレーニングセンター管理運営事業費 7,918,647円

〔利用状況〕

区 分	平成23年度		平成24年度		比 較 (延利用人員)
	利用日数	延利用人員	利用日数	延利用人員	
競 技 場	309日	14,822人	307日	15,354人	3.6%
ト レ ー ニング 室	307	1,012	249	871	△ 13.9
和 室	71	726	50	648	△ 10.7
調 理 室	4	140	4	100	△ 28.6
研 修 室	280	4,595	282	5,193	13.0
テニスコート等	229	3,871	248	4,895	26.5
計	-	25,166	-	27,061	7.5

〔施設整備〕

内 容	平成23年度	平成24年度
	トレーニングセンター防球フェンス 改修工事	

(4) グリーンスポーツセンター管理運営事業費 8,201,464円

〔利用状況〕

区 分	平成23年度		平成24年度		比 較 (延利用人員)
	利用日数	延利用人員	利用日数	延利用人員	
テニスコート	278日	4,294人	286日	4,590人	6.9%
多 目 的 広 場	306	35,802	308	38,063	6.3
キ ャ ンプ 場	34	631	26	536	△ 15.1
パ タ ー ゴ ル フ	172	2,021	160	1,776	△ 12.1
グリーンスポーツハウス	10	249	4	120	△ 51.8
計	-	42,997	-	45,085	4.9

(5) 岩田総合球技場管理運営事業費 46,953,040円

〔利用状況〕

区 分	平成23年度		平成24年度		比 較 (延利用人員)
	利用日数	延利用人員	利用日数	延利用人員	
市 民 球 場	188日	47,936人	191日	53,511人	11.6%
市 民 球 技 場	73	18,860	77	25,880	37.2
市 民 庭 球 場	291	32,811	298	34,570	5.4
市民クラブハウス	155	4,328	155	4,989	15.3
計	-	103,935	-	118,950	14.4

〔施設整備〕

内 容	平成23年度	平成24年度
	市民球場サブスコアボード取替等修繕 市民球場電気設備改修工事	

(6) 運動広場管理運営事業費

26,191,427円

〔利用状況〕

区 分	平成23年度		平成24年度		比 較 (延利用人員)
	利用日数	延利用人員	利用日数	延利用人員	
高師緑地青少年広場	295日	36,507人	309日	37,624人	3.1%
明 海 広 場	136	21,332	124	21,731	1.9
明 海 少 年 広 場	140	7,870	135	7,410	△ 5.8
高 山 広 場	223	11,205	219	10,652	△ 4.9
向 山 運 動 広 場	267	17,019	278	17,124	0.6
石 巻 運 動 広 場	285	79,258	276	82,121	3.6
臨 海 運 動 広 場	139	18,479	134	17,137	△ 7.3
レクリエーション広場	22	610	60	3,735	6.1 倍
中 島 広 場	182	31,075	177	27,112	△ 12.8%
計	-	223,355	-	224,646	0.6

〔施設整備〕

内 容	平成23年度	平成24年度
		石巻運動広場防球フェンス改修工事 二川スポーツ広場フェンス設置工事

(7) 総合体育館管理運営事業費

83,550,838円

〔利用状況〕

区 分		平成23年度		平成24年度		比 較 (延利用人員)
		利用日数	延利用人員	利用日数	延利用人員	
競 技 場	スポーツ	301日	119,932人	273日	127,898人	6.6%
	そ の 他	19	7,000	26	25,502	3.6 倍
卓 球 室		307	8,411	290	8,664	3.0%
会 議 室		126	4,338	141	5,280	21.7
研 修 室		89	3,170	106	3,889	22.7
計		-	142,851	-	171,233	19.9

〔施設整備〕

内 容	平成23年度	平成24年度
		舞台吊物設備修繕 外壁等改修工事

(8) 万場調整池庭球場管理運営事業費 1,468,066円

〔利用状況〕

区 分	平成23年度		平成24年度		比 較 (延利用人員)
	利用日数	延利用人員	利用日数	延利用人員	
テニスコート	290日	9,252人	296日	9,420人	1.8%

(9) 屋内プール・アイスアリーナ管理運営事業費 128,092,243円

〔利用状況〕

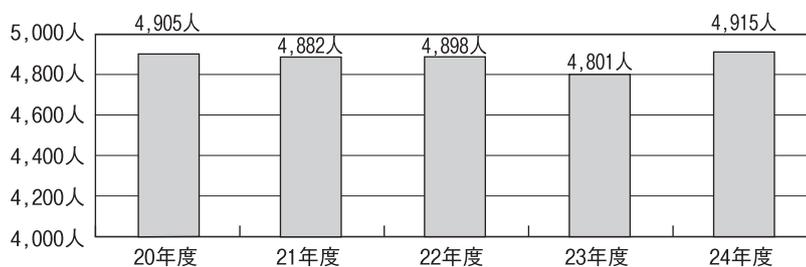
区 分	平成23年度		平成24年度		比 較 (延利用人員)
	利用日数	延利用人員	利用日数	延利用人員	
屋 内 プ ー ル	111日	28,396人	104日	26,892人	△ 5.3%
アイスアリーナ	177	53,961	178	54,151	0.4
トレーニング室	303	34,731	306	36,718	5.7
計	-	117,088	-	117,761	0.6

〔施設整備〕

内 容	平成23年度	平成24年度
		中央監視装置修繕

〔指 標〕

指 標 名：全スポーツ施設1日当たりの利用者数
 指標説明：利用者数／開場・開館日数



科目	決算額等 決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
11款 災 害 復 旧 費	39,945,367	0	0	989,669	38,955,698
1 項 土 木 施 設 災 害 復 旧 費	1,984,504	0	0	0	1,984,504
1 目 道 路 橋 梁 災 害 復 旧 費	1,984,504	0	0	0	1,984,504

1 道路橋梁災害応急復旧費 1,984,504 円 (道路維持課)

[総括]

平成24年9月の台風17号により、前田町一丁目地内の横断歩道橋に被害を受けたため、迅速な復旧に努めた。

[実績及び成果]

(1) 道路橋梁災害応急復旧費 1,984,504円

内 容	平成23年度		平成24年度	
		道路損壊復旧	8か所	道路損壊復旧

科目	決算額等 決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
2 項 農 林 水 産 施 設 災 害 復 旧 費	2,092,650	0	0	0	2,092,650
1 目 農 林 水 産 施 設 災 害 復 旧 費	2,092,650	0	0	0	2,092,650

1 農業用施設災害応急復旧費 2,092,650 円 (農地整備課)

[総括]

平成24年6月の台風4号により、沢渡池の倒木を始め、多大な被害を受けたため、迅速な復旧に努めた。

[実績及び成果]

(1) 農業用施設災害応急復旧費 2,092,650円

内 容	平成23年度		平成24年度	
		倒木処理 浚渫工	滝ノ谷池ほか 七股池	倒木処理 法面復旧工 安全施設復旧工

科目	決算額等	決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
			国県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
3 項	そ の 他 復 設 費	35,868,213	0	0	989,669	34,878,544
1 目	そ の 他 復 設 費	35,868,213	0	0	989,669	34,878,544

1 諸施設災害応急復旧費 35,868,213 円 (防災危機管理課始め15課)

[総括]

平成24年6月の台風4号及び9月の台風17号により、公園、学校等の施設に多大な被害を受けたため、迅速な復旧に努めた。

[実績及び成果]

(1) 諸施設災害応急復旧費 35,868,213円

内 容	平成23年度			平成24年度		
		公共施設復旧	津田保育園、牛川東保育園	防災危機管理課	公共施設復旧	岩田防災備蓄倉庫
	保育課	総合老人ホーム	総合老人ホーム	業務課	総合老人ホーム	
	環境保全課	環境調査センターほか	施設課	施設課	西部環境センターほか	
	施設課	プラスチックリサイクルセンターほか	港湾活性課	港湾活性課	資源化センター東西工場棟	
	埋立処理課	最終処分場ほか	土木管理課	土木管理課	ポートインフォメーションセンター	
	港湾活性課	ポートインフォメーションセンター	住宅課	住宅課	豊橋駅周辺施設	
	住宅課	植田住宅ほか	(消)総務課	(消)総務課	南大清水住宅ほか	
	(消)総務課	磯辺分団器具庫ほか	教育政策課	教育政策課	下条分団器具庫ほか	
	教育政策課	南部中学校ほか	生涯学習課	生涯学習課	向山小学校ほか	
	生涯学習課	東陵地区市民館ほか	スポーツ課	スポーツ課	野外教育センターほか	
	スポーツ課	杉山スポーツ広場ほか	美術博物館	美術博物館	トレーニングセンターほか	
	図書館	中央図書館	科学教育センター	科学教育センター	民俗資料収蔵室ほか	
	美術博物館	二川宿本陣中庭門ほか	公園緑地課	公園緑地課	視聴覚教育センター	
	公園緑地課	高師緑地ほか	スポーツ課	倒木処理	高師緑地ほか	
	教育政策課	青陵中学校ほか			中島広場	
	生涯学習課	生活家庭館				
	スポーツ課	中島広場ほか				